SONY

3-868-359-**02** (1)

接続と準備

ここだけ読んでも使えます

ビデオカセットレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

再生

録画・予約

お帰りなサーチ

他機をつないで行う操作

その他

VHS　Hi-Fi

G-CODE®

SLV-R550

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

録画防止機能について

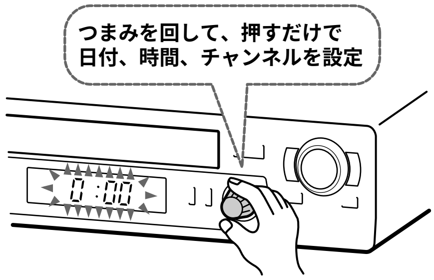
別売りのデジタルCSチューナーで番組をご視聴の場合、番組に録画防止機能（コピーガード）がついている場合があります。この場合、番組によっては録画できないものがありますので、ご注意ください。

Gコードはジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しています。

主な特長

本機は、テレビの電源を入れずに番組の予約ができるかんたん予約ダイヤル付きビデオです。本機ならではの便利な機能を楽しむことができます。

テレビの電源を入れずにかんたん予約ダイヤルで予約できる（☞71ページ）



録画した内容をテレビ画面に表示して、頭出し再生できる（お帰りなサーチ）（☞82ページ）



- 録画した内容を、テープ4本ぶん保存（マイテープメモリー）（☞86ページ）

さらにこんなことができます。

- **内蔵のBSチューナー**でBS放送の視聴および録画（☞54ページ）
- **リモコンの表示窓**で予約（☞58ページ）
- G**コード**®**予約**（☞60ページ）
- **かんたん設定**でGコードとチャンネル、時計をまとめて設定（☞20ページ）
- **ピッタリ録画**でテープ残量を判断し、自動的に録画モードを3倍に切り換え（☞49ページ）
- CM**カット**で録画中にCMとばし（☞76ページ）
- **音声付早見再生**で音声を聞きながら1.5倍速再生（☞65ページ）
- **スタンバイ消費電力スイッチ**で電源を切ったときの消費電力を削減（☞50ページ）
- **自動パワーオフ**で長時間ビデオを使わないと自動的に電源オフ（☞49ページ）
- 別売りのデジタルCSチューナーから録画（☞78ページ）
- **シンクロ録画**で番組予約機能がある機器（デジタルCSチューナーやCATVチューナーなど）から予約録画（☞80ページ）

目次

接続と準備

ここだけ読んでも使えます

再生

録画・予約

お帰りなサーチ

他機をつないで行う操作

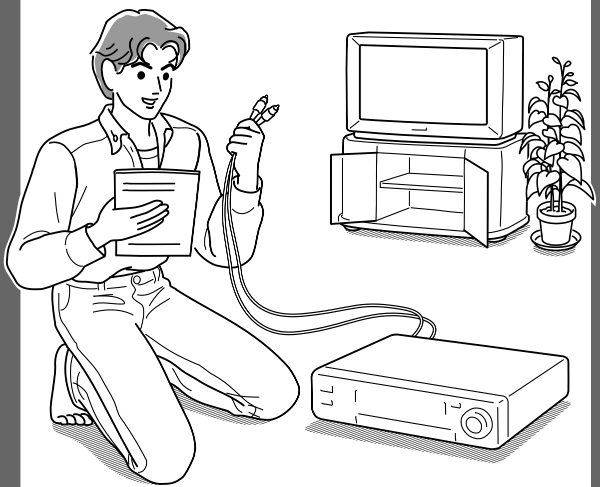
その他

この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。
リモコンと同じなまえのビデオ本体のボタンも同じように使えます。

接続と準備

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどの接続および、時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。
さらに、WOWOWやケーブルテレビ、デジタルCS放送などをお楽しみいただける別売りの機器とのつなぎかたも説明しています。
以下の機器の接続は（　）内のページをご覧ください。

- ビデオカメラ・ビデオデッキなどのビデオ機器（☞91ページ）
- ゲーム機（☞91ページ）



接続と準備の流れ

手順**1**～**8**まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。

手順1：付属品を確かめる ☞5ページ

手順2：リモコンを準備する ☞5ページ

手順3：アンテナとテレビにつなぐ ☞7ページ

手順4：BSアンテナをつなぐ ☞14ページ

手順5：電源コードをつなぐ ☞17ページ

手順6：接続の確認をする ☞17ページ

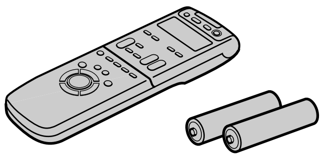
手順7：かんたん設定をする ☞20ページ

手順8：チャンネルとGコードの設定の確認をする ☞26ページ

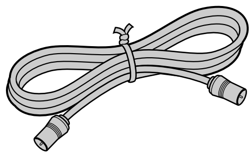
手順1:
付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

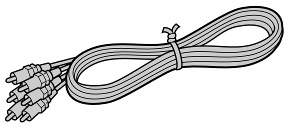
リモコン（1個）と
単3形（R6）乾電池（2個）



F型コネクター付き同軸ケーブル（1本）



映像・音声コード（1本）

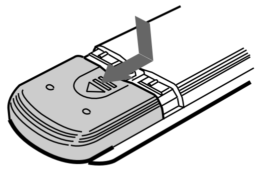


取扱説明書
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書 **（各1部）**

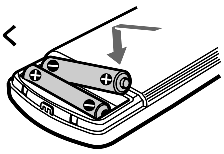
手順2:
リモコンを準備する

乾電池を入れ、ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていることを確認します。リモコンモードが合っていないと、リモコンで操作できません。

1 **裏面のフタを開ける。**

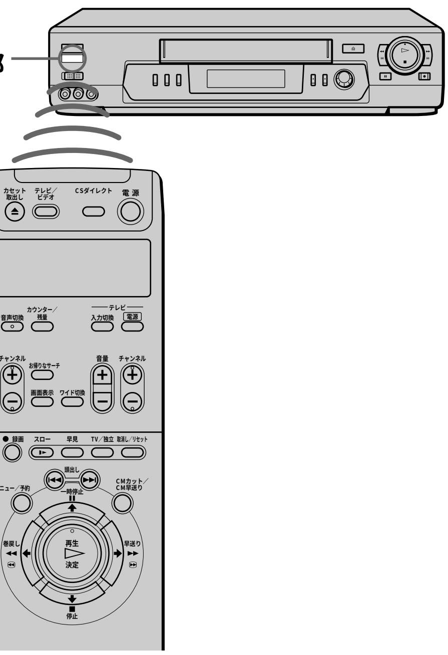


2 **単3形（R6）乾電池を2個入れる。**
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。



リモコンの使いかた

リモコンを使うときは、リモコンをビデオ本体のリモコン受光部に向けて操作します。

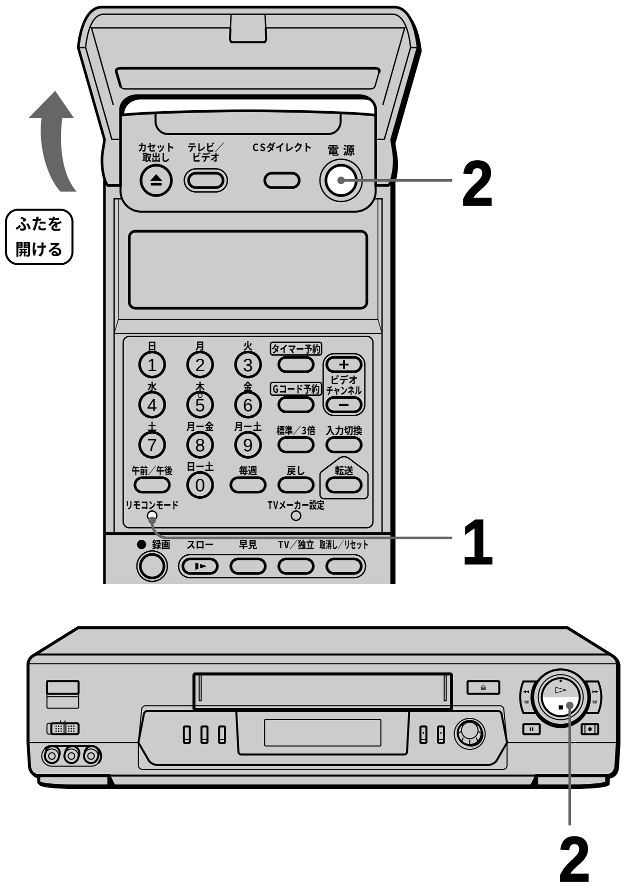


次のページにつづく

手順2：リモコンを準備する（つづき）

2台以上のソニーのビデオデッキを使う

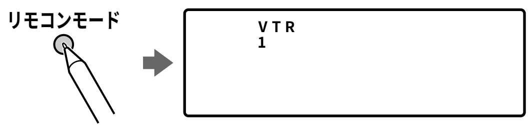
操作したいビデオデッキだけが反応するように、ビデオデッキごとに別のリモコンモードを設定します。例えば、もう1台のビデオデッキが「VTR3」に設定されている場合は、本機を「VTR3」以外に設定します。
本機はお買い上げ時には、リモコン、ビデオ本体とも「VTR3」になっています。リモコンモードスイッチのないビデオの場合は、ベータは「VTR1」、8ミリは「VTR2」、VHSは「VTR3」、DVは「VTR2」または「VTR4」に設定されています。
リモコンモードの設定は、「手順**5**：電源コードをつなぐ」（☛17ページ）が終わってから行ってください。



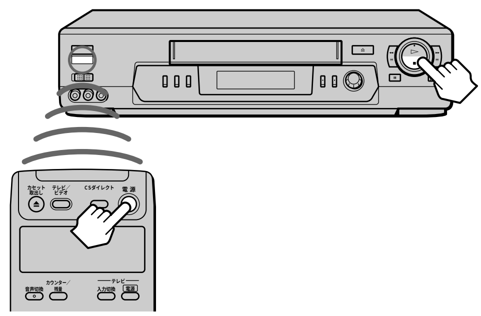
1 **リモコンモードボタンをボールペンの先などで押して、リモコンモードを選ぶ。**
リモコンモードボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

VTR3 → VTR1 → VTR2

リモコンの表示窓



2 **電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押したまま、リモコンの電源スイッチをビデオ本体のリモコン受光部に向けて押す。**
ビデオ本体とリモコンが同じリモコンモードに設定されます。



ビデオ本体のリモコンモードを確認するには

電源が切れているときに、ビデオ本体の停止■ボタンを押します。
ビデオ本体の表示窓に設定されているリモコンモードが出ます。

ビデオ本体の表示窓



ちょっと一言

- リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコン表示窓に▭表示が出たら、リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください。
- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンモードおよびテレビのメーカー番号（☛43ページ）を合わせ直してください。

ご注意

- スタンバイ消費電力スイッチが「低」になっているときは、ビデオ本体のリモコンモードは表示されません。「標準」にしてください（☛50ページ）。
- 付属のリモコンは本機専用です。他のビデオデッキには使用できません。

⚠注意

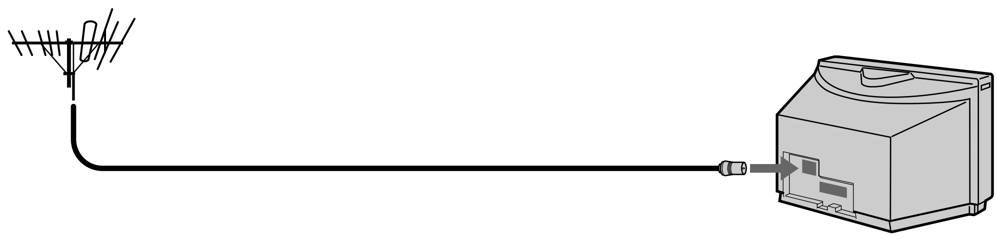
新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください
乾電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

乾電池を長時間使用しないとき、使い切ったときは、リモコンから取り出しておいてください
乾電池を入れたままにしておくと、放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

手順3：アンテナとテレビにつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線をはずして、本機につなぎます。
テレビに映像・音声入力端子があるときと、ないときで本機とテレビのつなぎかたが異なります。

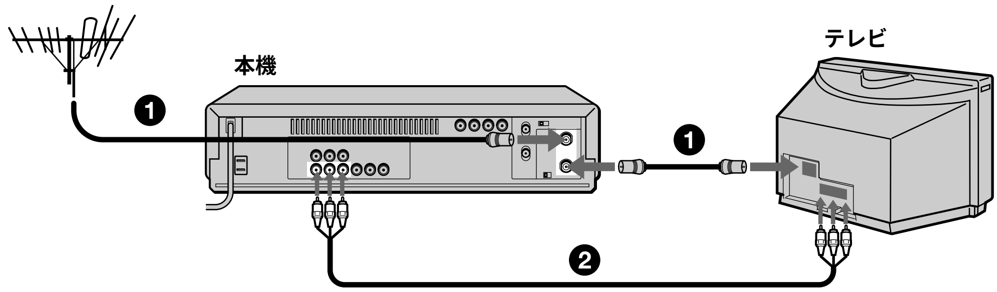
テレビだけを使っていたとき



本機とテレビを使うには

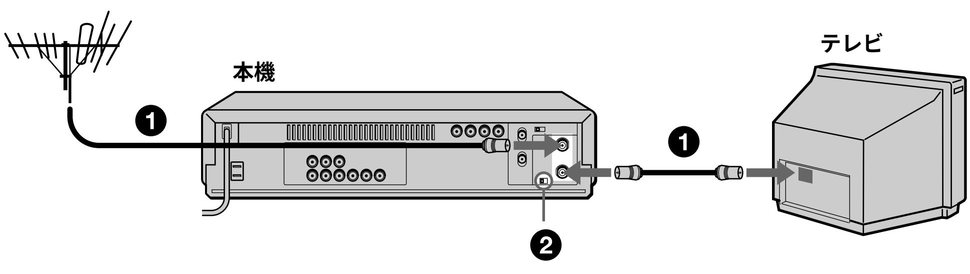
テレビに映像・音声入力端子があるとき

❶ **アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）**
❷ **映像・音声コードをつなぐ（☞12ページ）**



テレビに映像・音声入力端子がないとき

❶ **アンテナ線をつなぐ（☞8ページ）**
❷ **チャンネル切換スイッチを合わせる（☞13ページ）**

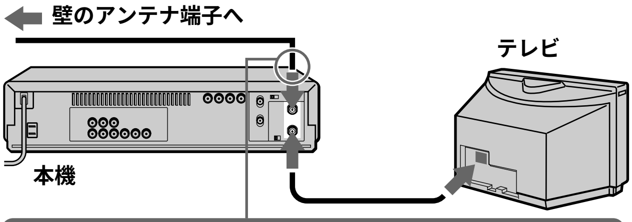


次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

アンテナ線をつなぐ

テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。



アンテナ線の形に合わせて、次のⒶ～Ⓕのつなぎかたを選んでください。

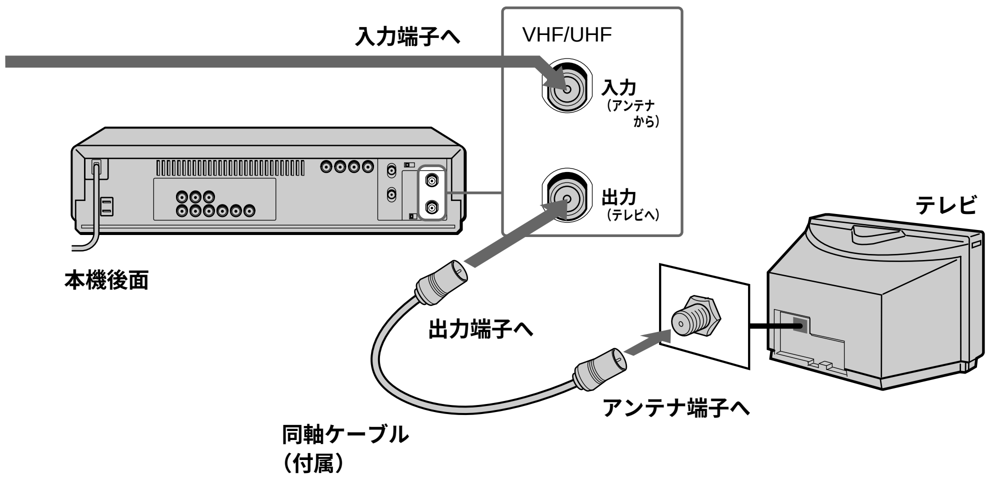
ちょっと一言

- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
  - 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
  - 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

該当する接続がないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

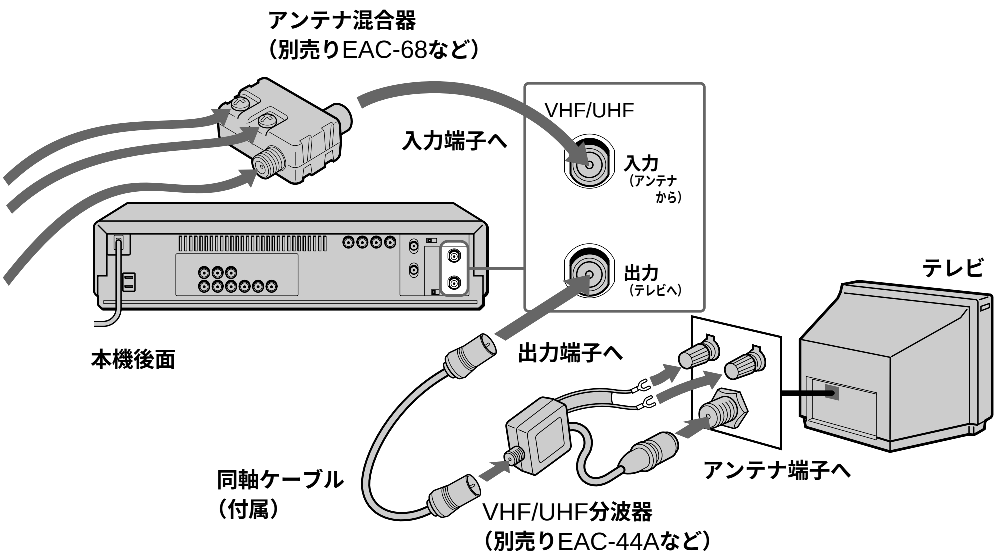
Ⓐプラグ付き同軸ケーブルのとき

マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときはⒻ（☞11ページ）をご覧ください。

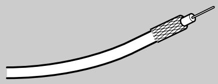


Ⓑフィーダー線＋プラグ付き同軸ケーブルのとき

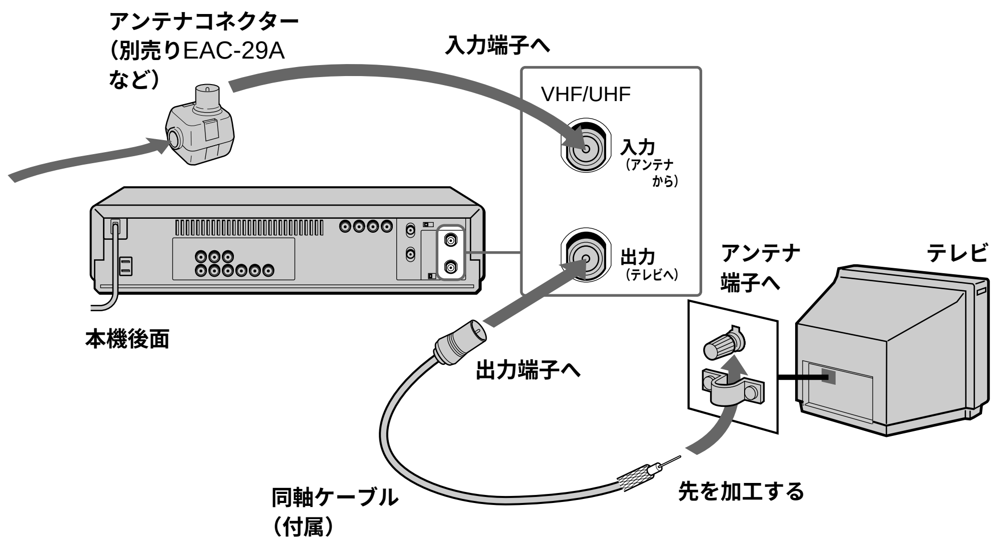
- フィーダー線をつなぐ（☞10ページ）



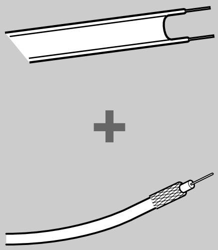
Ⓒプラグなし同軸ケーブルのとき



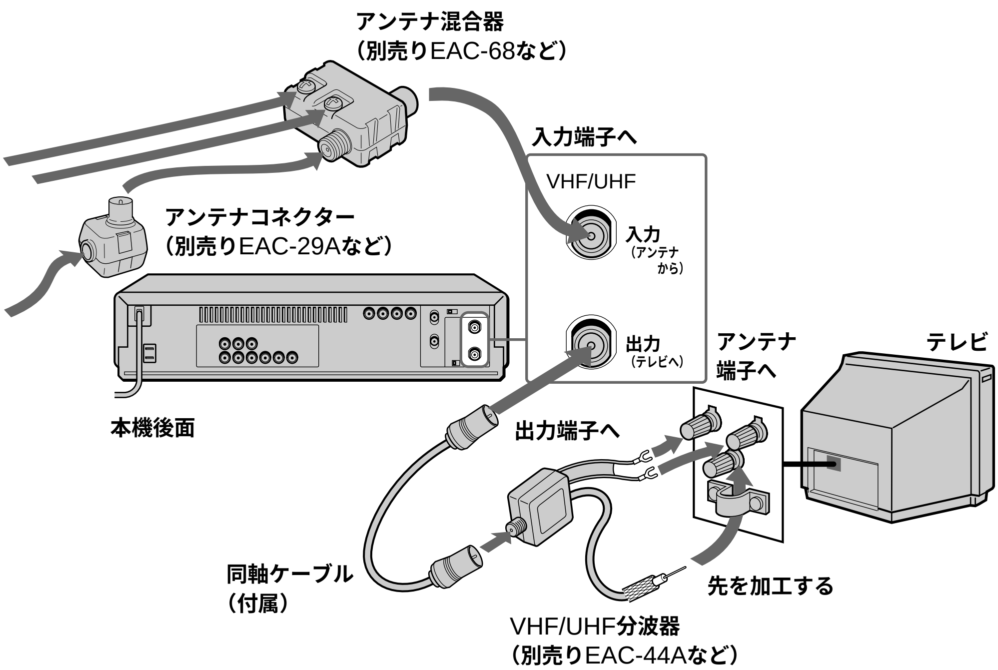
• 同軸ケーブルの先を加工する（☞10ページ）



Ⓓフィーダー線＋プラグなし同軸ケーブルのとき



• 同軸ケーブルの先を加工する（☞10ページ）
• フィーダー線をつなぐ（☞10ページ）



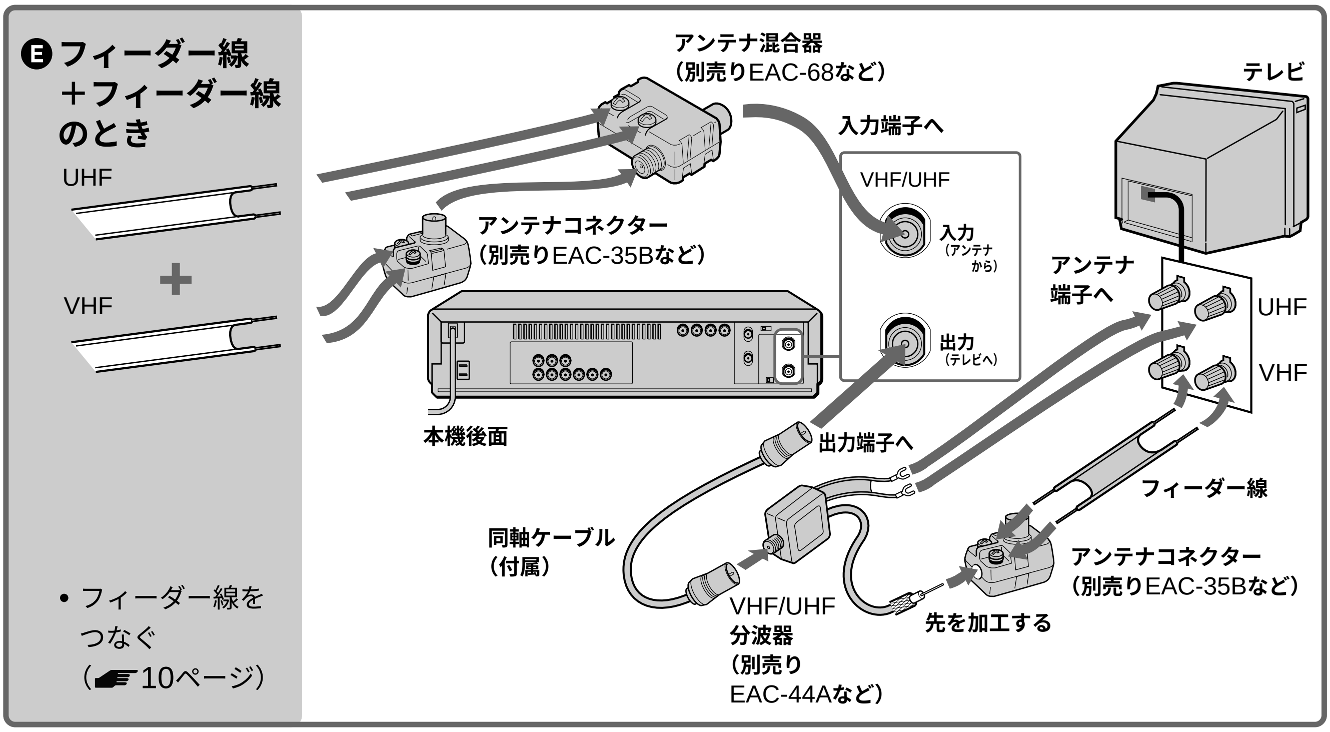
ご注意

• 画像の乱れを防ぐために
  – 本機の上にテレビを直接置かないでください。
  – アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
• アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

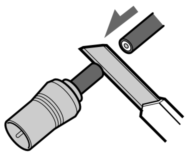
Ⓔ フィーダー線＋フィーダー線のとき



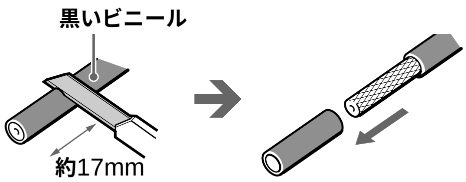
• フィーダー線をつなぐ（☛10ページ）

同軸ケーブルの先を加工する

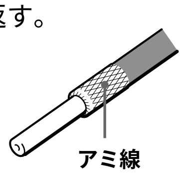
1 プラグが付いているときは、切り取る。



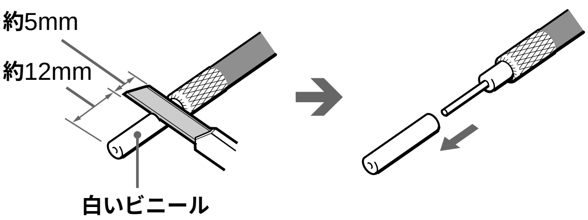
2 外側の黒いビニールだけにすじを入れて切り取る。



3 アミ線を折り返す。

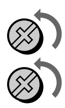


4 芯線にキズをつけないように、内側の白いビニールにすじを入れて切り取る。



フィーダー線をつなぐ

1 ネジをゆるめる。



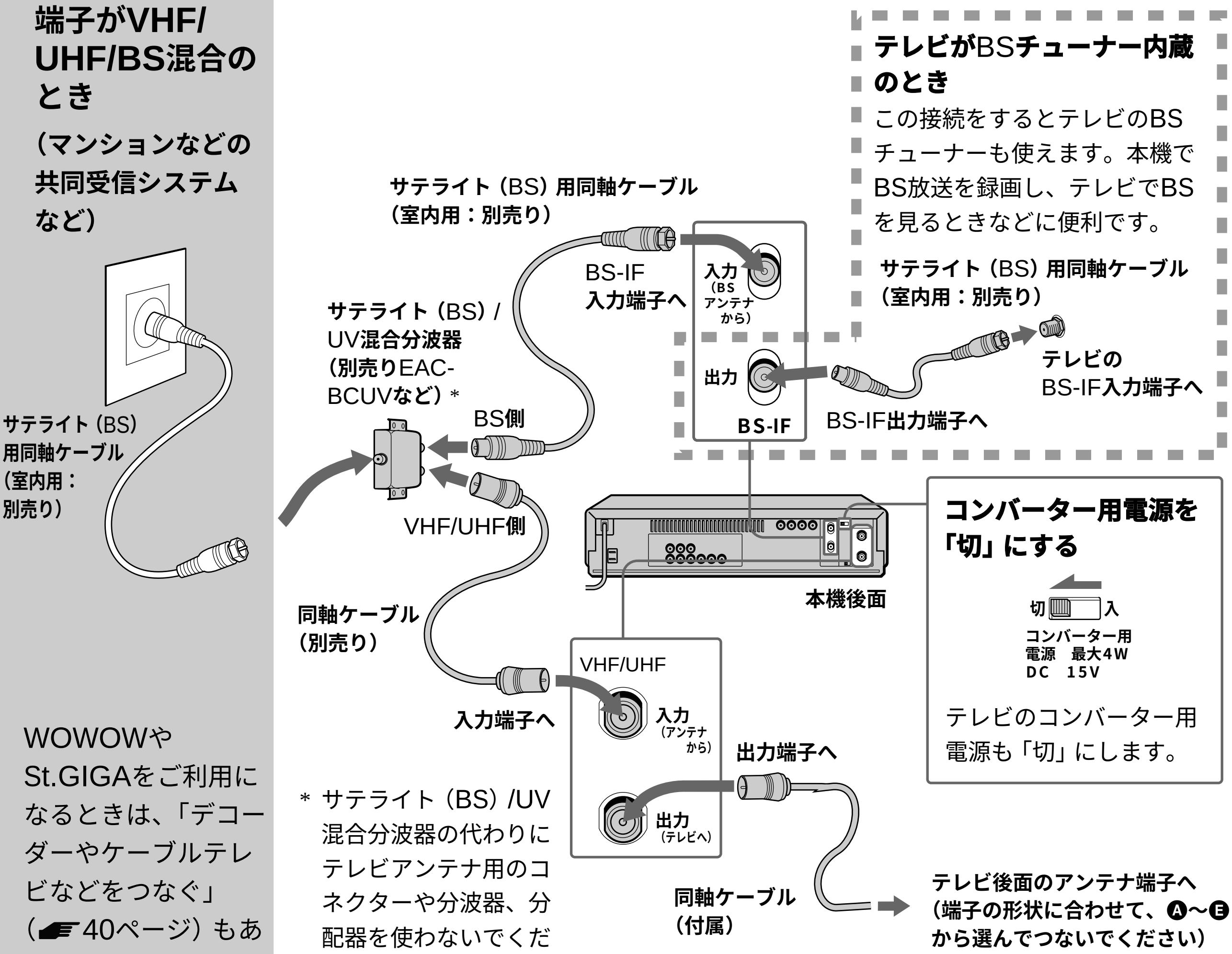
2 芯線を巻き付ける。



3 ネジをしめる。

Ⓕ壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

（マンションなどの共同受信システムなど）



WOWOWやSt.GIGAをご利用になるときは、「デコーダーやケーブルテレビなどをつなぐ」（☛40ページ）もあわせてご覧ください。

＊ サテライト（BS）/UV混合分波器の代わりにテレビアンテナ用のコネクターや分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル

- 室内用：EAC-S310/S320/S330/S350/S3100など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

ちょっと一言

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機と壁のVHF/UHF/BS端子の間につないでください。
- サテライト（BS）分波器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分波器の取扱説明書もご覧ください。

ご注意

- スタンバイ消費電力スイッチが「低」になっているときは、本機につないだ他機のBSチューナー（BSチューナー内蔵テレビなど）でBS放送を受信できません。「標準」にしてください（☛50ページ）。

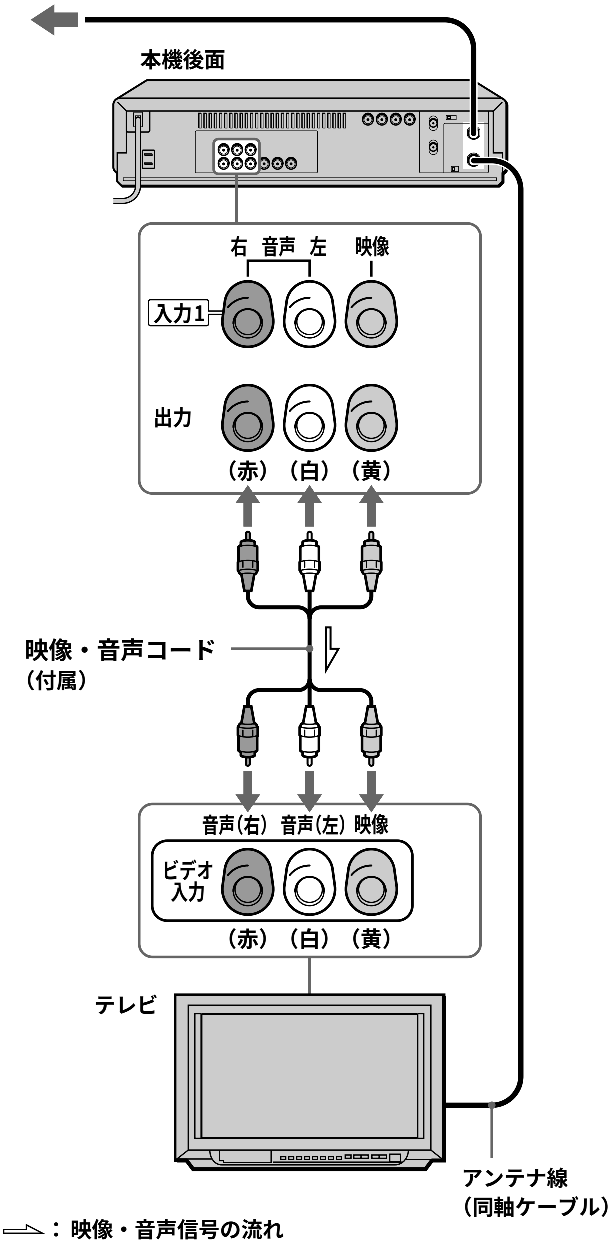
次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ（つづき）

映像・音声コードをつなぐ

（テレビに映像・音声入力端子があるとき）

テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を付属の映像・音声コードでつなぎます。アンテナ線だけの接続より、きれいな画像とステレオ音声が楽しめます。



ビデオを見るときは

つないだテレビの端子（「ビデオ1」、「ビデオ2」など）をテレビの入力切り換えで選びます。

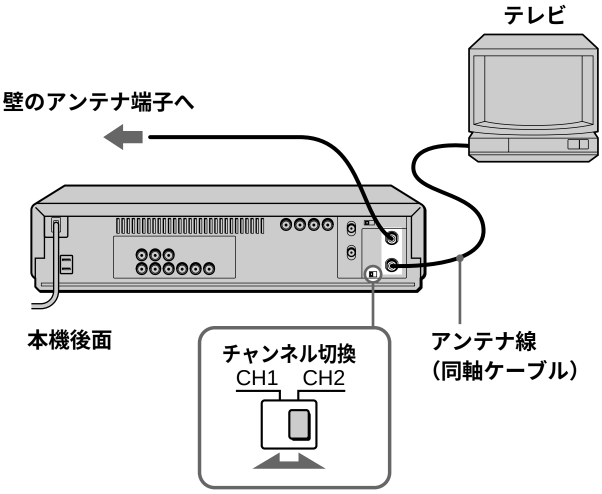
ちょっと一言

- メニューの「各種設定1」の「アンテナ切りかえ」は「手動」のままにしておきます（☛49ページ）。「自動」にすると録画中に裏番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを押す必要がありますが、「手動」ではその必要がなく便利です。
- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。

チャンネル切換スイッチを合わせる

（テレビに映像・音声入力端子がないとき）

テレビに映像・音声入力端子がなく、本機とテレビをアンテナ線（同軸ケーブル）だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせます。
このとき、メニューの「各種設定1」で「アンテナ切りかえ」を「自動」にしてください（☞49ページ）。



ビデオを見るときは

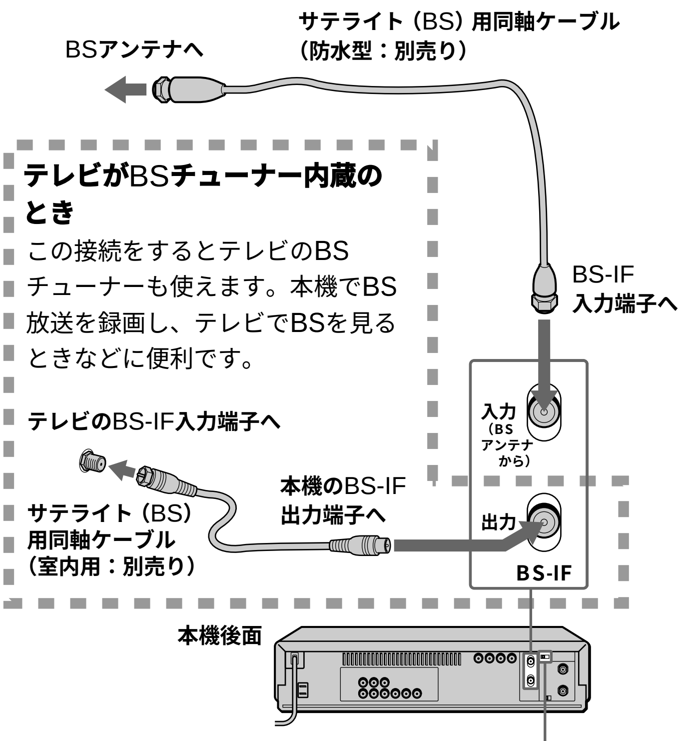
チャンネル切換スイッチで合わせたチャンネル（1または2）を、テレビのチャンネルで選びます。

ご注意

- UHF放送だけの地域でも、テレビのVHF端子と本機のVHF/UHF出力端子をつないでください（☞8ページ）。つながないと、ビデオを見ることができません。
- 音声は常にモノラルになります。

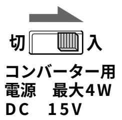
手順4：BSアンテナをつなぐ

BSアンテナをビデオに直接つなぐ方法です。マンションの共同受信システムなどでVHF/UHF/BS混合のときは、☞11ページをご覧ください。
WOWOWやSt.GIGAをご利用になるときは、「デコーダーやケーブルテレビなどをつなぐ」（☞40ページ）もあわせてご覧ください。



テレビがBSチューナー内蔵のとき
この接続をするとテレビのBSチューナーも使えます。本機でBS放送を録画し、テレビでBSを見るときなどに便利です。

コンバーター用電源を「入」にする
BSアンテナのコンバーターに電源を供給するために、「入」にします。



テレビのコンバーター用電源は「切」にします。

⚠警告

BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください

サテライト（BS）用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

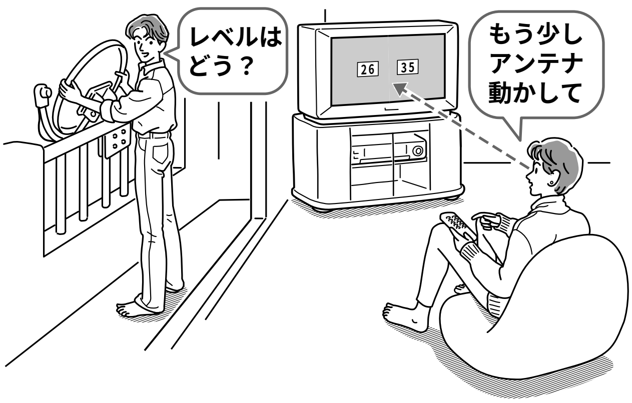
推奨ケーブル
- 室内用：EAC-S310/S320/S330/S350/S3100など
- 室外用：SAK-C10/C20/C30など

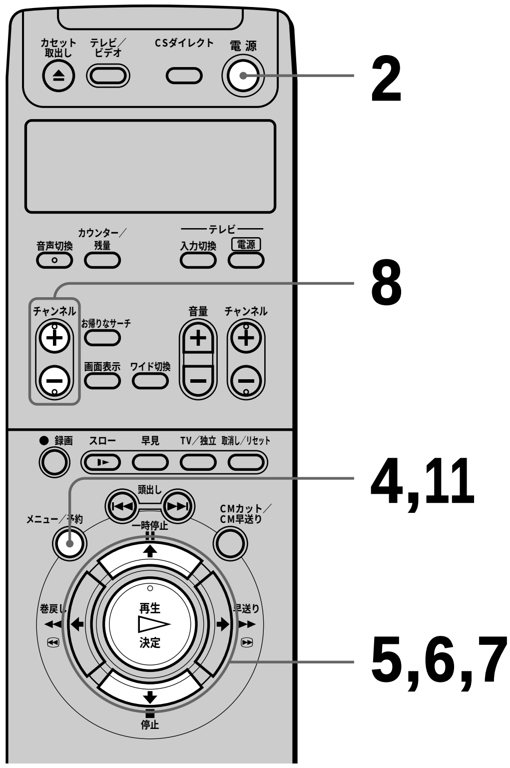
ちょっと一言
- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。
- サテライト（BS）分波器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト（BS）分波器の取扱説明書もご覧ください。

ご注意
- スタンバイ消費電力スイッチが「低」になっているときは、本機につないだ他機のBSチューナー（BSチューナー内蔵テレビなど）でBS放送を受信できません。「標準」にしてください（☞50ページ）。

BSアンテナの向きを調節する

BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。調節には2人必要です。1人がテレビ画面の画像とレベル表示を見て、もう１人がそのレベル表示が最大になるようにBSアンテナを動かして調節します。





1つのBSチャンネルで調節すれば、他のBSチャンネルの調節は不要です。調節する前に、電源コードをつないでください（「手順**5**：電源コードをつなぐ」☛17ページ）。

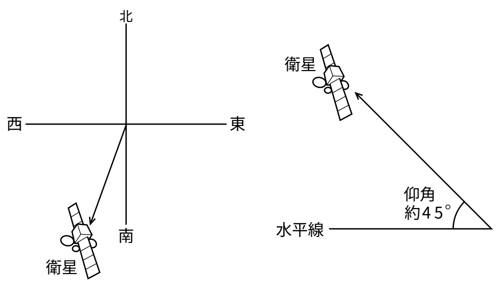
BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店などに依頼することをおすすめします。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 BS**アンテナを南南西の方位に仰角約**45°**を目安として設置する。**

仰角は、アンテナの仰角目盛で合わせます。南南西で仰角約45°の方向に、木や建物などの障害物がない場所を選んでください。

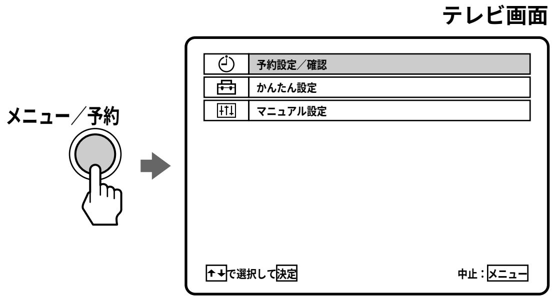


方位および仰角は地域により異なります。BSアンテナが衛星の方向から少しでもずれていると、電波を受信することができません。設置場所や向きなど、詳しくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

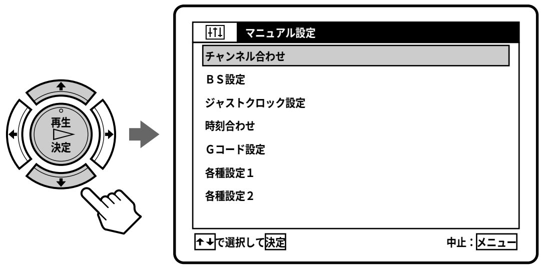
次のページにつづく

手順4：BSアンテナをつなぐ（つづき）

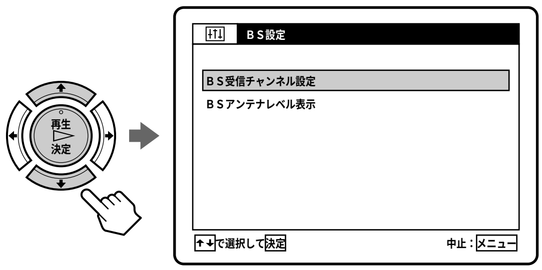
4 **メニュー/予約ボタンを押す。**



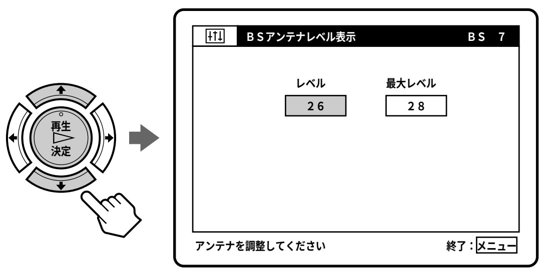
5 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



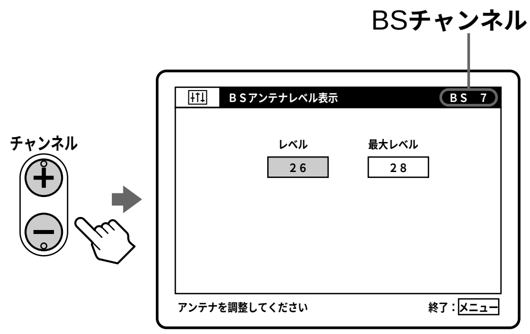
6 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**



7 **↑/↓で「BSアンテナレベル表示」を選び、決定ボタンを押す。**



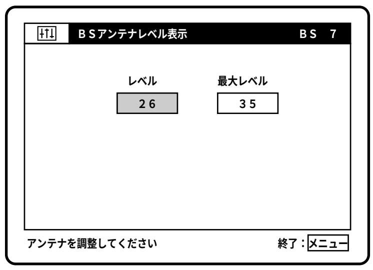
8 **（ビデオ）チャンネル＋/－ボタンでBSチャンネルを選ぶ。**



9 **テレビにBS放送の画像が出るように、BSアンテナを動かす。**

BS放送の画像がテレビに映った状態で、「最大レベル」の数字がより大きくなるようにします。20以下では受信できないことがあります。

- BS放送の受信電波が弱くノイズが出るときは
  別売りのサテライト（BS）ブースター（BO-BC20など）を本機とBSアンテナの間につないでください。



10 **「レベル」と「最大レベル」の数字が一致または一番近づいたところで、アンテナを固定する。**

「レベル」が変わらないことを確認しながら、アンテナを固定します。

11 **メニュー/予約ボタンを押す。**

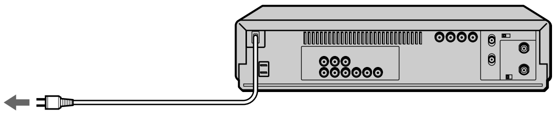
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**4**からやり直してください。

手順5：電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

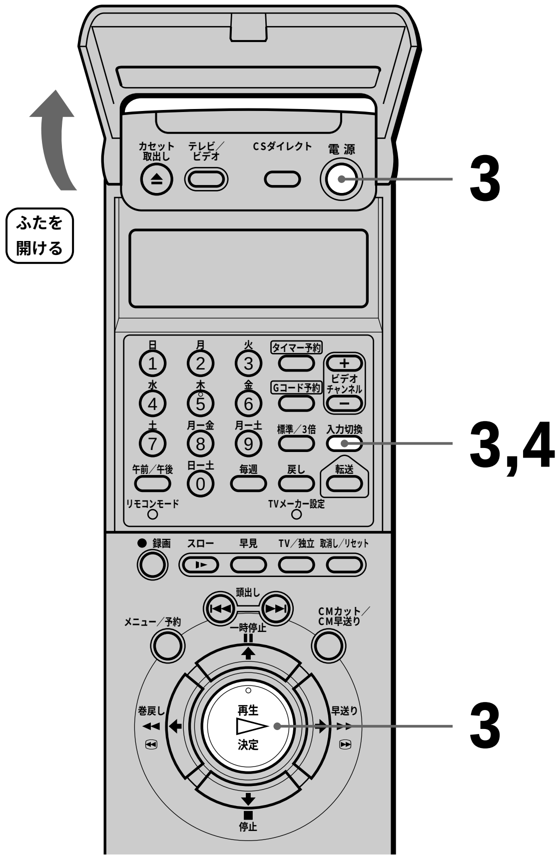


他機の電源として本機の電源コンセントを使うには

他機の電源コードを本機後面の電源コンセントにつなぎます。ただし、消費電力が200Wを超える機器はつながないでください。

手順6：接続の確認をする

ここでは、アンテナとテレビに本機が正しくつながれていることを確認します。



1 **テレビの電源を入れる。**
テレビ画面にテレビ番組が映れば、アンテナ線は正しく接続されています。

2 **テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**
本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、テレビのチャンネルを1または2に合わせます。

次のページにつづく

手順6：接続の確認をする（つづき）

3

- **録画してあるカセットがあるとき**

1 カセットを入れる。
ビデオの電源が自動的に入ります。

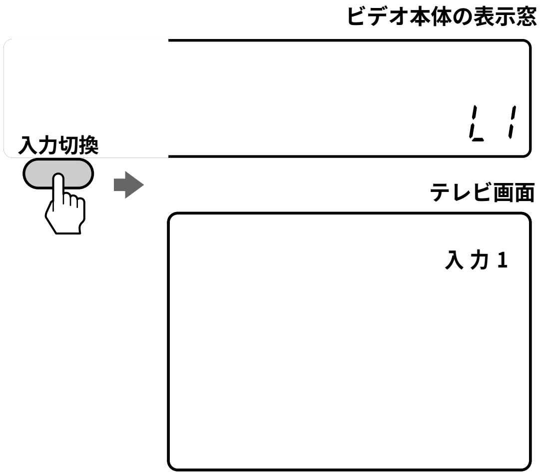
2 再生▷ボタンを押す。
テレビ画面にビデオの画像が映り、音声が聞こえれば、本機とテレビは正しく接続されています。



- **録画してあるカセットがないとき**

1 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

2 入力切換ボタンを押して、チャンネルを変える。
ビデオ本体の表示窓と、テレビ画面に同じチャンネルが表示されれば、本機とテレビは正しく接続されています。

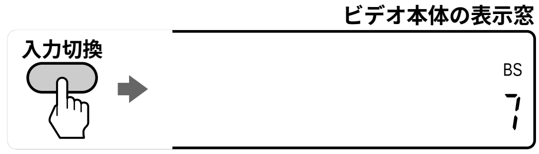


4

BSアンテナをつないだときは、入力切換ボタンを押して、BSチャンネルを選ぶ。
入力切換ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2

テレビ画面にBS放送の番組が映れば、BSアンテナは正しく接続されています。



正しく接続されているときは、続いて「手順**7**：かんたん設定をする」（☛20ページ）をご覧ください。

こんなときは

テレビ番組が映らない。
→本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☞8〜11ページ）。
→本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子を、付属の同軸ケーブルでつないでください（☞8〜11ページ）。
→アンテナ線、および付属の同軸ケーブルをしっかりとつないでください。

本機の電源が入らない。
→電源コードを正しくつないでください（☞17ページ）。

リモコンで操作できない。
→乾電池の⊕と⊖を正しい向きで入れてください（☞5ページ）。
→リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

再生画像が映らない、または音声が聞こえない。
→テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードでつないでください（☞12ページ）。
→本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせてください（☞13ページ）。そのあと、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を出してください。
→映像・音声コードのプラグを端子にしっかりと差し込んでください。

テレビ画面にチャンネルが表示されない。
→テレビに映像・音声入力端子があるときは、本機の出力端子とテレビの入力端子を映像・音声コードでつないでください（☞12ページ）。
→本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル（1または2）に合わせてください（☞13ページ）。
→映像・音声コードのプラグを端子にしっかりと差し込んでください。

BS放送の番組が映らない。
→本機のBS-IF入力端子にBSアンテナをつないでください（☞11、14ページ）。
→BSアンテナの向きを調節してください（☞15ページ）。
→BSアンテナを直接本機につないでいるときは、BSアンテナのコンバーターに電源を供給するために、本機のコンバーター用電源を「入」にしてください（☞14ページ）。このとき、テレビのコンバーター用電源は「切」にします。
→マンションなどの共同受信システムなどでBSアンテナをつないでいるときは、本機のコンバーター用電源を「切」にしてください（☞11ページ）。

手順7：かんたん設定をする（Gコード®・チャンネル・時計合わせ）

Gコード設定および自動チャンネル合わせ、時計合わせをまとめてできます。
Gコードで予約するには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gコードの設定をする必要があります。
地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違うため、その地域でGコード予約できるチャンネルを設定するための番号です。

地域番号を選ぶ

お住まいの地域の地域番号を右の「Gコード地域番号・放送局表」から選んでください。そのあと、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（☛24ページ）にしたがって、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。



次のようなときは、「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（☛24ページ）で地域番号を入れたあとに、手動で変更することができます。

- 表の中の放送局以外に映る放送局がある。
  「Gコード予約できる放送局を追加する」（☛31ページ）
- 表の中の表示チャンネルがテレビのチャンネルと違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛28ページ）
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合で、表の中の表示チャンネルが違う。「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☛28ページ）

Gコード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局を一覧表にしています。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域
札幌　01
地域番号
「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」の手順**5**（☛24ページ）で入れる番号

例：ビデオを3チャンネルにすると、NHK総合（識別番号80）が映る
80→03（NHK総合）
放送局名
ガイドチャンネル
Gコードのための放送局の識別番号
表示チャンネル
画面に映るチャンネル（一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
北海道	札幌	01	80→03（NHK総合） 01→01（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→17（テレビ北海道）	90→12（NHK教育） 05→05（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	旭川	48	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→33（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
	北見	49	80→09（NHK総合） 01→53（北海道放送） 35→61（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→59（北海道文化放送）
	帯広	50	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→34（北海道テレビ）	90→12（NHK教育） 05→10（札幌テレビ） 27→32（北海道文化放送）
	釧路	51	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→41（北海道文化放送）
	函館	52	80→04（NHK総合） 01→06（北海道放送） 35→35（北海道テレビ） 17→21（テレビ北海道）	90→10（NHK教育） 05→12（札幌テレビ） 27→27（北海道文化放送）
	室蘭	66	80→09（NHK総合） 01→11（北海道放送） 35→39（北海道テレビ） 17→29（テレビ北海道）	90→02（NHK教育） 05→07（札幌テレビ） 27→37（北海道文化放送）
青森	青森	02	80→03（NHK総合） 01→01（青森放送） 34→34（青森朝日放送） 35→35（北海道テレビ）	90→05（NHK教育） 38→38（青森テレビ） 27→27（北海道文化放送） 05→12（札幌テレビ）
	八戸	53	80→09（NHK総合） 01→11（青森放送） 34→31（青森朝日放送） 06→02（岩手放送）	90→07（NHK教育） 38→33（青森テレビ） 33→29（岩手めんこいテレビ） 35→37（テレビ岩手）
岩手	盛岡	03	80→04（NHK総合） 06→06（岩手放送） 33→33（岩手めんこいテレビ） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→08（NHK教育） 35→35（テレビ岩手） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送） 20→31（岩手朝日テレビ）
宮城	仙台	04	80→03（NHK総合） 01→01（東北放送） 34→34（宮城テレビ） 06→06（岩手放送）	90→05（NHK教育） 12→12（仙台放送） 32→32（東日本放送）
秋田	秋田	05	80→09（NHK総合） 11→11（秋田放送） 31→31（秋田朝日放送）	90→02（NHK教育） 37→37（秋田テレビ） 34→34（青森朝日放送）
	大館	54	80→04（NHK総合） 11→06（秋田放送） 31→59（秋田朝日放送） 01→01（東北放送）	90→08（NHK教育） 37→57（秋田テレビ） 38→38（青森テレビ）
山形	山形	06	80→08（NHK総合） 10→10（山形放送） 36→36（テレビユー山形）	90→04（NHK教育） 38→38（山形テレビ） 30→30（さくらんぼテレビ）
	鶴岡	55	80→03（NHK総合） 10→01（山形放送） 36→22（テレビユー山形）	90→06（NHK教育） 38→39（山形テレビ） 30→24（さくらんぼテレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
福島	福島	07	80→09（NHK総合） 11→11（福島テレビ） 35→35（福島放送） 01→01（東北放送） 12→12（仙台放送）	90→02（NHK教育） 33→33（福島中央テレビ） 31→31（テレビユー福島） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）
	会津若松	56	80→01（NHK総合） 11→06（福島テレビ） 35→41（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→03（NHK教育） 33→37（福島中央テレビ） 31→47（テレビユー福島） 12→12（仙台放送）
	いわき	57	80→04（NHK総合） 11→08（福島テレビ） 35→60（福島放送） 34→34（宮城テレビ） 32→32（東日本放送）	90→10（NHK教育） 33→58（福島中央テレビ） 31→62（テレビユー福島） 12→12（仙台放送） 01→01（東北放送）
茨城	水戸	08	80→44（NHK総合） 04→42（日本テレビ） 08→38（フジテレビ） 12→32（テレビ東京） 23→31（とちぎテレビ）	90→46（NHK教育） 06→40（TBSテレビ） 10→36（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	日立	67	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 16→16（放送大学） 23→31（とちぎテレビ）	90→27（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 38→38（テレビ埼玉）
	矢板	68	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉） 23→31（とちぎテレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 48→48（群馬テレビ） 16→40（放送大学）
埼玉	浦和	11	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ） 23→31（とちぎテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ） 16→16（放送大学）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 04→25（日本テレビ） 08→21（フジテレビ） 12→17（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）	90→35（NHK教育） 06→23（TBSテレビ） 10→19（テレビ朝日） 38→28（テレビ埼玉） 48→48（群馬テレビ）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 04→53（日本テレビ） 08→57（フジテレビ） 12→61（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→47（MXテレビ）	90→49（NHK教育） 06→55（TBSテレビ） 10→59（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 04→26（日本テレビ） 08→22（フジテレビ） 12→18（テレビ東京） 42→42（TVKテレビ） 14→28（MXテレビ）	90→32（NHK教育） 06→24（TBSテレビ） 10→20（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
神奈川	横浜	14	80→01（NHK総合） 04→04（日本テレビ） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 46→46（千葉テレビ） 14→14（MXテレビ）	90→03（NHK教育） 06→06（TBSテレビ） 10→10（テレビ朝日） 42→42（TVKテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）
	平塚	72	80→33（NHK総合） 04→35（日本テレビ） 08→39（フジテレビ） 12→43（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→29（NHK教育） 06→37（TBSテレビ） 10→41（テレビ朝日） 42→31（TVKテレビ）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 42→46（TVKテレビ）
新潟	新潟	15	80→08（NHK総合） 05→05（新潟放送） 29→29（テレビ新潟）	90→12（NHK教育） 35→35（新潟総合テレビ） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 05→05（山梨放送） 04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 06→06（TBSテレビ） 31→31（静岡第一テレビ） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 37→37（テレビ山梨） 08→08（フジテレビ） 12→12（テレビ東京） 11→11（信越放送） 35→35（テレビ静岡）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 11→11（信越放送） 30→30（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→09（NHK教育） 38→38（長野放送） 20→20（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 11→06（信越放送） 30→42（テレビ信州） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→03（NHK教育） 38→40（長野放送） 20→44（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 30→48（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→40（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 30→40（テレビ信州） 38→42（長野放送） 05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ）	90→46（NHK教育） 11→48（信越放送） 20→50（長野朝日放送） 01→01（東海テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 06→06（北陸放送）	90→10（NHK教育） 34→34（富山テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 37→37（石川テレビ）
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 01→01（北日本放送） 32→32（チューリップテレビ） 39→39（福井テレビ）	90→08（NHK教育） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送） 34→34（富山テレビ） 11→11（福井放送）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 11→11（福井放送） 06→06（北陸放送） 33→33（テレビ金沢） 34→34（京都テレビ）	90→03（NHK教育） 39→39（福井テレビ） 37→37（石川テレビ） 25→25（北陸朝日放送）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 37→37（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
	長良	76	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→59（名古屋テレビ放送） 37→61（岐阜放送） 33→33（三重テレビ）	90→49（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）

次のページにつづく

手順7：かんたん設定をする（つづき）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 11→11（静岡放送） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→02（NHK教育） 35→35（テレビ静岡） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 11→06（静岡放送） 33→28（静岡朝日テレビ） 25→25（テレビ愛知） 05→05（中部日本放送）	90→08（NHK教育） 35→34（テレビ静岡） 31→30（静岡第一テレビ） 01→01（東海テレビ）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 11→41（静岡放送） 33→29（静岡朝日テレビ）	90→54（NHK教育） 35→39（テレビ静岡） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 11→55（静岡放送） 33→57（静岡朝日テレビ）	90→51（NHK教育） 35→59（テレビ静岡） 31→61（静岡第一テレビ）
	島田	79	80→01（NHK総合） 11→05（静岡放送） 33→50（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 35→58（テレビ静岡） 31→48（静岡第一テレビ）
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知） 37→37（岐阜放送）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 33→33（三重テレビ）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 05→62（中部日本放送） 11→60（名古屋テレビ放送） 25→52（テレビ愛知）	90→50（NHK教育） 01→56（東海テレビ） 35→58（中京テレビ）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→61（名古屋テレビ放送） 25→49（テレビ愛知）	90→51（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→59（中京テレビ）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 05→05（中部日本放送） 11→11（名古屋テレビ放送） 33→33（三重テレビ） 08→08（関西テレビ） 04→04（毎日テレビ）	90→09（NHK教育） 01→01（東海テレビ） 35→35（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知） 10→10（読売テレビ） 06→06（朝日放送）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 05→55（中部日本放送） 11→61（名古屋テレビ放送） 33→59（三重テレビ） 30→30（テレビ和歌山）	90→49（NHK教育） 01→57（東海テレビ） 35→47（中京テレビ） 25→25（テレビ愛知）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 04→36（毎日テレビ） 08→40（関西テレビ） 30→30（びわ湖放送）	90→46（NHK教育） 06→38（ABCテレビ） 10→42（読売テレビ） 34→34（京都テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 30→56（びわ湖放送）	90→50（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 34→34（京都テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪） 55→26（奈良テレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→58（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→50（NHK教育） 06→56（ABCテレビ） 10→60（読売テレビ） 34→62（京都テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪） 36→36（サンテレビ）	90→12（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 34→34（京都テレビ） 30→30（びわ湖放送）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 04→18（毎日テレビ） 08→22（関西テレビ） 36→36（サンテレビ）	90→26（NHK教育） 06→20（ABCテレビ） 10→24（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 36→56（サンテレビ）	90→52（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	北淡垂水	86	80→51（NHK総合） 04→53（毎日テレビ） 08→59（関西テレビ） 36→55（サンテレビ）	90→49（NHK教育） 06→57（ABCテレビ） 10→61（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	三木	87	80→44（NHK総合） 04→34（毎日テレビ） 08→40（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→46（NHK教育） 06→38（ABCテレビ） 10→42（読売テレビ） 36→55（サンテレビ）
	長田	88	80→44（NHK総合） 04→38（毎日テレビ） 08→42（関西テレビ） 36→34（サンテレビ）	90→46（NHK教育） 06→40（ABCテレビ） 10→48（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→58（関西テレビ） 36→62（サンテレビ）	90→50（NHK教育） 06→56（ABCテレビ） 10→60（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 55→55（奈良テレビ） 34→34（京都テレビ）	90→48（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
	生駒奈良北	90	80→24（NHK総合） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 55→26（奈良テレビ）	90→22（NHK教育） 06→06（ABCテレビ） 10→10（読売テレビ） 19→19（テレビ大阪）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 04→42（毎日テレビ） 08→46（関西テレビ） 30→30（テレビ和歌山）	90→26（NHK教育） 06→44（ABCテレビ） 10→48（読売テレビ） 36→36（サンテレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 04→54（毎日テレビ） 08→60（関西テレビ） 30→56（テレビ和歌山）	90→52（NHK教育） 06→58（ABCテレビ） 10→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 01→01（日本海テレビ） 34→24（山陰中央テレビ）	90→04（NHK教育） 10→22（山陰放送）
島根	松江	32	80→06（NHK総合） 10→10（山陰放送） 01→30（日本海テレビ）	90→12（NHK教育） 34→34（山陰中央テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 10→05（山陰放送） 01→54（日本海テレビ）	90→09（NHK教育） 34→58（山陰中央テレビ）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 11→11（山陽放送） 23→23（テレビせとうち） 33→25（瀬戸内海放送）	90→03（NHK教育） 35→35（岡山放送） 09→09（西日本放送）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 04→04（中国放送） 35→35（広島ホームテレビ） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送）	90→07（NHK教育） 12→12（広島テレビ） 31→31（テレビ新広島） 29→29（あいテレビ）
	福山	60	80→05（NHK総合） 04→07（中国放送） 35→57（広島ホームテレビ） 09→09（西日本放送） 29→29（あいテレビ）	90→03（NHK教育） 12→11（広島テレビ） 31→54（テレビ新広島） 10→10（南海放送） 37→37（愛媛放送）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 11→11（山口放送） 28→28（山口朝日放送） 19→23（テレビQ） 37→35（福岡放送）	90→01（NHK教育） 38→38（テレビ山口） 09→10（テレビ西日本） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 11→04（山口放送） 28→21（山口朝日放送） 19→23（テレビQ） 37→35（福岡放送）	90→41（NHK教育） 38→33（テレビ山口） 09→10（テレビ西日本） 04→08（RKB毎日放送） 01→02（九州朝日放送）
徳島	徳島	36	80→03（NHK総合） 01→01（四国テレビ） 06→06（朝日放送） 10→10（読売テレビ） 30→55（テレビ和歌山）	90→38（NHK教育） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ） 36→36（サンテレビ） 19→19（テレビ大阪）
香川	高松	37	80→37（NHK総合） 33→33（瀬戸内海放送） 11→29（山陽放送） 23→19（テレビせとうち） 06→06（朝日放送） 10→10（読売テレビ）	90→39（NHK教育） 09→41（西日本放送） 35→31（岡山放送） 04→04（毎日テレビ） 08→08（関西テレビ）
	西讃岐	93	80→44（NHK総合） 33→42（瀬戸内海放送） 11→18（山陽放送） 23→16（テレビせとうち）	90→40（NHK教育） 09→20（西日本放送） 35→22（岡山放送） 12→12（広島テレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
愛媛	松山	38	80→06（NHK総合） 10→10（南海放送） 29→29（あいテレビ） 25→25（愛媛朝日テレビ） 04→04（中国放送）	90→02（NHK教育） 37→37（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島） 12→12（広島テレビ）
	新居浜	62	80→02（NHK総合） 10→06（南海放送） 29→27（あいテレビ） 25→14（愛媛朝日テレビ） 12→12（広島テレビ）	90→04（NHK教育） 37→36（愛媛放送） 35→35（広島ホームテレビ） 31→31（テレビ新広島）
高知	高知	39	80→04（NHK総合） 08→08（高知放送） 01→01（四国テレビ） 40→40（高知さんさんテレビ）	90→06（NHK教育） 38→38（テレビ高知） 09→41（西日本放送）
福岡	福岡	40	80→03（NHK総合） 04→04（RKB毎日放送） 09→09（テレビ西日本） 19→19（テレビQ）	90→06（NHK教育） 01→01（九州朝日放送） 37→37（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	北九州	63	80→06（NHK総合） 04→08（RKB毎日放送） 09→10（テレビ西日本） 19→23（テレビQ） 11→04（山口放送）	90→12（NHK教育） 01→02（九州朝日放送） 37→35（福岡放送） 28→21（山口朝日放送） 38→33（テレビ山口）
	久留米	94	80→46（NHK総合） 04→48（RKB毎日放送） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ）	90→54（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→52（福岡放送） 36→36（サガテレビ）
	大牟田	95	80→53（NHK総合） 04→61（RKB毎日放送） 09→55（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→50（NHK教育） 01→58（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 11→11（熊本放送） 16→16（熊本朝日放送）
	行橋	96	80→49（NHK総合） 04→60（RKB毎日放送） 09→54（テレビ西日本） 19→19（テレビQ） 05→51（大分放送）	90→46（NHK教育） 01→57（九州朝日放送） 37→43（福岡放送） 36→37（テレビ大分）
佐賀	佐賀	41	80→38（NHK総合） 36→36（サガテレビ） 09→60（テレビ西日本） 19→14（テレビQ） 01→57（九州朝日放送）	90→40（NHK教育） 11→11（熊本放送） 37→52（福岡放送） 04→48（RKB毎日放送）
長崎	長崎	42	80→03（NHK総合） 05→05（長崎放送） 27→27（長崎文化放送） 19→19（テレビQ） 22→22（熊本県民テレビ） 11→11（熊本放送）	90→01（NHK教育） 37→37（テレビ長崎） 25→25（長崎国際テレビ） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送）
	佐世保	97	80→08（NHK総合） 05→10（長崎放送） 27→31（長崎文化放送） 36→41（サガテレビ）	90→02（NHK教育） 37→35（テレビ長崎） 25→17（長崎国際テレビ）
	諫早	98	80→47（NHK総合） 05→49（長崎放送） 27→24（長崎文化放送） 22→22（熊本県民テレビ） 34→34（テレビ熊本）	90→45（NHK教育） 37→42（テレビ長崎） 25→20（長崎国際テレビ） 16→16（熊本朝日放送） 11→11（熊本放送）
熊本	熊本	43	80→09（NHK総合） 11→11（熊本放送） 22→22（熊本県民テレビ） 19→19（テレビQ） 04→04（RKB毎日放送） 37→37（福岡放送）	90→02（NHK教育） 34→34（テレビ熊本） 16→16（熊本朝日放送） 01→01（九州朝日放送） 05→05（長崎放送） 36→36（サガテレビ）
大分	大分	44	80→03（NHK総合） 05→05（大分放送） 24→24（大分朝日放送） 10→06（宮崎放送）	90→12（NHK教育） 36→36（テレビ大分） 19→19（テレビQ）
宮崎	宮崎	45	80→08（NHK総合） 10→10（宮崎放送） 32→48（鹿児島放送） 38→52（鹿児島テレビ）	90→12（NHK教育） 35→35（テレビ宮崎） 30→42（鹿児島読売テレビ） 01→62（南日本放送）
	延岡	64	80→04（NHK総合） 10→06（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 35→39（テレビ宮崎）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
鹿児島	鹿児島	46	80→03（NHK総合） 01→01（南日本放送） 32→32（鹿児島放送） 22→40（熊本県民テレビ） 34→42（テレビ熊本）	90→05（NHK教育） 38→38（鹿児島テレビ） 30→30（鹿児島読売テレビ） 16→36（熊本朝日放送）
	阿久根	65	80→08（NHK総合） 01→10（南日本放送） 32→23（鹿児島放送） 22→36（熊本県民テレビ） 11→06（熊本放送）	90→12（NHK教育） 38→35（鹿児島テレビ） 30→17（鹿児島読売テレビ） 16→32（熊本朝日放送） 34→38（テレビ熊本）
	鹿屋	99	80→04（NHK総合） 01→06（南日本放送） 32→31（鹿児島放送） 10→10（宮崎放送）	90→02（NHK教育） 38→33（鹿児島テレビ） 30→25（鹿児島読売テレビ） 35→39（テレビ宮崎）
沖縄	那覇	47	80→02（NHK総合） 10→10（琉球放送） 28→28（琉球朝日放送）	90→12（NHK教育） 08→08（沖縄テレビ）

BS放送およびCATVのガイドチャンネル表

次の場合には、BS放送やCATVをGコード予約できます。

- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS放送を本機でご覧になれる場合
  BS放送およびCATVをGコード予約できます。「1～62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには」（☞33ページ）にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。
- 本機の入力端子にCATVチューナーなどをつないだ場合
  「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☞33ページ）にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。

- **ガイドチャンネル**
  以下の表にしたがって入れます（BS放送のガイドチャンネルはお買い上げ時に設定されているので、入れる必要はありません）。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74（NHK衛星第1） 76（NHK衛星第2）	75（ハイビジョン） 73（WOWOW）
ケーブルネットワーク	40（NNN24） 50（チャンネルNECO）	49（CSN1ムービーチャンネル） 51（ゴルフネットワーク）

- **表示チャンネル**
  チャンネル合わせで設定したチャンネル（画面に映るチャンネル）の番号を入れます。

ご注意

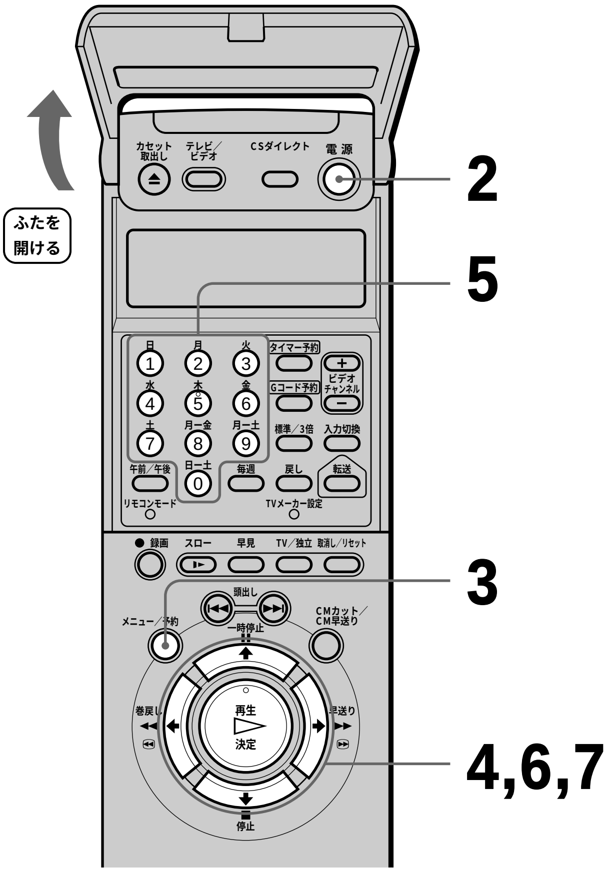
- デジタルCS放送（スカイパーフェクTV!など）はGコード予約できません。

次のページにつづく

手順7：かんたん設定をする（つづき）

Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする

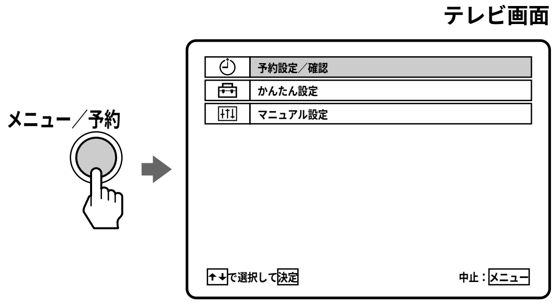
「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）の中から選んだ地域番号を入れます。予約するには、本機の時計を正しく合わせておく必要があります。



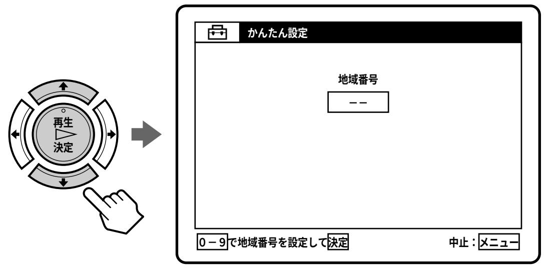
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

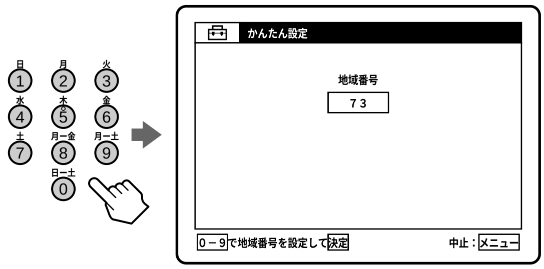


4 **↑/↓で「かんたん設定」を選び、決定ボタンを押す。**



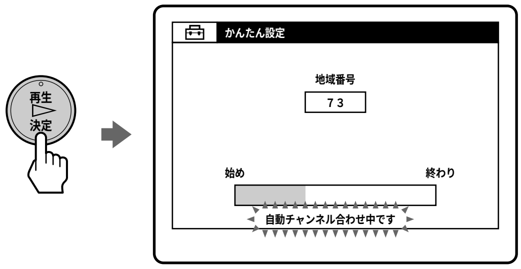
5 **「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）から選んだ地域番号を、数字ボタンで入れる。**

間違えたときは、正しい番号を続けて入れます。1桁の番号（08など）は0も押します。
1桁の番号の頭の0は表示されません（08と押すと、「 8」と表示）。

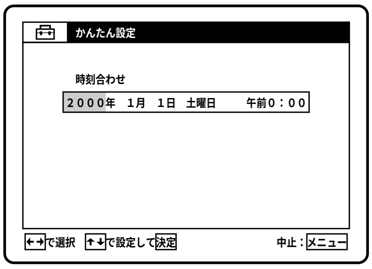


6 **決定ボタンを押す。**

Gコードの設定終了後、「自動チャンネル合わせ」が行われます。



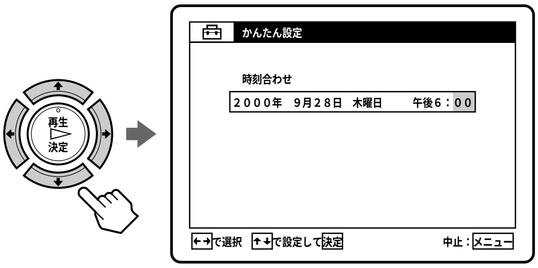
「自動チャンネル合わせ」が終わると、「時刻合わせ」の画面に移ります。



7 **時計を合わせる。**

1 ←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



2 時報と同時に決定ボタンを押す。

メニューが消えます。

受信したNHK教育テレビで時計の自動補正（ジャストクロック）を行います（☞45ページ）。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

かんたん設定を途中でやめるには

メニュー/予約ボタンを押します。

ちょっと一言

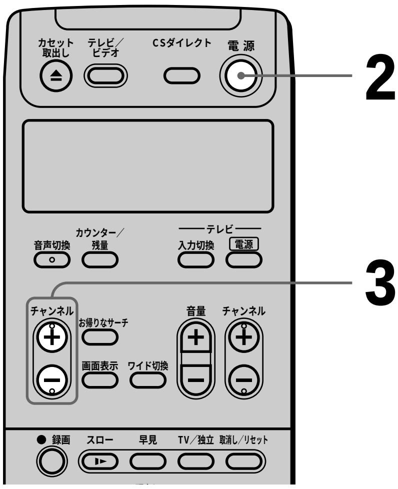
- 「Gコード設定」、「チャンネル合わせ」、「時刻合わせ」はそれぞれメニューの「マニュアル設定」でも設定できます。

ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。
- 手順**7**で「NHK教育テレビが設定できませんでした」というメッセージが表示されたときは、手動でジャストクロックの設定をしてください（☞45ページ）。

手順8：チャンネルとGコードの設定の確認をする

ここでは、録画や予約に必要な、チャンネル合わせとGコードの設定の確認をします。



1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **テレビに番組が映るまで、（ビデオ）チャンネル＋/－ボタンを押す。**

ビデオ本体の表示窓にチャンネル表示が出ます。



4 **チャンネル表示の番号と、テレビに映る番組の放送局名を次の表に書き出す。**

例：52チャンネルにNHKが映っているとき

表示窓のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合

5 **手順3と4を繰り返して、すべてのチャンネル表示の番号と、放送局名を書き出す。**

6 **手順5で書き出した表と、「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）の「Gコード設定・自動チャンネル合わせ・時計合わせをする」（☞24ページ）で選んだ地域番号の欄とをくらべる。**

チャンネルの番号と、放送局名の組み合わせを確認します。

Gコード地域番号・放送局表

地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）	
小田原	73	80→52（NHK総合） 04→54（日本テレビ） 08→58（フジテレビ） 12→62（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→50（NHK教育） 06→56（TBSテレビ） 10→60（テレビ朝日） 42→46（TVKテレビ）

書き出した表

表示窓のチャンネル番号	テレビに映る番組の放送局名
52	NHK総合
50	NHK教育
54	日本テレビ
56	TBSテレビ
58	フジテレビ
60	テレビ朝日
62	テレビ東京
46	TVKテレビ
16	放送大学

書き出した表のチャンネルの番号と、放送局名の組み合わせが合っていれば、確認は終了です。正しく設定されています。

こんなときは

書き出した表のチャンネルの番号または放送局名が、選んだ地域番号の欄と違う

→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号があるときは、「Gコードの設定をする」（☞38ページ）の手順を行い、手順**6**で地域番号を入れ直してください。

→ 隣接する別の地域番号の欄に、書き出した表と一致する地域番号がないときは、「Gコード予約できる放送局を追加する」（☞31ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。

ビデオのチャンネルの番号が、テレビのチャンネルと違う

例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、ビデオでは50チャンネルになった

→「チャンネルの番号をテレビに合わせる」（☞28ページ）にしたがって、テレビのチャンネルに合わせてください。



Gコード地域番号・放送局表にある放送局以外にも、映る放送局がある

→「Gコード予約できる放送局を追加する」（☞31ページ）にしたがって、受信できる放送局を追加してください。



不要なチャンネルが映る

→「不要なチャンネルをとばす」（☞34ページ）にしたがって削除してください。



ビデオ本体の表示窓にBSチャンネルおよび「L1」表示、「L2」表示しか出ない

→ 本機のVHF/UHF入力端子と壁のアンテナ端子をアンテナ線でつないでください（☞8〜11ページ）。

チャンネルの番号をテレビに合わせる

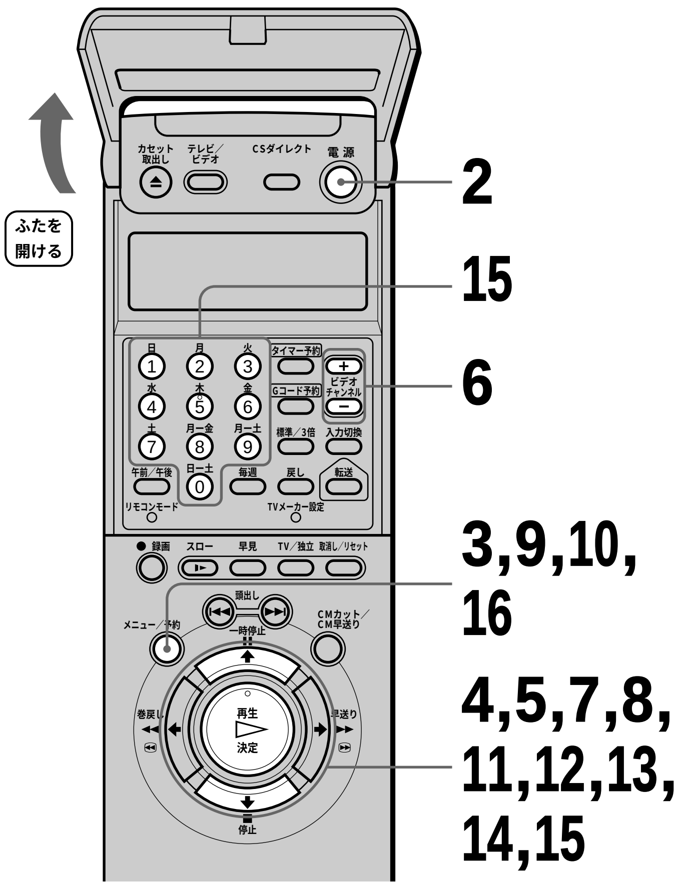
「手順**7**：かんたん設定をする」（☞20ページ）でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルはご覧になれます。
ただしチャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。
例：テレビではNHK教育テレビが3チャンネルなのに、ビデオでは50チャンネルになった
このようなときは、手動でテレビと同じチャンネルに変えることができます。



この手順で行う操作

チャンネルの番号をテレビと合わせるために、手順**1**〜**16**で、次の2種類の設定の変更をします。

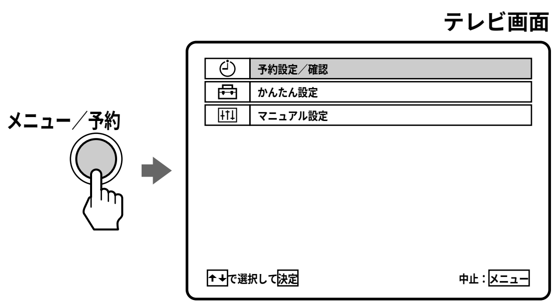
- **チャンネルの番号を変える（手順3〜9）**
  画面に表示されるチャンネルをテレビと同じ番号に変えます。
- G**コードの設定を変える（手順10〜16）**
  変えたチャンネルの番号にGコードの設定を合わせます。この操作をしないと、Gコード予約で正しく録画できません。



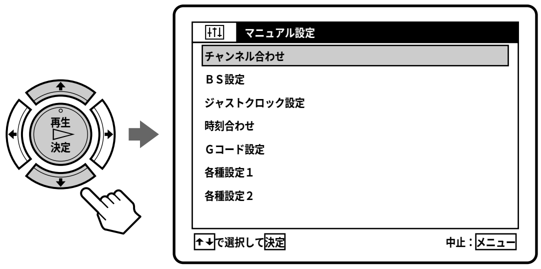
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

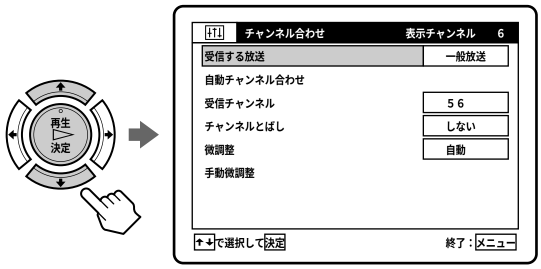
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**



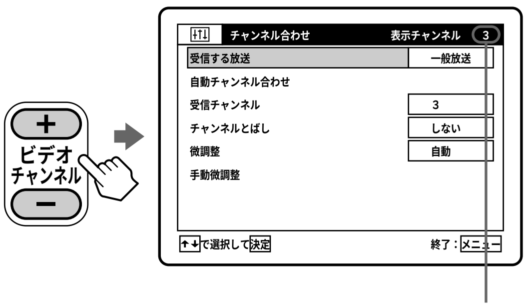
4 ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



5 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

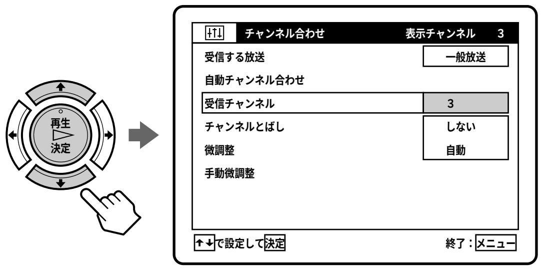


6 ビデオチャンネル＋/－ボタンで「表示チャンネル」を変える。

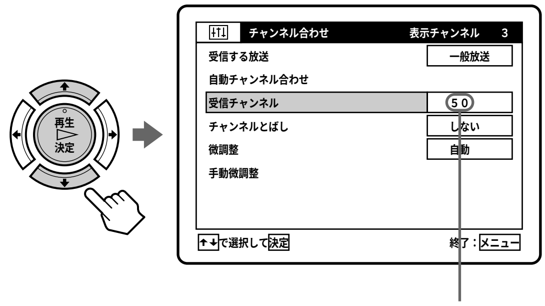


例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

7 ↑/↓で「受信チャンネル」を選び、決定ボタンを押す。



8 ↑/↓で受信チャンネルを変えて、決定ボタンを押す。

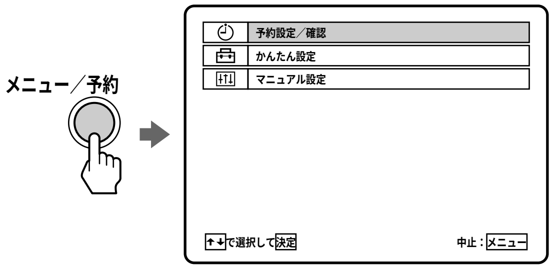


例：50チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここ（受信チャンネル）を「50」にする

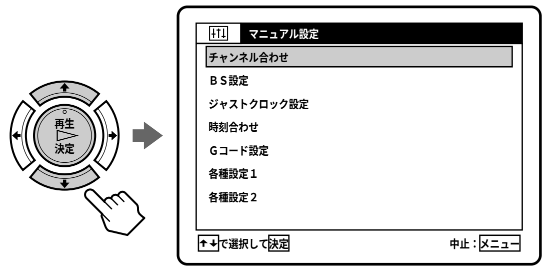
9 メニュー/予約ボタンを押す。

メニューが消えます。

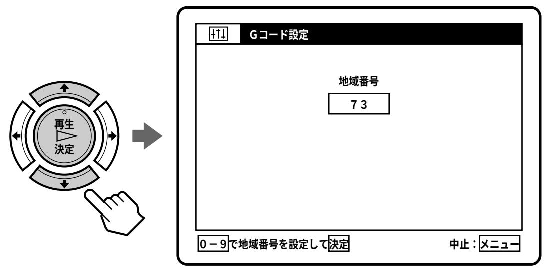
10 メニュー/予約ボタンを押す。



11 ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。



12 ↑/↓で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。



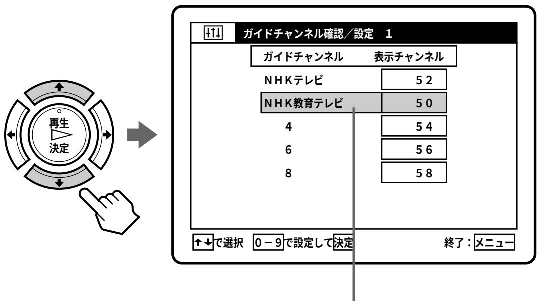
次のページにつづく

チャンネルの番号をテレビに合わせる（つづき）

13 **もう一度決定ボタンを押す。**

14 **↓を繰り返し押して、合わせるチャンネルの行を選ぶ。**

行きすぎたときは、↑を押します。

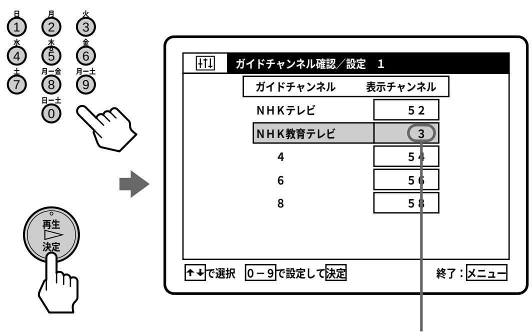


例：50チャンネルを3チャンネルに変えたときは、この行を選ぶ

15 **数字ボタンで変えたチャンネルを入れて、決定ボタンを押す。**

1桁のチャンネル（3チャンネルなど）は、まず0を押します。1桁のチャンネルの頭の0は表示されません（03と押すと、「 3」と表示）。

間違えたときは正しいチャンネルを続けて入れるか、決定ボタンを押さずに、↓を押してから入れ直します。



例：50チャンネルを3チャンネルに変えたときは、ここ（表示チャンネル）を「3」にする

16 **終わったらメニュー/予約ボタンを押す。**

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、チャンネルの番号を変えるときは手順**3**から、Gコードの設定を変えるときは手順**10**からやり直してください。

変更前のチャンネルをとばすには

チャンネルの番号をテレビに合わせると、合わせたチャンネルの他に、変更前のチャンネルでも、同じ放送局が映ります。

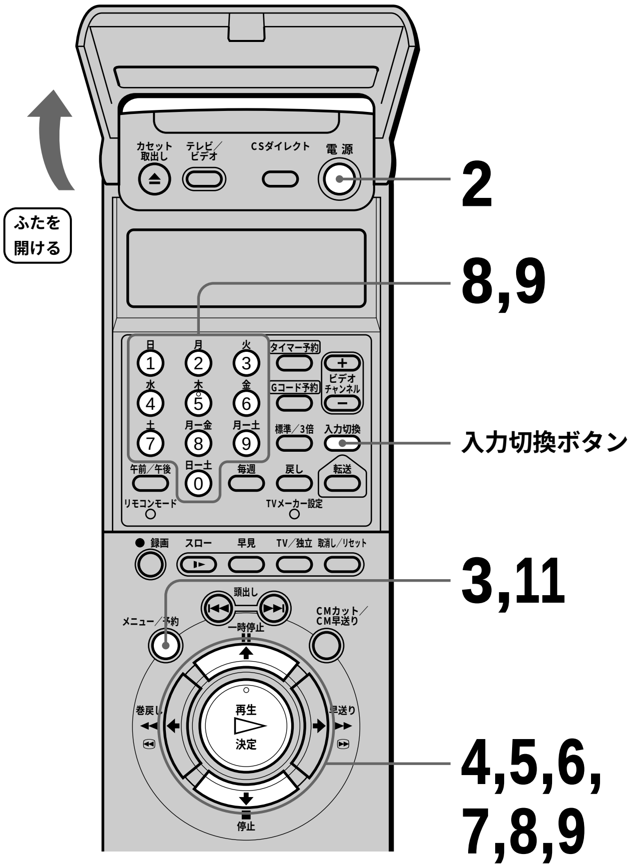
例：ビデオで映るNHK教育テレビを3チャンネルに変えたが、50チャンネルでも映る

このような場合、「不要なチャンネルをとばす」（☞34ページ）で、映らないようにできます。

Gコード予約できる放送局を追加する

「手順**7**：かんたん設定をする」（☞20ページ）または「Gコードの設定をする」（☞38ページ）で設定した地域番号に含まれる放送局の他にご覧になれる放送局があるときは、Gコード予約できるように追加します。追加する放送局のガイドチャンネルは「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）でご確認ください。



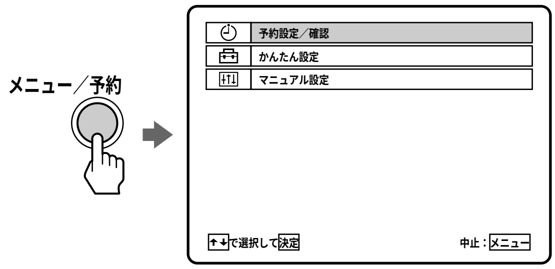


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

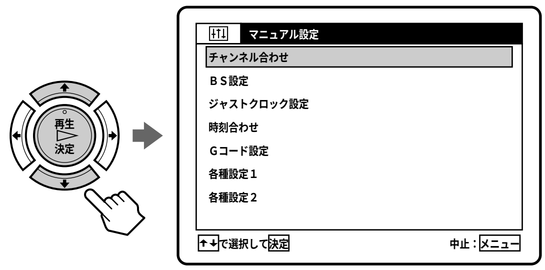
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

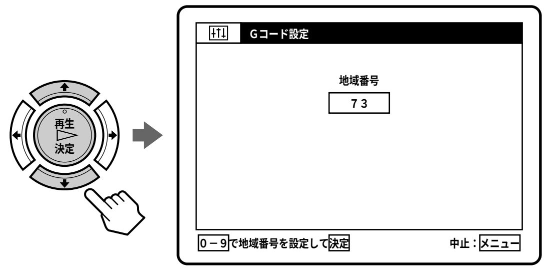
テレビ画面



4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。**

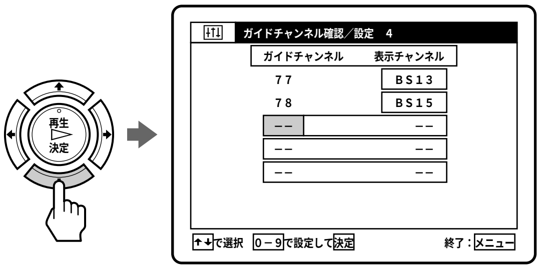


6 **もう一度決定ボタンを押す。**

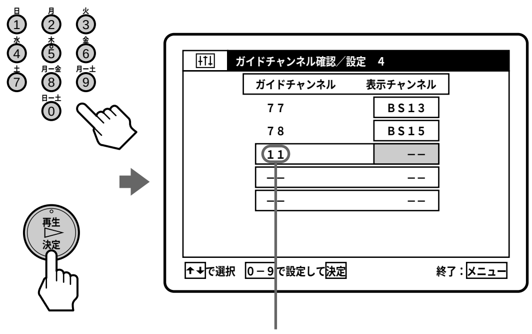
次のページにつづく

Gコード予約できる放送局を追加する（つづき）

7 **↓を繰り返し押して、ガイドチャンネルが「--」になっている行を選ぶ。**



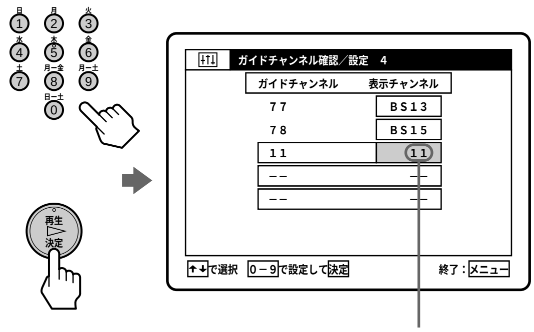
8 **数字ボタンで追加する放送局のガイドチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。**



例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（ガイドチャンネル）に「11」を入れる

9 **数字ボタンで追加する放送局の表示チャンネルを入れ、決定ボタンを押す。**

表示チャンネルを間違えたときは、↑を押して修正したい行を選び、決定ボタンを押します。表示チャンネルが選ばれている状態で、入れ直します。



例：小田原にお住まいの方が、静岡放送（ガイドチャンネル：11、表示チャンネル：11）を追加するときは、ここ（表示チャンネル）に「11」を入れる

10 **他の放送局も追加するときは、手順7から9を繰り返す。**

11 **終わったらメニュー/予約ボタンを押す。**

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

追加した放送局を変えるには

追加した放送局の代わりに、別の放送局を入れます。
また、すべて消して最初からやり直すこともできます。「Gコードの設定をする」（☞38ページ）にしたがって、現在設定している地域番号以外の番号を入れたあと、もう一度現在設定している地域番号を入れます。これで放送局を追加する前の状態に戻ります。

1〜62チャンネルで映るBS放送をGコードで予約するには

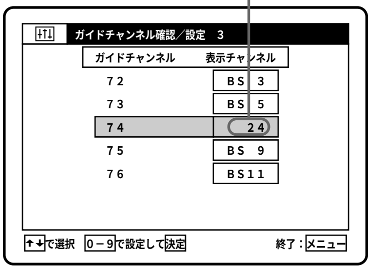
1 手順**7**でBS放送が設定されている行を選ぶ。

2 入力切換ボタンを押して、VHF/UHFチャンネルを表示チャンネルに出す。
押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2

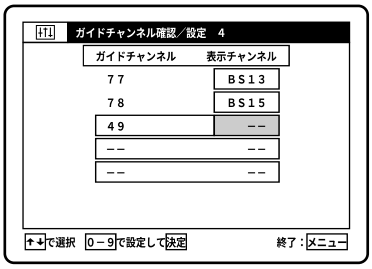
3 数字ボタンでBS放送が映るチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。

例： BS7**チャンネルが**24**チャンネルで映っているときは、ここ（表示チャンネル）を「**24**」にする**



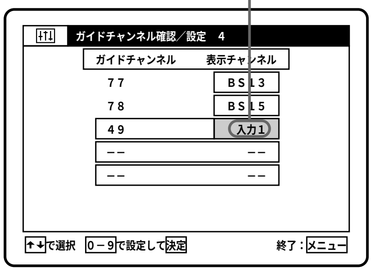
本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

1 手順**8**でGコード予約したい放送局のガイドチャンネルを「BS放送およびCATVのガイドチャンネル表」（☛23ページ）から選んで入れ、決定ボタンを押す。



2 入力切換ボタンを押して、「入力1」または「入力2」を表示チャンネルに出し、決定ボタンを押す。
「入力1」または「入力2」を入れた放送局は、本機の入力端子につないだ機器から録画されます。

「入力1」または「入力2」にする

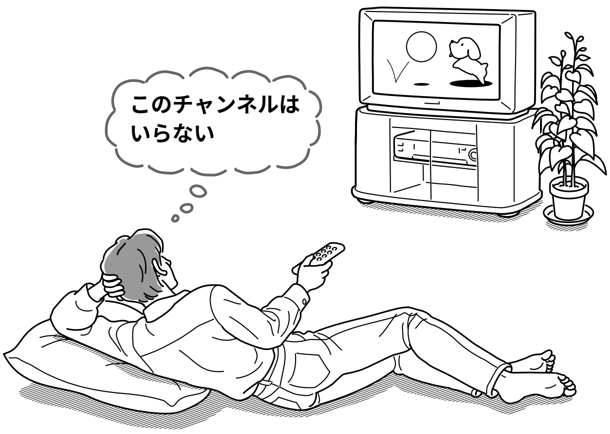


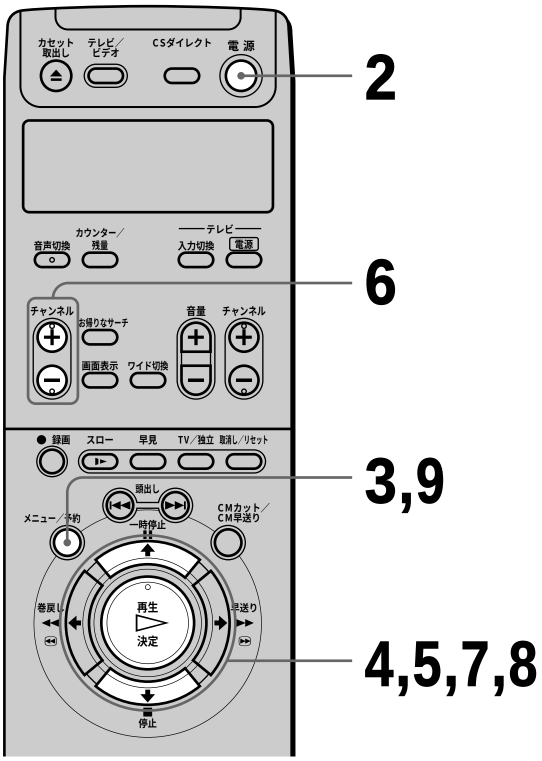
ご注意

- あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。
- すでに本機に設定されているガイドチャンネルは、追加できません。

不要なチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけ見ることができます。
不要なBSチャンネルを映らないようにするには、「放送のないBSチャンネルをとばす」（☛35ページ）をご覧ください。

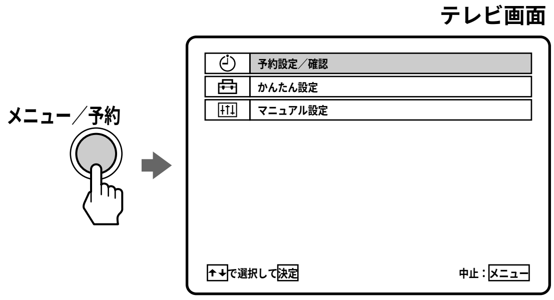




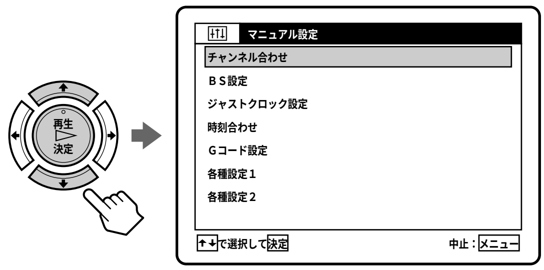
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

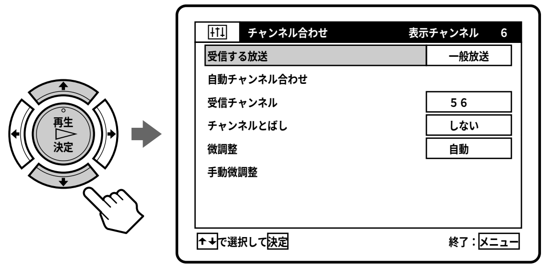
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**



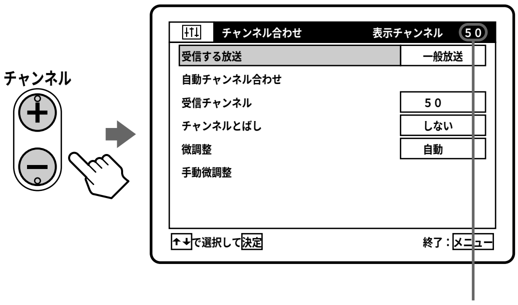
4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**

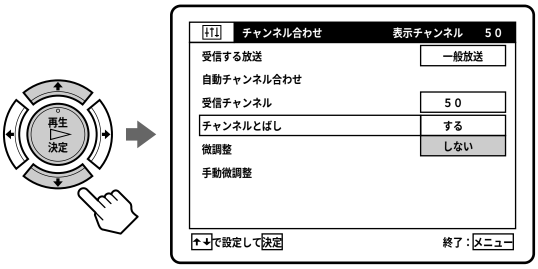


6 **（ビデオ）チャンネル＋/－ボタンで「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。**

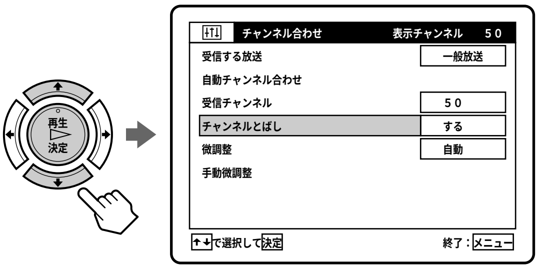


例：50チャンネルをとばしたいときは、ここ（表示チャンネル）を「50」にする

7 **↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、決定ボタンを押す。**



8 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**



9 **メニュー/予約ボタンを押す。**

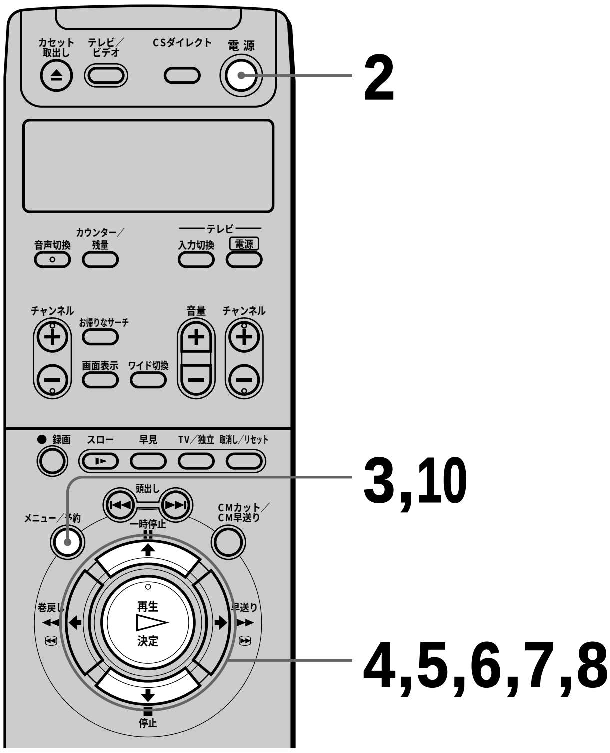
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

放送のないBSチャンネルをとばす

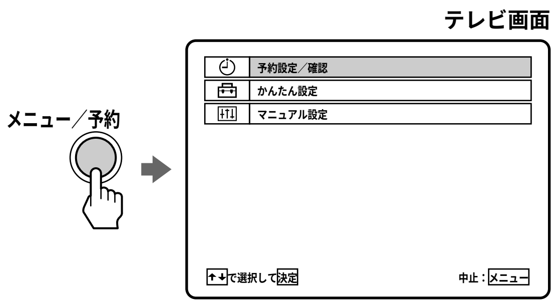
不要なBSチャンネルを映らないようにします。
チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るBSチャンネルだけを見ることができます。



1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

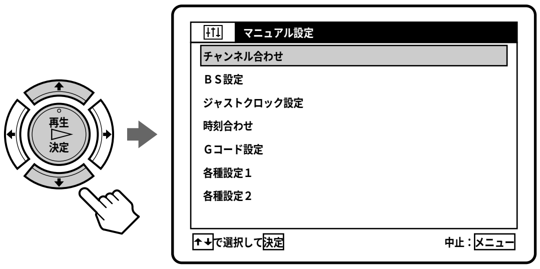
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**



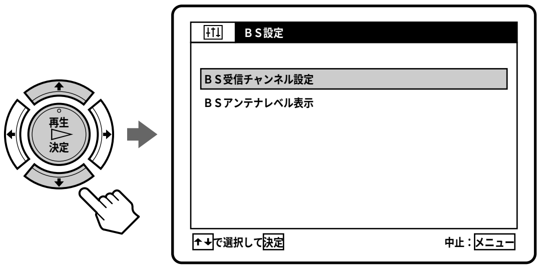
次のページにつづく

不要なチャンネルをとばす（つづき）

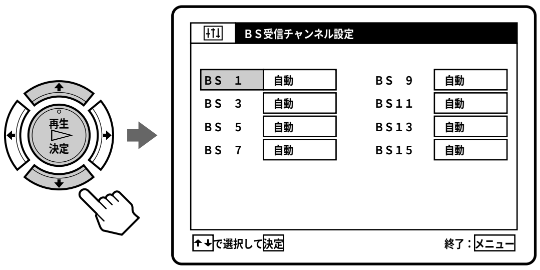
4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



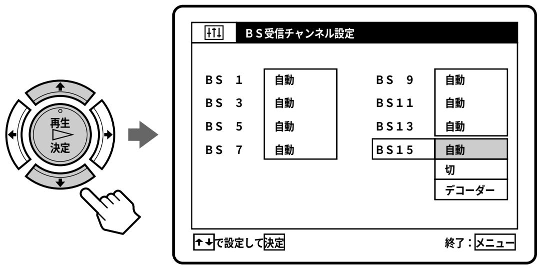
5 **↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。**



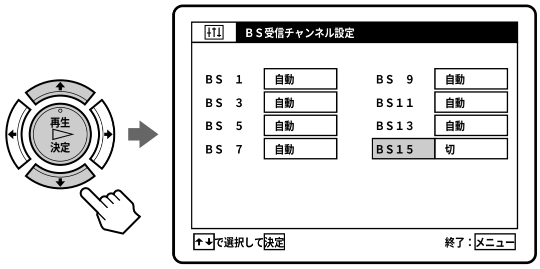
6 **↑/↓で「BS受信チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



7 **↑/↓で放送のないBSチャンネルを選び、決定ボタンを押す。**



8 **↑/↓で「切」を選び、決定ボタンを押す。**



9 **他のチャンネルをとばすときは、手順7と8を繰り返す。**

10 **終わったらメニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

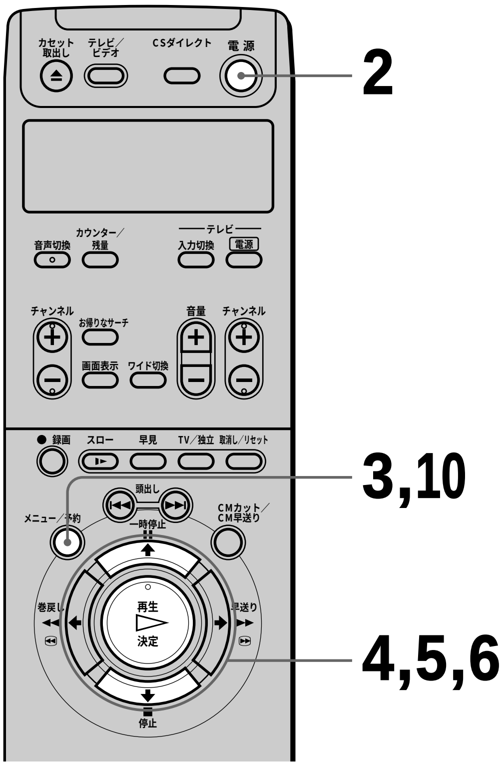
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

チャンネルを自動で合わせる（自動チャンネル合わせ）

受信できるVHF放送とUHF放送を自動的に設定します。放送のある時間帯に行ってください。BS放送はお買い上げ時に設定されていますので、チャンネル合わせは必要ありません。

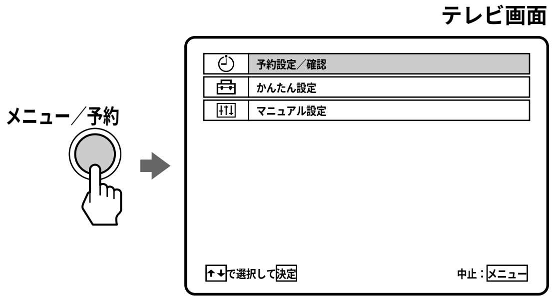
かんたん設定を行った場合は、チャンネル合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません（☞24ページ）。



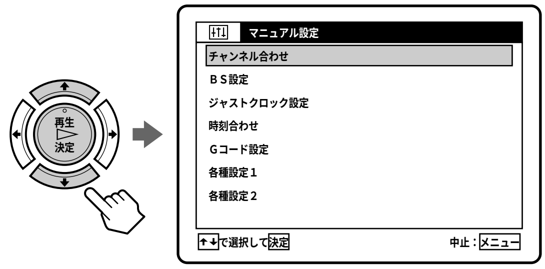
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

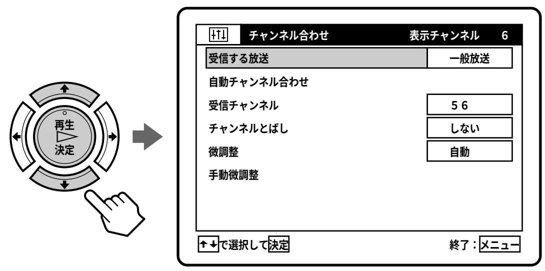
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**



4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



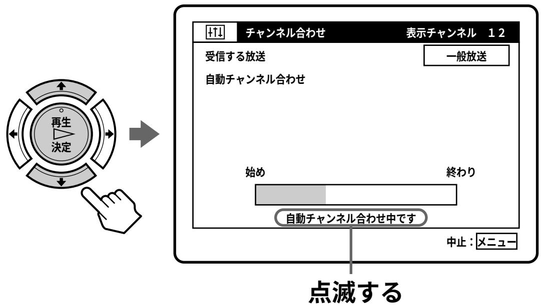
5 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**



次のページにつづく

チャンネルを自動で合わせる（つづき）

6 **↑/↓で「自動チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**
自動的にチャンネル合わせを始めます。終わると、メニュー画面が消えます。



Gコードで予約するには、「Gコードの設定をする」（☞38ページ）の手順を続けて行ってください。

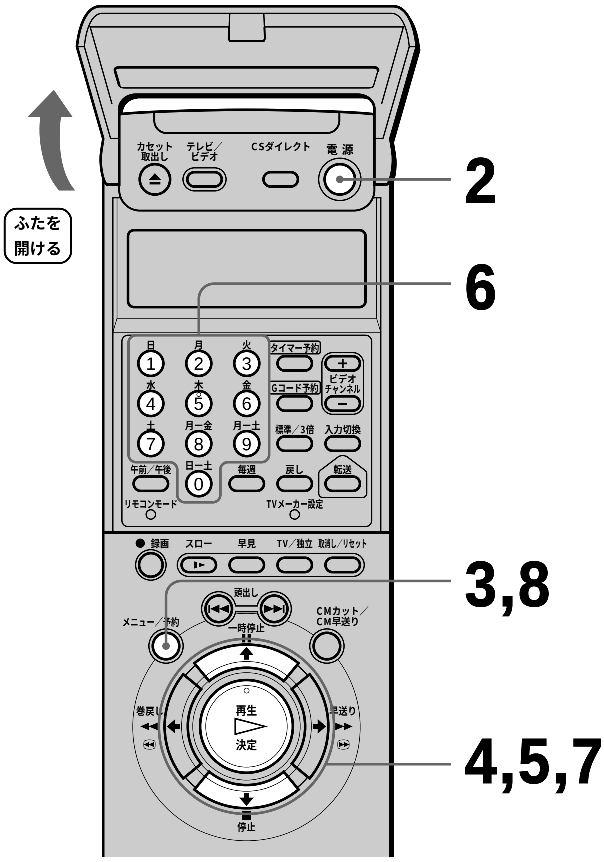
メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

Gコードの設定をする

「チャンネルを自動で合わせる」（☞37ページ）でチャンネル合わせをしたときは、Gコードで予約するために、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gコードの設定をする必要があります。「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）の中から選んだ地域番号を入れます。

かんたん設定を行った場合は、Gコード設定は済んでいるので、次の操作は必要ありません（☞24ページ）。

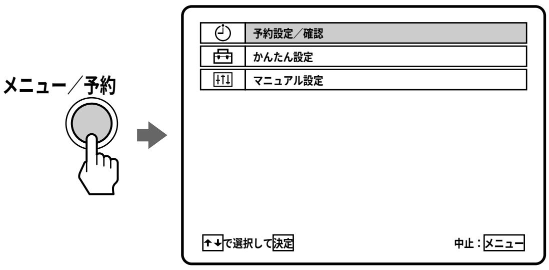


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

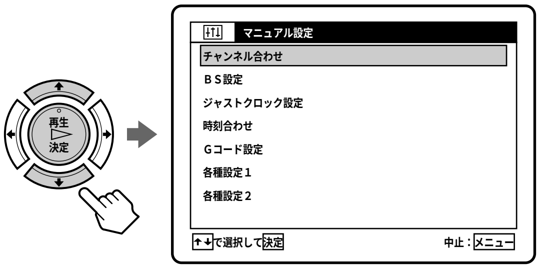
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 メニュー/予約ボタンを押す。

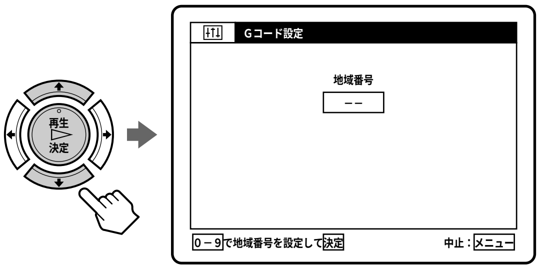
テレビ画面



4 ↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。

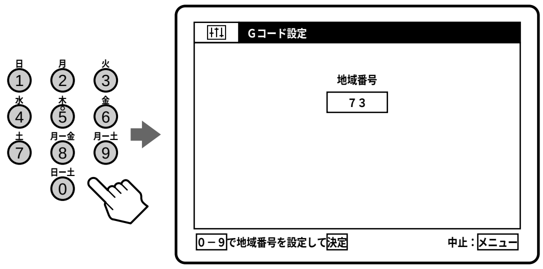


5 ↑/↓で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。



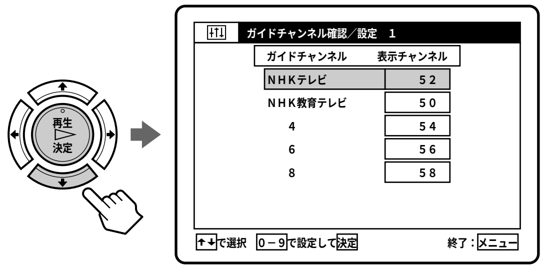
6 「Gコード地域番号・放送局表」（☞20〜23ページ）から選んだ地域番号を、数字ボタンで入れる。

間違えたときは、正しい番号を続けて入れます。1桁の番号（08など）は0も押します。
1桁の番号の頭の0は表示されません。（08と押すと、「 8」と表示）。



7 決定ボタンを押す。

手順**6**で選んだ地域番号で受信できるチャンネルが表示されます。受信できるチャンネルをすべて確認するには、↓または決定ボタンを繰り返し押します。一番下の行で↓または決定ボタンを押すと、次のページに行きます。



8 確認したら、メニュー/予約ボタンを押す。

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ちょっと一言

- BS放送の表示チャンネルには、放送を行っていないものも含まれています。

デコーダーやケーブルテレビなどをつなぐ

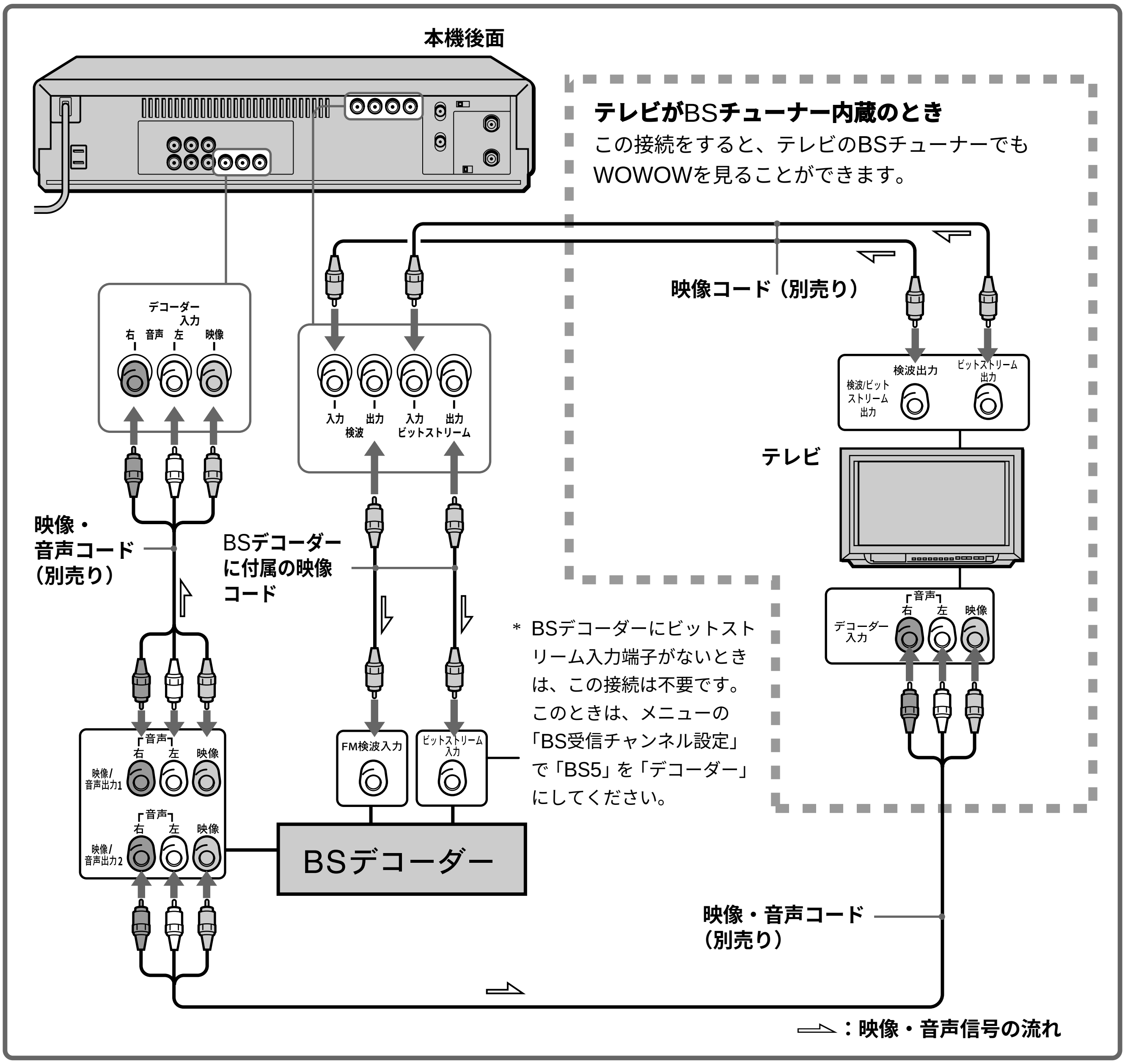
BSデコーダー（WOWOW）をつなぐ

WOWOWと受信契約すると送られてくるBSデコーダーをつなぐと、お買い上げ時のBSチャンネル設定のままで、WOWOWを見ることができます。この接続のほかに、BSアンテナをつないでください（☞11、14ページ）。
BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

BSデコーダーにビットストリーム入力端子がないときまたはSt.GIGAを受信するときは

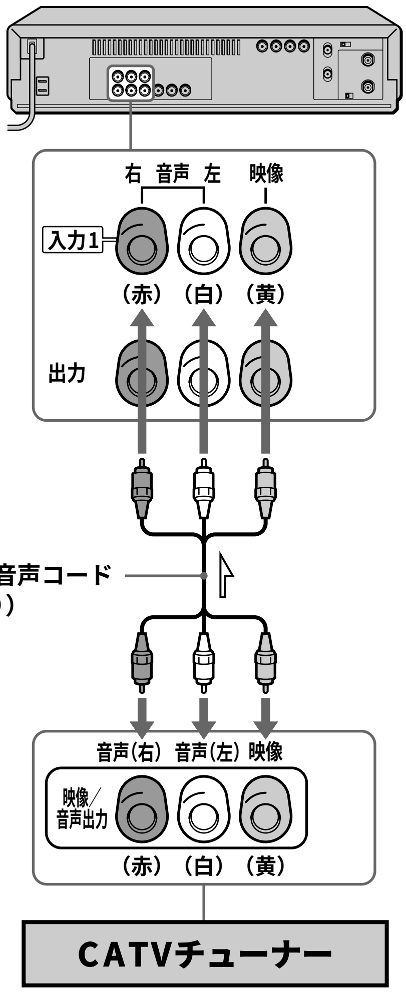
「BS受信チャンネル設定」で「BS5」を「デコーダー」にします。

1 メニュー/予約ボタンを押して、↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。
2 ↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。
3 ↑/↓で「BS受信チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「BS5」を選び、決定ボタンを押す。
5 ↑/↓で「デコーダー」を選び、決定ボタンを押す。
6 メニュー/予約ボタンを押す。



ケーブルテレビ（CATV）をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVは受信できない地域もあります。くわしくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。
CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。
本機とCATVチューナーの接続のしかたがわからないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。



：映像・音声信号の流れ

CATVを受信するには

1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。
2 本機のビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を出します。

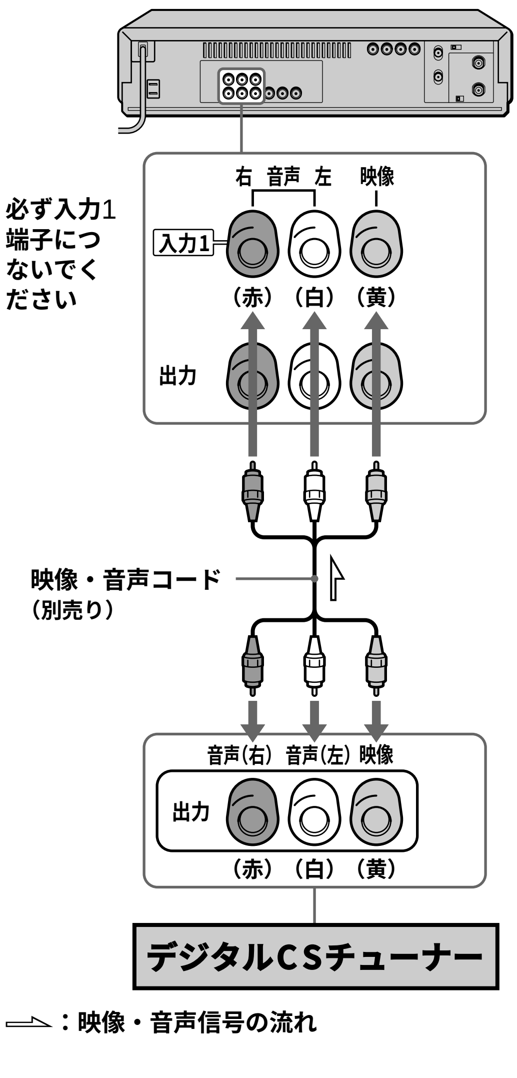
CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

1 F型コネクター付き同軸ケーブル（別売り）で、本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。
2 メニュー/予約ボタンを押して、↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。
3 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。
4 ↑/↓で「受信する放送」を選び、 決定ボタンを押す。
5 ↑/↓で「CATV」を選び、 決定ボタンを押す。
6 ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して「表示チャンネル」を、放送のないチャンネルの番号（例：20）にする。
7 ↑/↓で「受信チャンネル」を選び、 決定ボタンを押す。
8 ↑/↓で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を入れる。
9 手順**6**から**8**を繰り返して、チャンネルを合わせていく。
10 メニュー/予約ボタンを押す。

デジタルCSチューナーをつなぐ

デジタルCSチューナーをつないで、デジタルCS放送局と受信契約すると、本機でデジタルCS放送を録画できます。
必ず本機の入力1端子につないでください。
入力1端子につながないと、デジタルCSダイレクトおよびデジタルCSシンクロ録画ができません。
本機は録画防止機能（コピーガード）に対応しています。デジタルCSチューナーを本機に接続して番組を視聴する場合、番組によっては録画機能の作動の有無にかかわらず視聴のみでも画面が乱れます。この場合、デジタルCSチューナーを直接テレビにつないでください。
デジタルCSチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



⟹：映像・音声信号の流れ

ソニーのデジタルCSチューナーは、本機の近くに設置してください

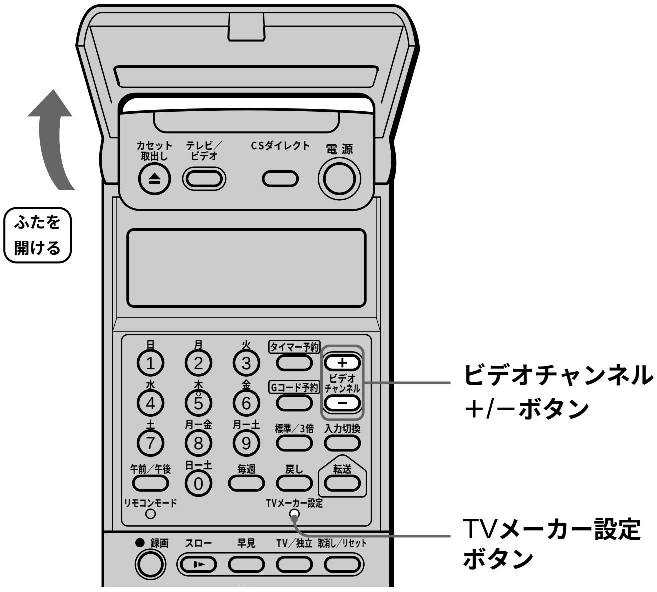
リモコンのCSダイレクトボタンを押すと、本機とデジタルCSチューナーにリモコン信号を同時に送り、両方の電源を入れ、デジタルCS放送を見ることができます（☞79ページ）。本機とソニーのデジタルCSチューナーが離れていると、リモコン信号が届きません。設置後にリモコンのCSダイレクトボタンを押して、本機とデジタルCSチューナーの電源が入ることを確認してください。

ちょっと一言

- 番組予約機能のある機器（CATVチューナーなど）から予約録画をするときも、デジタルCSチューナーと同じように、本機の入力1端子につなぎます。

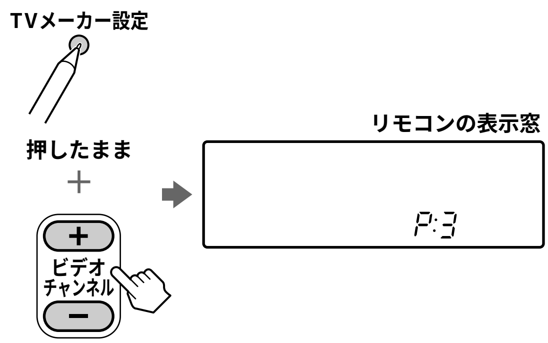
リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーのⓇマーク付きテレビを操作できるよう設定されています。



TVメーカー設定ボタンをボールペンの先などで押したまま、ビデオチャンネル+/−ボタンを押して、テレビのメーカー番号を選ぶ。

テレビのメーカー番号は次の表の通りです。



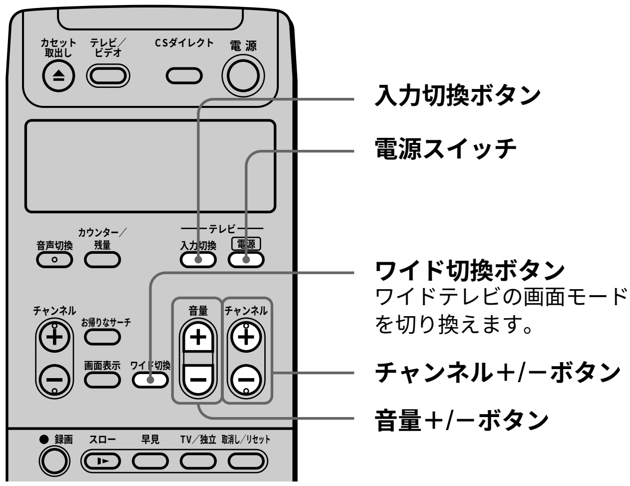
例： メーカー番号をP：3に合わせるときは、「P：3」をリモコンの表示窓に出す

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー（Ⓡマーク付き）	P：1（お買い上げ時の設定）
松下電器1*1	P：2
東芝	P：3
日立製作所	P：4
三菱電機	P：5
日本ビクター	P：6
三洋電機1*1	P：7
シャープ1*1	P：8
NEC	P：9
パイオニア *2	P：10
富士通ゼネラル	P：11
ソニー（Ⓡマーク無し）*2	P：12
松下電器2 *1	P：13
フナイ（PRECIOUS）	P：14
三洋電機2 *1	P：15
シャープ2 *1	P：16
アイワ	P：17
三星（SAMSUNG）	P：18

*1 メーカー番号「P：2」「P：7」「P：8」で操作できないときは同じメーカーのもう1つの番号（「P：13」「P：15」「P：16」）にしてください。

*2 入力切換ボタンは使えません。

各社のテレビに使えるボタン



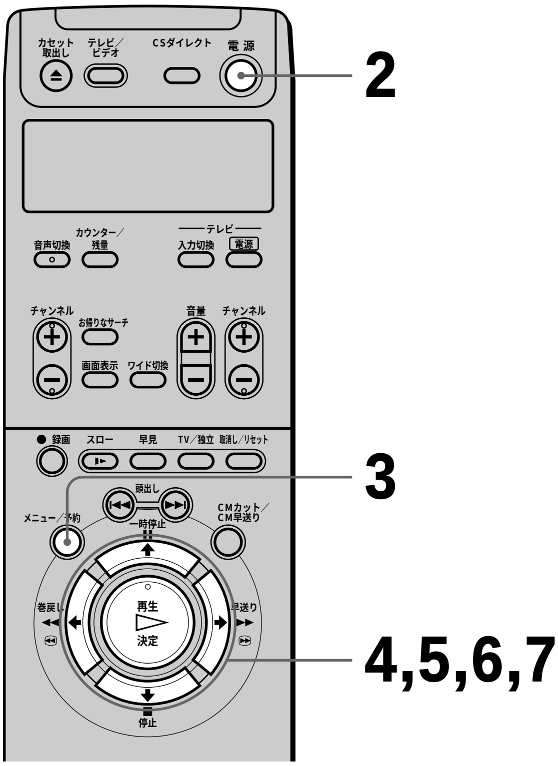
ご注意

- テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、リモコンモード（☛6ページ）およびテレビのメーカー番号を合わせ直してください。

時計を合わせる

予約するには、時計を正しく合わせておく必要があります。時計は自動補正することができます（☞45ページ）。

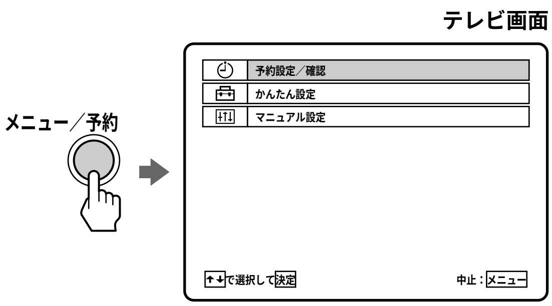
かんたん設定を行った場合は、時計合わせは済んでいるので、次の操作は必要ありません（☞24ページ）。



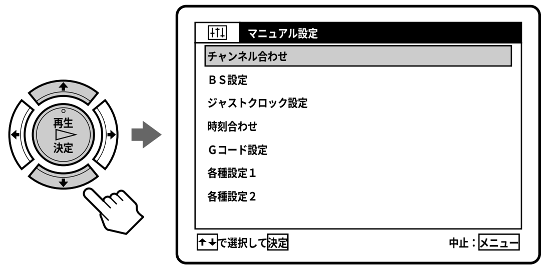
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

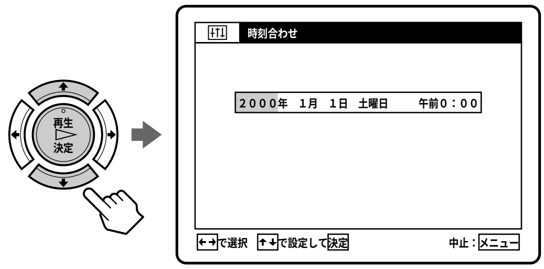
3 **メニュー/予約ボタンを押す。**



4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**

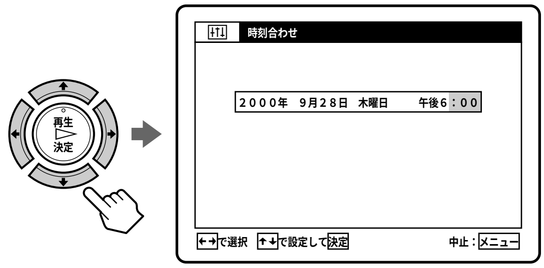


5 **↑/↓で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**



6 **←/→で項目を選び、↑/↓で合わせる。**

年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



7 **時報と同時に決定ボタンを押す。**

メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

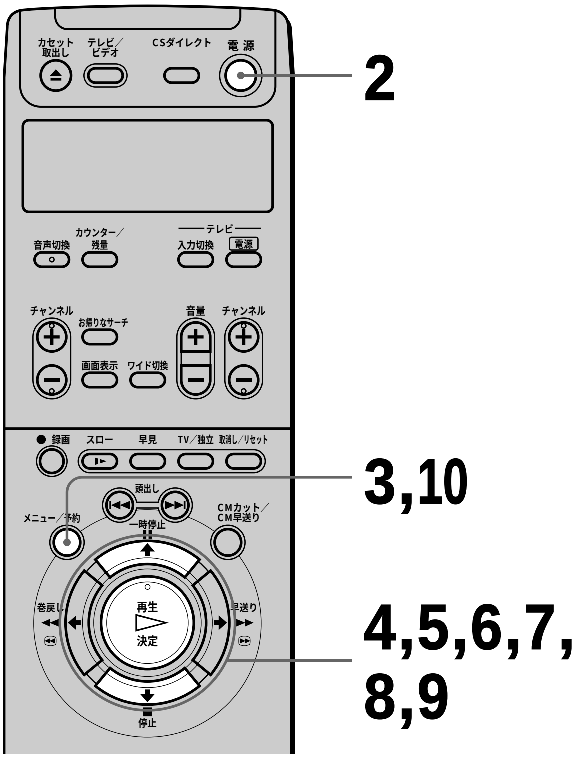
ご注意

- 年、月、日、時、分が間違っていると、希望の日時に予約録画されません。

時計を自動補正する
（ジャストクロック）

NHK教育テレビの正午の時報を読みとり、本機の時計を補正します（ただし、正午に時報が送信されない場合は、自動補正されません）。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。

かんたん設定を行った場合は、受信したNHK教育テレビで時計の自動補正をするので、この操作は必要ありません（☞24ページ）。

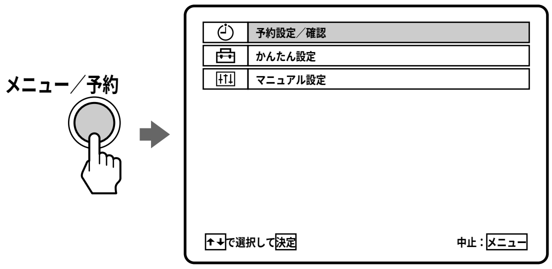


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

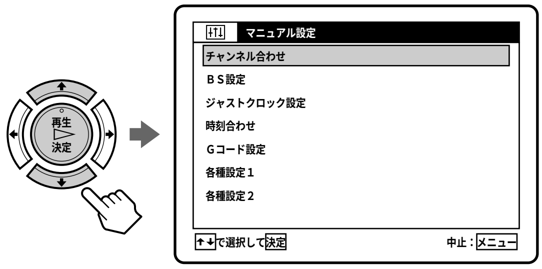
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

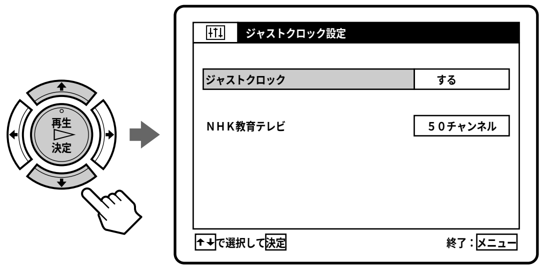
テレビ画面



4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「ジャストクロック設定」を選び、決定ボタンを押す。**



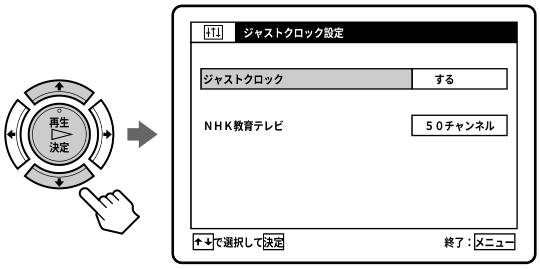
6 **決定ボタンを押す。**



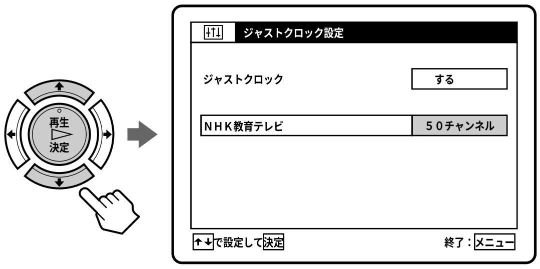
次のページにつづく

時計を合わせる（つづき）

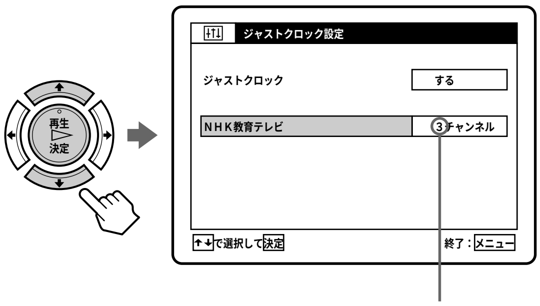
7 **↑/↓で「する」を選び、決定ボタンを押す。**



8 **↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、決定ボタンを押す。**



9 **↑/↓でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせ、決定ボタンを押す。**



例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが3チャンネルのときは、ここを「3」にする

10 **メニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

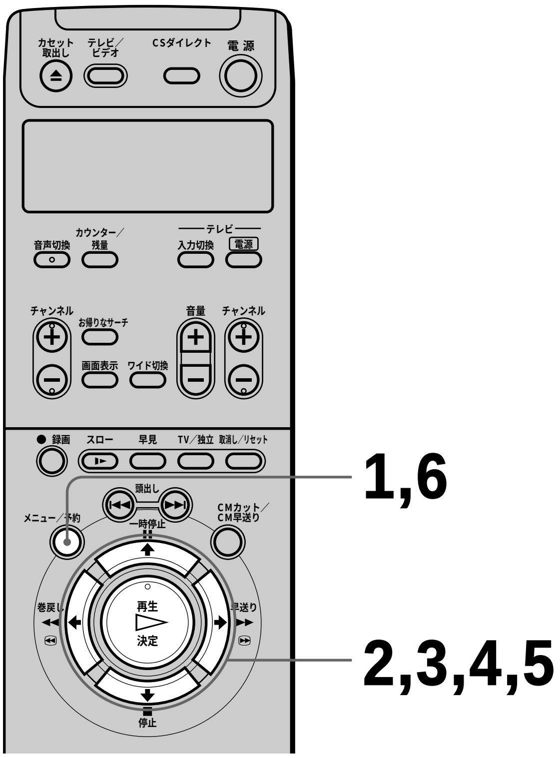
メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

ご注意

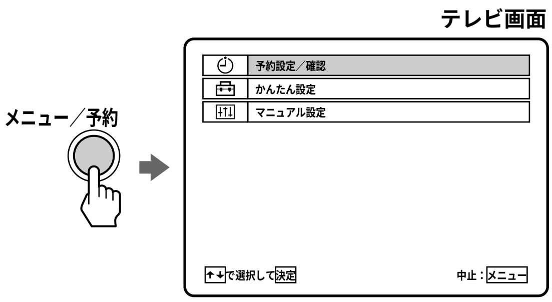
- 正午に時報を読みとるとき、次の場合は自動補正できません。
  －本機の電源が入っている
  －シンクロ録画予約待機中
- 録画中にジャストクロックの設定はできません。

受信状態を調整する

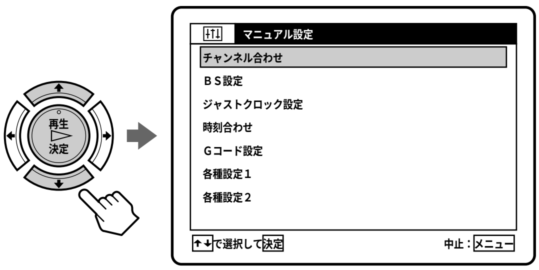
本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。



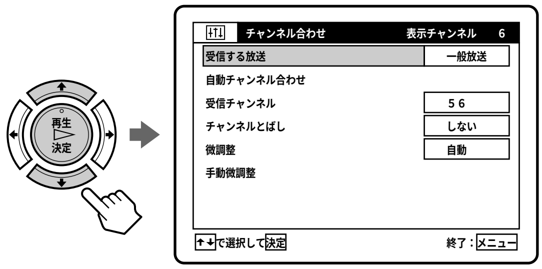
1 **映りの悪いチャンネルを見ているときに、メニュー/予約ボタンを押す。**



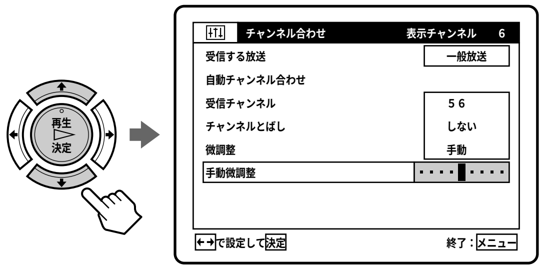
2 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



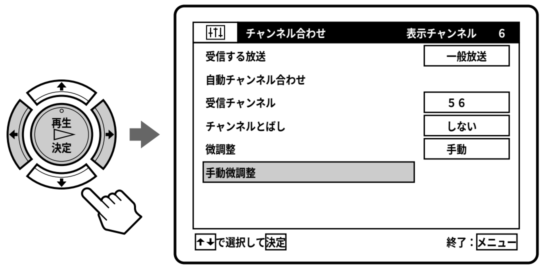
3 **↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **↑/↓で「手動微調整」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **←/→で画面を見ながらきれいに映るように調整し、決定ボタンを押す。**



6 **終わったらメニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

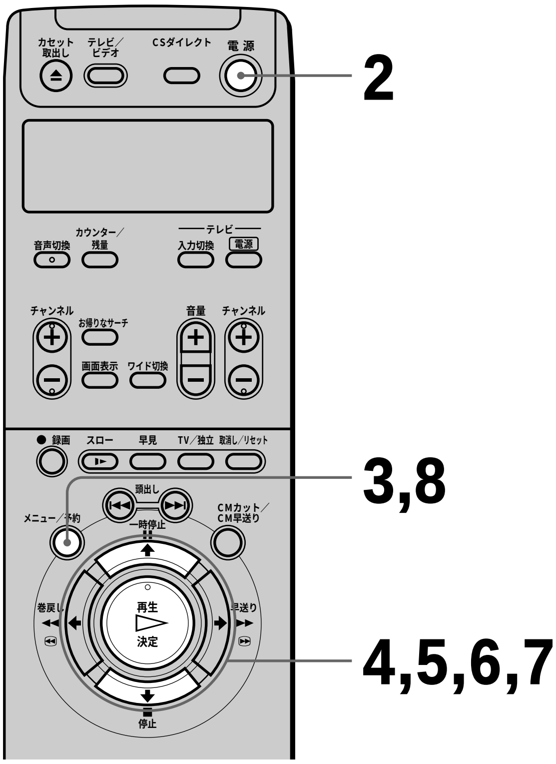
メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**1**からやり直してください。

受信状態を自動調整に戻すには

手順**4**で、↑/↓で「微調整」を選び、決定ボタンを押します。そのあと、↑/↓で「自動」を選び、決定ボタンを押します。

お買い上げ時の設定を変える

画面表示やアンテナ切り換えなどの設定を変えることができます。通常はお買い上げ時の設定で使えます。編集するときや、アンテナ線だけでテレビとつないだときなど、必要に応じて変えてください。

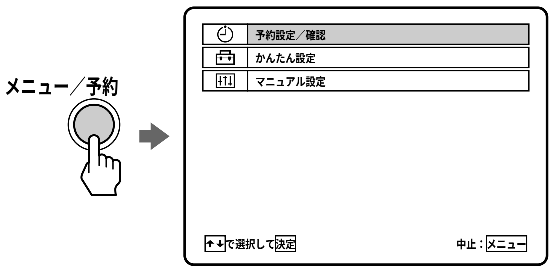


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

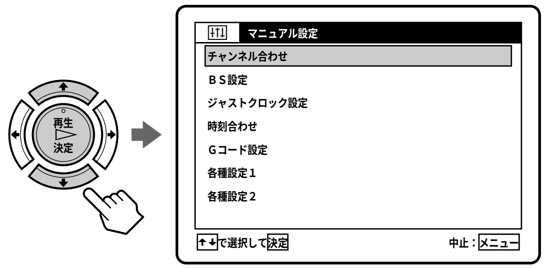
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

3 **メニュー/予約ボタンを押す。**

テレビ画面

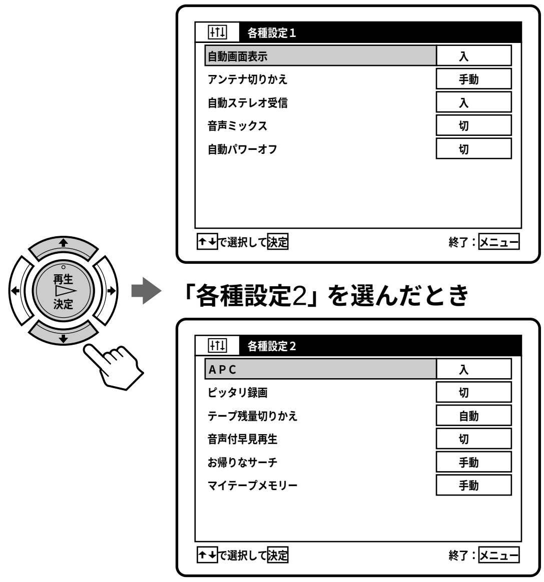


4 **↑/↓で「マニュアル設定」を選び、決定ボタンを押す。**



5 **↑/↓で「各種設定1」または「各種設定2」を選び、 決定ボタンを押す。**

「各種設定1」を選んだとき



6 **↑/↓で設定したい項目を選び、 決定ボタンを押す。**

7 **↑/↓で設定し、決定ボタンを押す。**

8 **メニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。

メニューで選ぶ項目を間違えたときは

メニュー/予約ボタンを押します。メニュー画面が消えます。そのあと、手順**3**からやり直してください。

各設定の内容

●はお買い上げ時の設定です。

各種設定1

自動画面表示

●入	再生や早送り再生などの走行表示やお知らせガイドが出る（約3秒間出て消える）。
切	走行表示やお知らせガイドが出ない（他機での録画時に走行表示を入れたくないときにこの位置にする）。

アンテナ切りかえ

自動	映像・音声端子のないテレビとつないだときにこの位置にする。
●手動	映像・音声コードでテレビとつないだときにこの位置にする。

自動ステレオ受信

●入	ステレオ放送がステレオで聞ける。 二か国語放送の音声を切り換えられる（通常はこの位置にする）。
切	ステレオ放送でもモノラルになる。 二か国語放送が主音声のみになる（雑音が多いときにこの位置にする）。

音声ミックス

入	アフレコした音声と元の音声を同時に聞くときにこの位置にする。
●切	通常はこの位置にする。

自動パワーオフ

2時間	2時間使用しないと、自動的に電源が切れる。予約が設定されていると、予約待機になる。
6時間	6時間使用しないと、自動的に電源が切れる。予約が設定されていると、予約待機になる。
●切	電源は自動的に切れない。

各種設定2

APC*1

●入	テープとヘッドの状態を自動判別し、最適な画質で再生、録画*2する（通常はこの位置にする）。
切	APCは働かない。

ピッタリ録画

入	録画モードを標準で録画中の1件の予約について、テープ残量が足りなくなると、録画モードが自動的に3倍になる。ただし、録画モードを3倍にしてもテープ残量が足りないときは、テープの終わりで録画が止まる。
●切	常に選んだ録画モードで録画する。

テープ残量切りかえ*3

●自動	通常はこの位置にする。
180	180分テープ使用時にこの位置にする。

音声付早見再生

入	早見ボタンを押すと、1.5倍速で再生し、音声が聞こえる。音声はモノラルになり、本来の音声・音調とは異なる。
●切	早見ボタンを押すと、2倍速で再生し、音声は出ない。

お帰りなサーチ

自動	お帰りなサーチ画面を、予約録画およびデジタルCSシンクロ録画のあと、ビデオの電源を入れたときに自動的にテレビ画面に表示する。
●手動	お帰りなサーチ画面は自動的には表示されない。

マイテープメモリー

自動	カセットを入れたときまたは、番組の内容を保存しないでカセットを取り出したときに、マイテープメモリー画面を自動的にテレビ画面に表示する。
●手動	マイテープメモリー画面は自動的には表示されない。

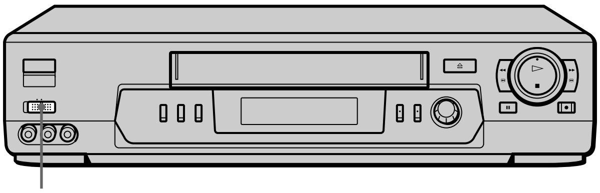
*1 Adaptive Picture Control（アダプティブ・ピクチャー・コントロール）の略です。

*2 録画一時停止中にビデオ本体の「APC」表示が点滅するときは、録画●ボタンを押します。「APC」表示が点滅から点灯に変わります。これを確かめてから録画を始めてください。点滅した状態で録画を始めても、APCは働きません。

*3 テープの種類によっては残量表示が正しく表示されないことがあります。

電源を切ったときの消費電力を減らす

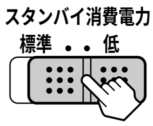
本機は電源を切ると、ビデオ本体に時計などの表示が点灯して、表示窓が暗くなります。これらの表示をすべて消灯して、電源を切ったときの消費電力を減らすことができます。



スタンバイ消費電力スイッチ

スタンバイ消費電力スイッチを「低」にする。

本機の電源を切ると、ビデオ本体の表示窓の表示がすべて消えます。



時計表示などを点灯するには

スタンバイ消費電力スイッチを「標準」にします。

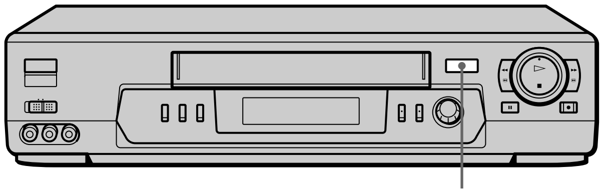
ご注意

- スタンバイ消費電力スイッチを「低」にしても、予約待機中は、時計などの表示が点灯します。
- スタンバイ消費電力スイッチが「低」になっているときは、本機につないだ他機のBSチューナー（BSチューナー内蔵テレビなど）でBS放送を受信できません。「標準」にしてください。

操作音を鳴らす

本機の電源を入/切したとき、および録画が始まるときに、次のような操作音を鳴らすことができます。

動作	操作音
電源が入る。	「ピッ」
電源が切れる。	「ピピッ」
録画が始まる。	「ピッ」



カセット取出し≙ボタン

ビデオ本体のカセット取出し≙ボタンを3秒以上押す。

「ピッ」と音がして、操作音が鳴る状態になります。

カセットが入っているときは、カセットを取り出してから、カセット取出し≙ボタンを押してください。



操作音を消すには

ビデオ本体のカセット取出し≙ボタンを3秒以上押します。

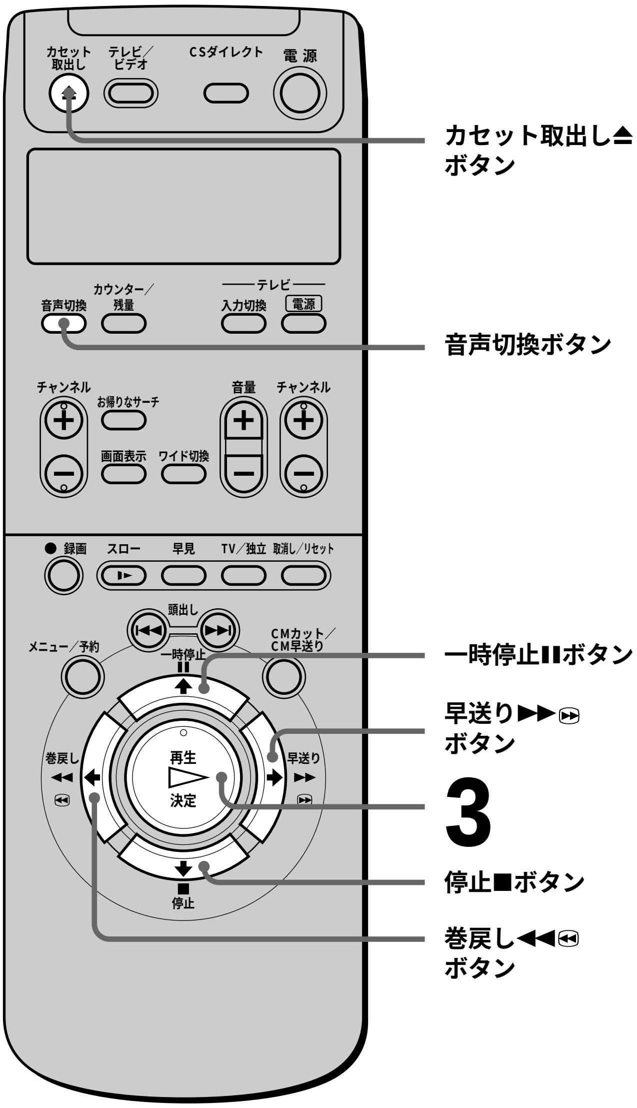
「ピピッ」と鳴って、操作音が鳴らなくなります。

ご注意

- 録画●ボタンを押しても、すぐには「ピッ」と鳴りません。本機の録画の準備が終わり、録画が始まるときに「ピッ」と鳴ります。

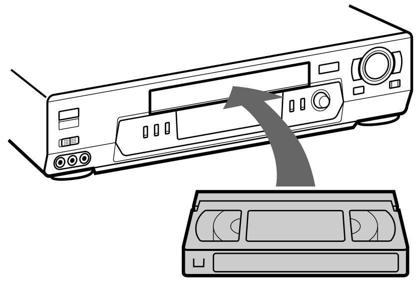
ビデオを見る

S-VHSまたはVHSのビデオテープを再生して見ることができます。ただし、S-VHSの本来の解像度は得られません（簡易再生）。



1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。



3 **再生▷ボタンを押す。**



再生を止めるには

停止■ボタンを押します。

再生を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。
もう一度押すか5分以上たつと、再生に戻ります。

巻き戻し・早送りするには

停止中に巻戻し◀◀ボタンまたは早送り▶▶ボタンを押します。
巻き戻し中または早送り中にもう一度押すと、押している間、画像が見られます。

カセットを取り出すには

カセット取出し⏏ボタンを押します。

⚠注意

小さなお子様がカセット挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがをすることがあります。

ちょっと一言

- ツメの折れたカセットを入れると、自動的に再生が始まります。
- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します（☞66ページ）。

ご注意

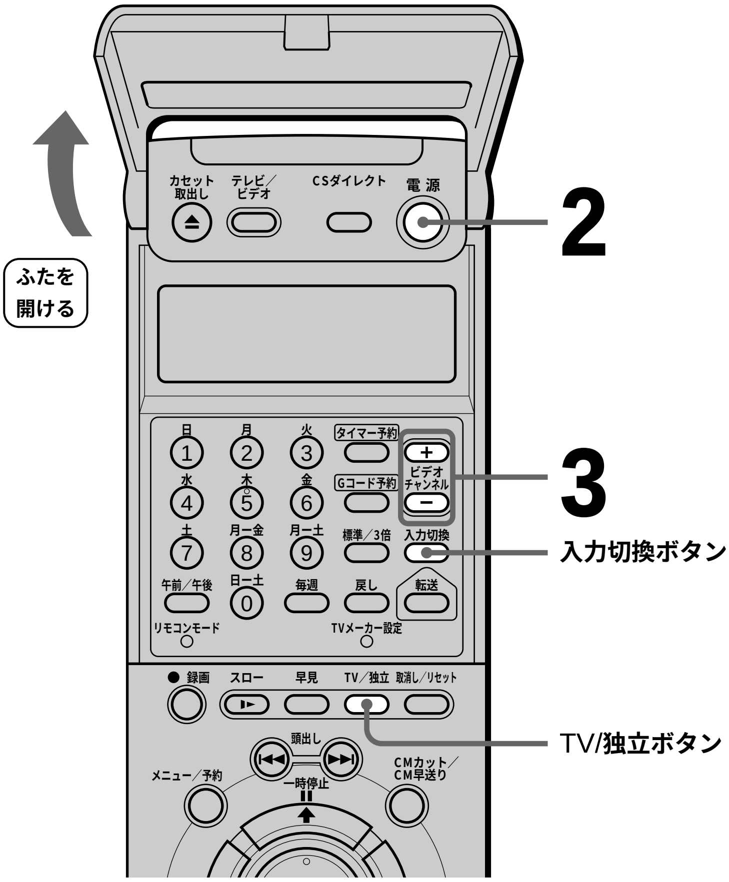
- カセット挿入口にVHSカセット以外のものを入れないでください。故障の原因になります。

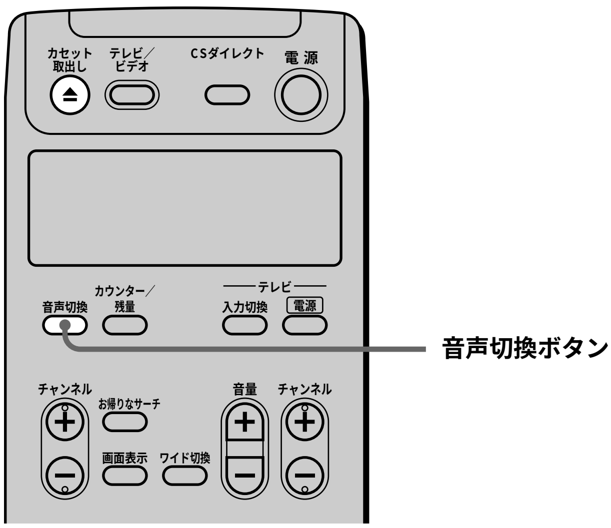
こんなときは

- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

BSを見る

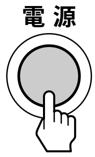
このビデオにはBSチューナーが内蔵されています。別売りのBSアンテナにつなげば、テレビにBSチューナーがなくてもBS放送が楽しめます。





1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**



3 **ビデオチャンネル+/−ボタンを押してチャンネルを選ぶ。**

＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1（L1）→ 入力2（L2）

ビデオ本体の表示窓



ちょっと一言

- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します（☛66ページ）。
- 入力切換ボタンを押してBS放送に切り換えることもできます。押すたびに次のように切り換わります。
  VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1 → 入力2
- TV/独立ボタンを押すと、独立音声が聞けます。

ご注意

- 次のときはデコーダーで音声を切り換えてください。
  − St.GIGAを聞くとき
  − WOWOWの音声多重放送のとき

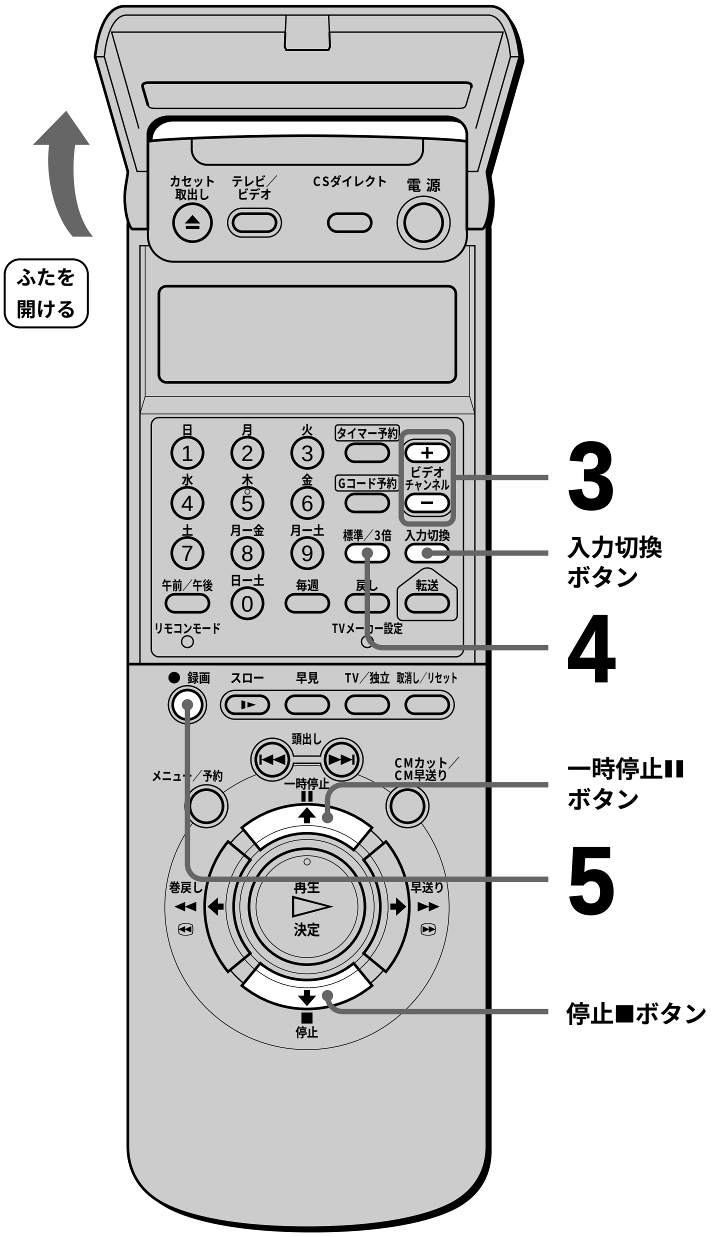
ここだけ読んでも 使えます

こんなときは

- BS**放送が映らない。**
  → BSアンテナを正しくつないでください（☛11、14ページ）。
  → BSアンテナの向きを正しく合わせてください（☛15ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  → リモコンモードを確認してください（☛6ページ）。

録画する

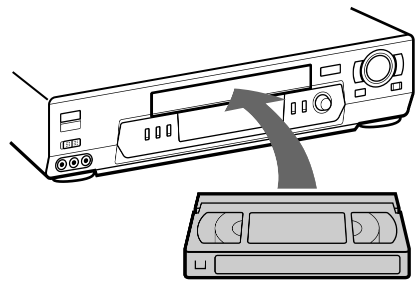
テレビで見ている番組を録画したり、裏番組を録画したりできます。



1
テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2
カセットを入れる。

ビデオの電源が自動的に入ります。



3
ビデオチャンネル+/−ボタンを押して録画するチャンネルを選ぶ。

＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1（L1）→ 入力2（L2）



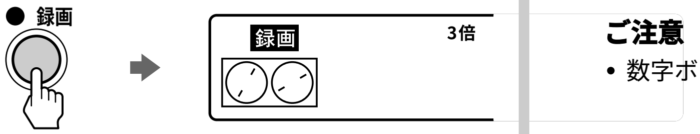
4
標準/3倍ボタンを押して、録画モードを選ぶ。

長時間録画したいときは、ビデオ本体の表示窓に「3倍」を出します。標準の3倍長く録画できます。画質は「標準」の方が優れています。



5 **録画●ボタンを押す。**

このあとテレビの電源を切っても、録画に影響はありません。



ちょっと一言

- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順**3**で入力切換ボタンを押して「L1」または「L2」を選ぶこともできます。

ご注意

- 数字ボタンでビデオのチャンネルは選べません。

録画中に裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

録画中に録画を止めるまでの時間を決めるには

録画中に、30分単位で録画を止めるまでの時間を決めることができます（「決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）」☛74ページ）。

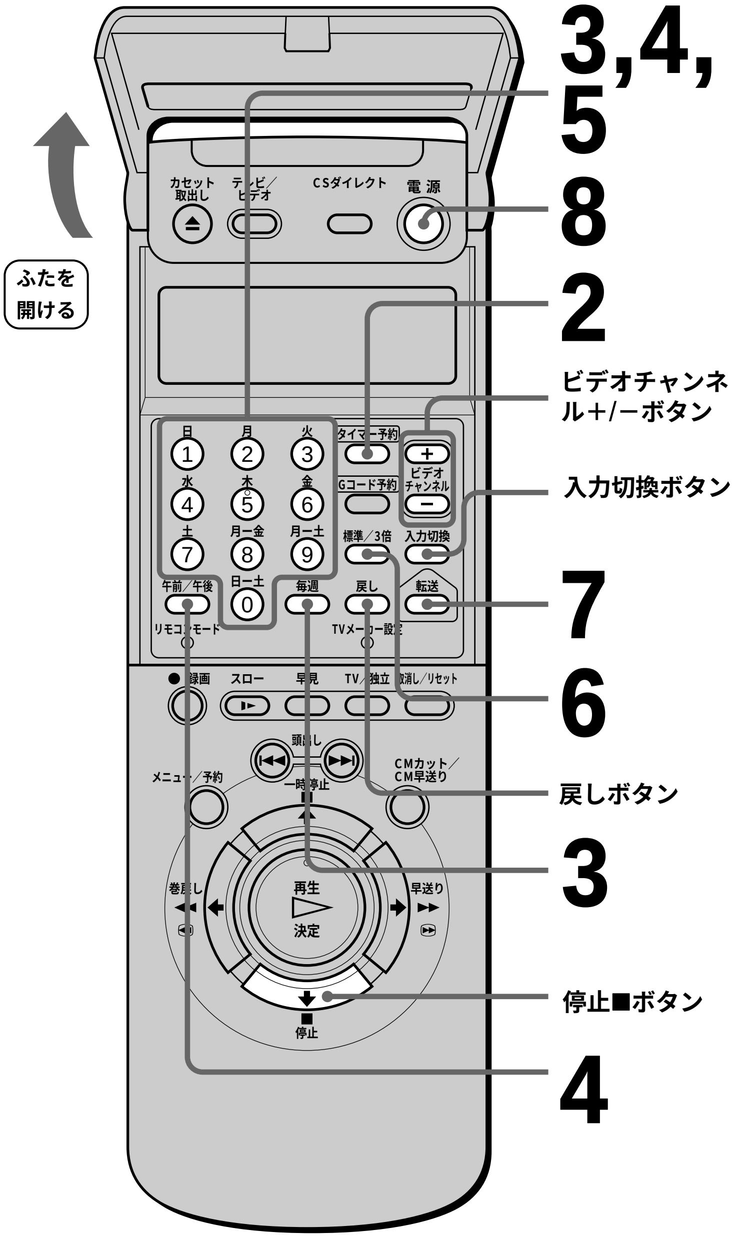
録画中に録画●ボタンを押します。
押すたびに30分ずつ時間が増えます。時間は30分後（0:30）から6時間後まで選べます。
途中で録画を止めるには、停止■ボタンを押します。

こんなときは

- **録画●ボタンを押すと、カセットが出てくる。**
  → カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☛96ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  → リモコンモードを確認してください（☛6ページ）。

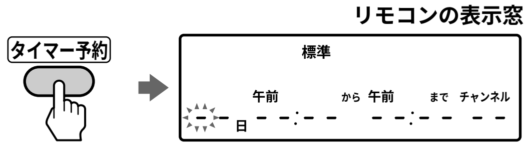
リモコンで予約する

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組をタイマーで予約できます。それ以外に、Gコードを使った予約（☞60ページ）やかんたん予約ダイヤルを使った予約（☞71ページ）、テレビ画面を使った予約（☞75ページ）もできます。
合わせて8番組まで予約できます。



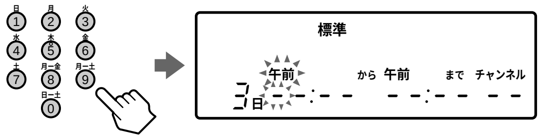
1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

2 **タイマー予約ボタンを押す。**

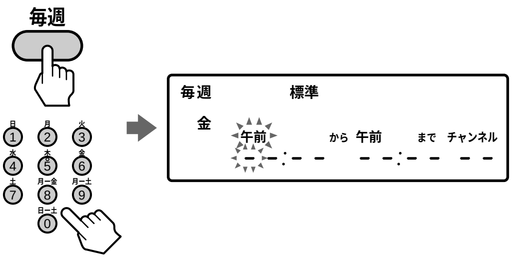


3 **日付を入れる。**

- **日付を入れるには**
  数字ボタンで日付を2桁で入れます。
  3日は03を押します。

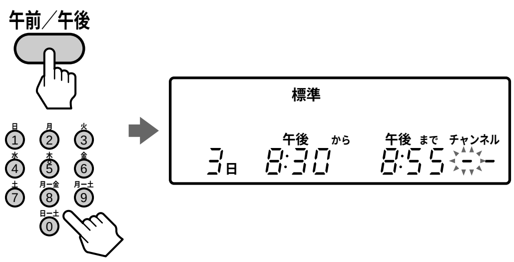


- **毎週または毎日同じ番組を予約するには**
  毎週ボタンを押してから、数字ボタンで曜日を入れます。
  毎週金曜は毎週ボタンのあと6（金）を押します。



- **間違えたときは**
  戻しボタンを押して戻ります。
- **途中でやめるときは**
  タイマー予約ボタンを押します。

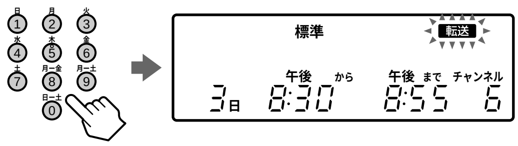
4 **録画開始時刻と録画終了時刻を入れる。**
午前/午後ボタンで「午前」または「午後」を選んでから、数字ボタンで時刻を入れます。
午後8時30分は「午後」を選び、0830を押します。
昼の12時は「午後」を選び、0000を押します。
夜の12時は「午前」を選び、0000を押します。



5 数字ボタンでチャンネルを2桁で入れる。

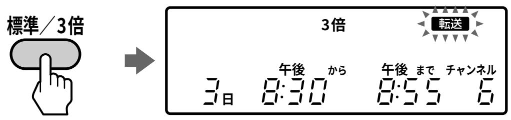
6チャンネルは06を押します。
チャンネルはビデオチャンネル+/−ボタンで選ぶこともできます。＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル（1、2、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1（L1）→ 入力2（L2）

リモコンの「転送」表示が点滅し、予約内容を転送できる状態になります。



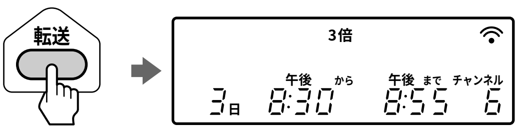
- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  入力切換ボタンで「L1」または「L2」を選びます。

6 標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。



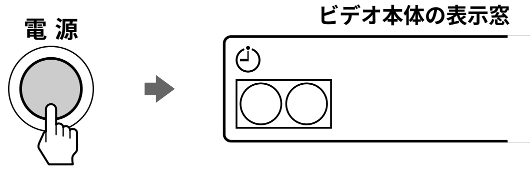
7 リモコンをビデオ本体に向けて、転送ボタンを押す。

「ピー」と鳴って、ビデオ本体に予約内容が送られます。ビデオ本体に、予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号、CMカット設定）が表示されます。



8 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。

ビデオ本体の ⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。



予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約待機中にビデオを使うには

電源スイッチを押して電源を入れます（⏲ 表示が消えます）。この状態でビデオが使えます。予約開始時刻になる前に、予約用のカセットを入れて、電源を切っておきます（⏲ 表示が点灯）。電源が入った状態では、予約録画できません。

ちょっと一言

- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。
- CMカットを設定して予約できます（☞77ページ）。
- カセットが入っているときは、ビデオ本体の電源が切れていても予約できます。手順**2**から操作してください。

ご注意

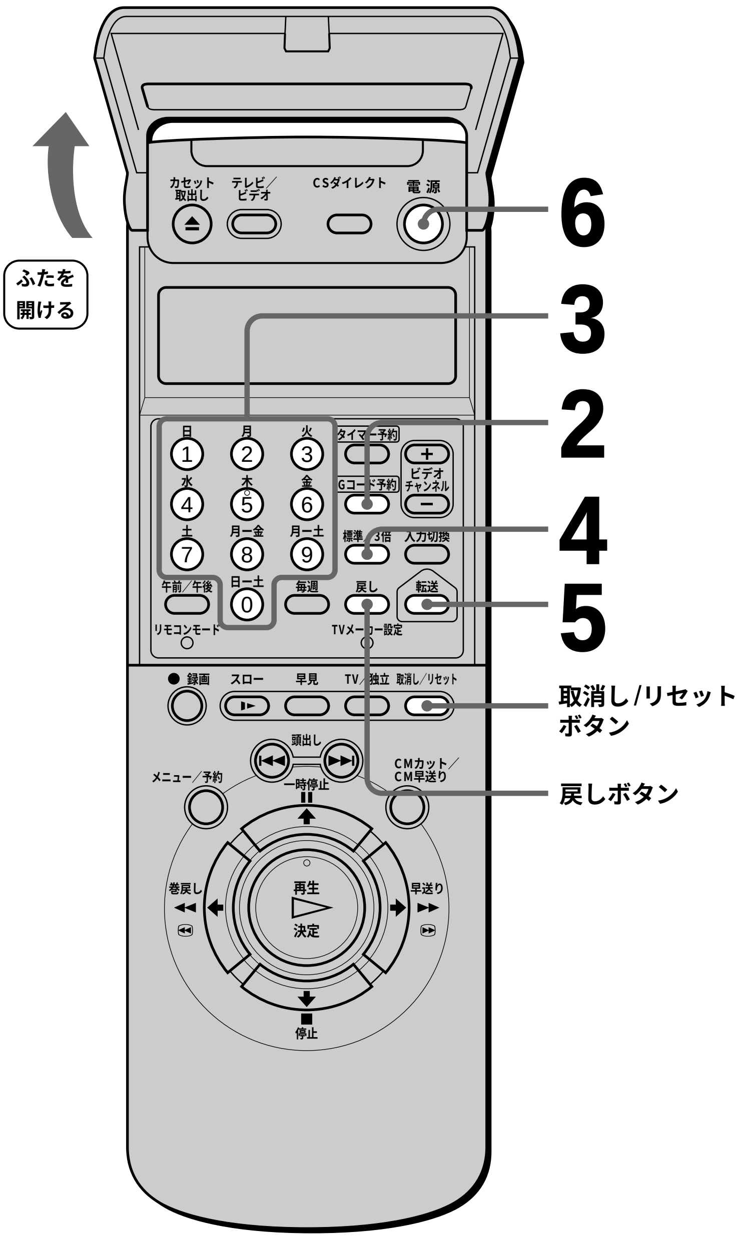
- 次の場合、手順**7**で「ピピピ」と鳴ります。
  − すでに8番組が予約されているとき
  − 存在しない日付を設定したとき

こんなときは

- **手順8でビデオの電源を切ったあと、カセットが出てくる。**
  →カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☞96ページ）。
- **予約したのに録画されていない。**
  →ビデオの時計で日付と時刻を正しく合わせてください（☞44ページ）。
- **タイマー予約ボタンを押してもリモコンの表示が出ない。**
  →リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください（☞5ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

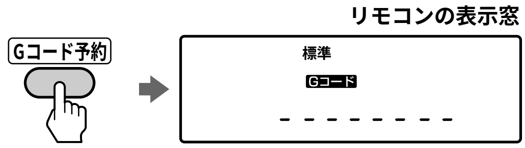
Gコードで予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコードを使う予約録画です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。他の予約と合わせて、8番組まで予約できます。



1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

2 **Gコード予約ボタンを押す。**



3 **数字ボタンを押して、Gコードの番号を入れる。**

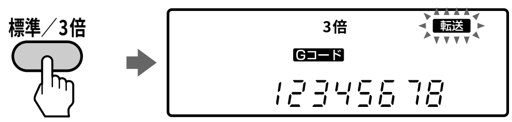
- **間違えたときは**
  - 戻しボタンを押すと1つ前の桁に戻ります。
  - 取消し/リセットボタンを押すとすべての番号が消えます。

  正しい番号を入れ直します。

例：Gコードが「12345678」のとき

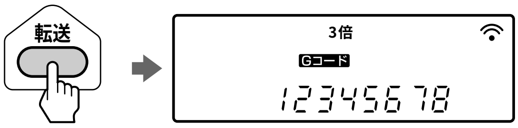


4 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。**



5 **リモコンをビデオ本体に向けて、転送ボタンを押す。**

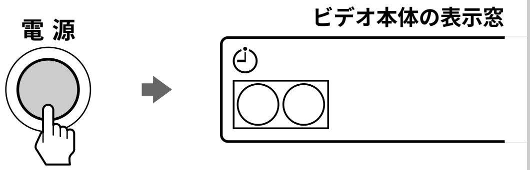
「ピー」と鳴って、ビデオ本体に予約内容が送られます。ビデオ本体に、予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号、CMカット設定）が表示されます。



- **取り消したいとき、または途中で止めるときは**
  Gコード予約ボタンを押します。
- **続けて予約するときは**
  手順**2**から繰り返します。

6 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。**

ビデオ本体の ⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。



予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞62ページ）をご覧ください。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」（☞33ページ）にしたがって、つないだ機器のGコードを設定しておきます。

ちょっと一言

- CMカットを設定して予約できます（☞77ページ）。
- カセットが入っているときは、ビデオ本体の電源が切れていても予約できます。手順**2**から操作してください。

ご注意

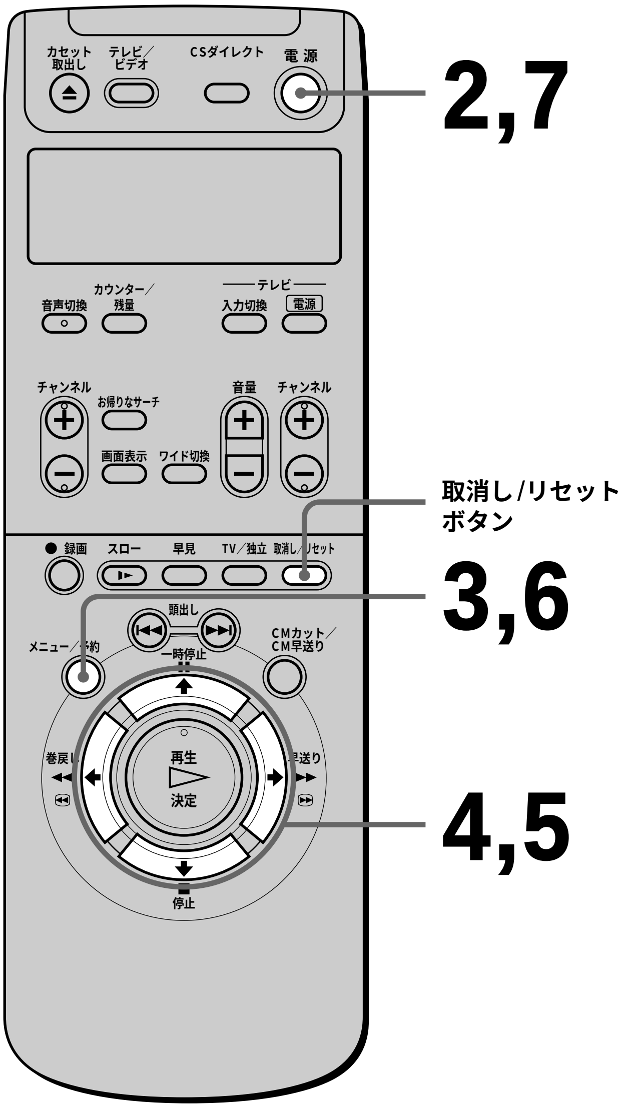
- Gコード予約中に3分以上ボタンを押さないと、リモコン表示窓のGコード表示が消えます。
- 次の場合、手順**5**で「ピピピ」と鳴ります。
  - Gコードを間違えて入れたとき
    （手順**3**からやり直してください）
  - すでに8番組が予約されているとき
  - 時計が正しく合っていないとき
    （年、月、日も確認してください ☞44ページ）
  - 本機の入力端子につないだ機器の番組のGコードにCMカットを設定したとき
  - BS放送のGコードにCMカットを設定したとき
- Gコード予約は、番組の放送時間の変更には対応できません。したがってスポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても、あらかじめ設定された時間どおりに録画されます。

こんなときは

- **手順6でビデオの電源を切ったあと、カセットが出てくる。**
  →カセットのツメが折れています。セロハンテープなどを貼ってツメの穴をふさいでください（☞96ページ）。
- **予約したのに録画されていない。**
  →ビデオの時計で日付と時刻を正しく合わせてください（☞44ページ）。
- G**コード予約ボタンを押してもリモコンの表示が出ない。**
  →リモコンの乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください（☞5ページ）。
- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

予約を確認する・変更する・取り消す

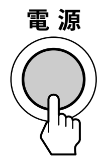
テレビ画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。



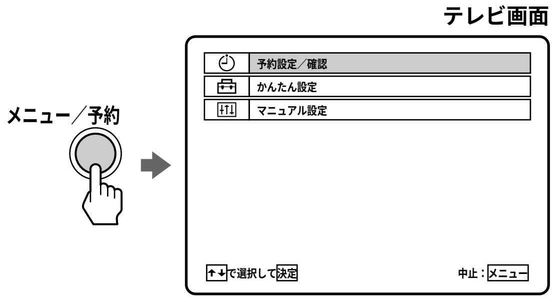
1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

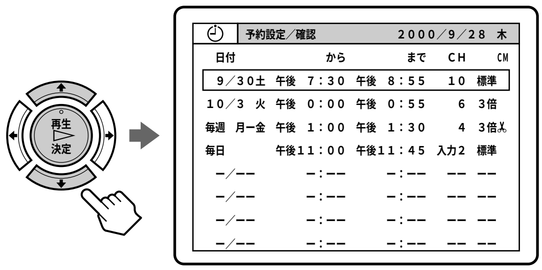
予約待機が解除されます。



3 メニュー/予約ボタンを押す。



4 ↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。



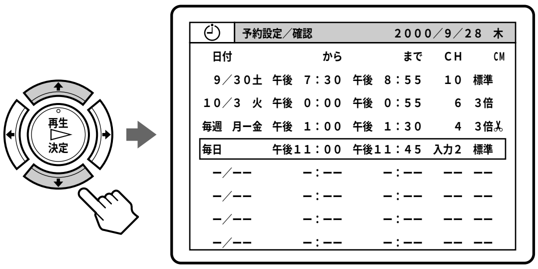
5

- **予約を確認するには**

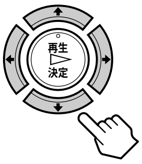
予約の内容がテレビ画面に表示されています。確認してください。

- **予約を変更するには**

1 ↑/↓で変更する予約内容を選ぶ。

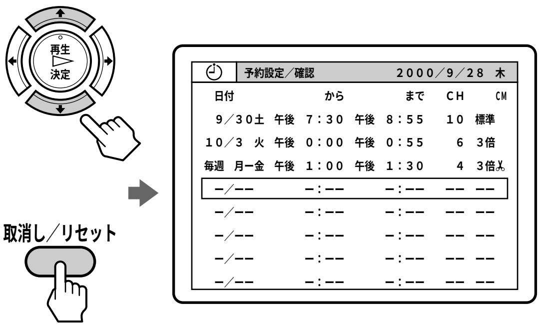


2 ←/→で変えたい項目を選び、↑/↓で変更する。



- **予約を取り消すには**

↑/↓で取り消す内容を選び、取消し/リセットボタンを押す。

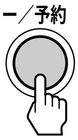


続けて別の予約を変更または取り消すときは、手順**5**を繰り返します。

6

メニュー/予約ボタンを押す。

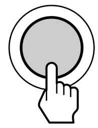
メニューが消えます。



7

電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。

予約待機に戻ります。ただし、予約をすべて取り消した場合は予約待機にはなりません。

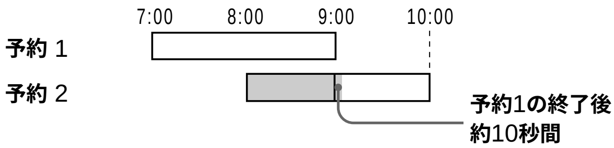


予約が重なったり連続したときは

（灰色部分）で示した部分は録画しません。

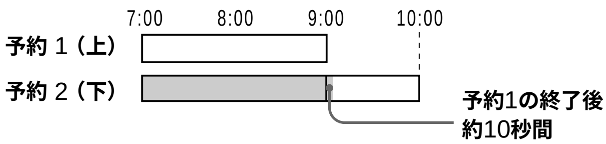
予約時間帯が重なっているとき

先に始まる予約が優先されます。



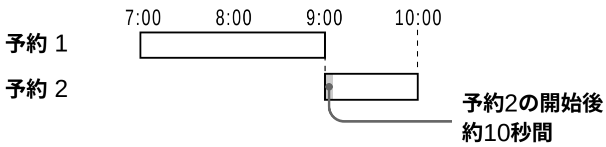
予約開始時刻が同じとき

「予約設定/確認」画面で、上に表示される予約が優先されます。



一方の予約の終了時刻と、もう一方の予約の開始時刻が同じとき

後から始まる予約の最初の約10秒間が録画されません。



ちょっと一言

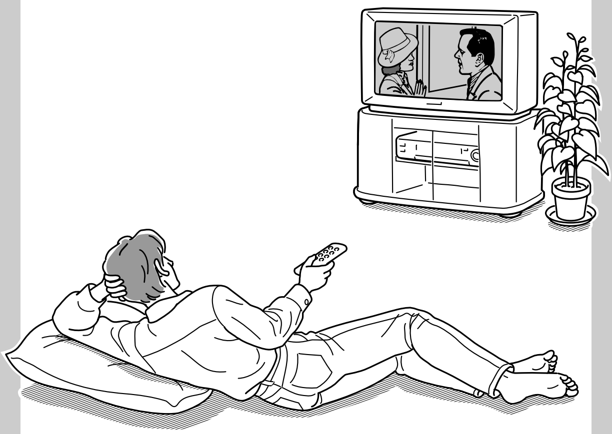
- 手順**5**の「予約を変更するには」の**2**でCMカットの設定（✂表示）を変更することができます。CMカットについてくわしくは、「CMをとばして録画する」（☞76ページ）をご覧ください。

こんなときは

- **リモコンで操作できない。**
  →リモコンモードを確認してください（☞6ページ）。

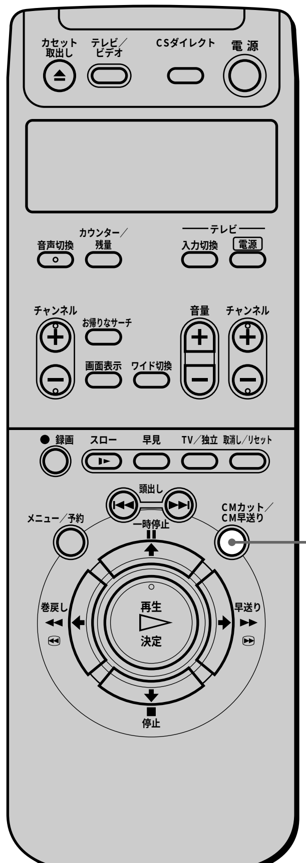
再生

ここでは、再生するときに使えるいろいろな機能について説明します。
スロー・2倍速などの変速再生ができるほか、録画した番組のとばしたい部分（CMなど）を早送りしたり、1本のテープに録画した各番組を頭出ししたりできます。
また、二か国語放送などの主音声・副音声の切り換え、テープカウンターやテープ残量の表示、画像と音声の調整、画質の補正など、再生に役立つ機能もあります。

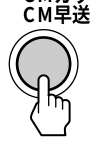


CMをとばして再生する（CM早送り）

録画したテープを見ているときに、CMなど、とばしたい部分を早送りすることができます。



再生中にとばしたい部分で、CMカット/CM早送りボタンを押す。
テープの30秒ぶんを早送り再生したあと、自動的に再生に戻ります。早送り中は、音声は出ません。



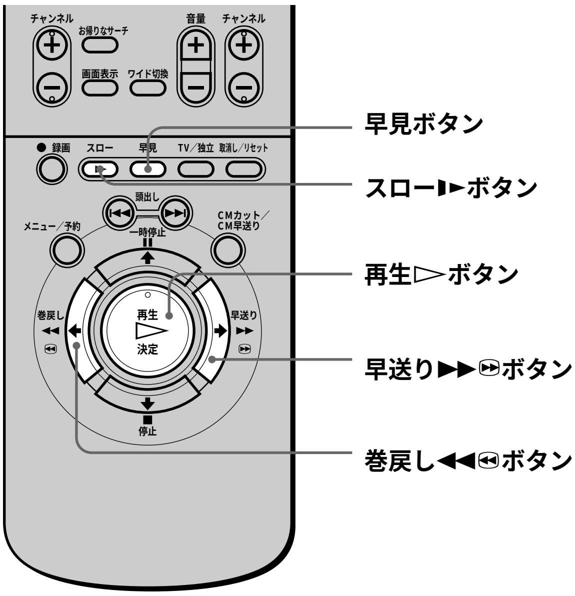
続けて1分以上早送りするには

CMカット/CM早送りボタンを2回以上押します。押すたびに30秒ずつ、最長2分間（4回押したぶん）まで早送りします。

速さを変えて見る

いろいろな速さで画像を見たり、1コマずつ送って見ることができます。

速さを変える



再生中に変えたい画像の速さのボタンを押す。

画像の速さ	操作
スロー	スロー▮▶ボタンを押す。
2倍速	早見ボタンを押す。
早送り再生*	• **連続早送り再生** 早送り▶▶⏩ボタンを短く押す（リモコンのみ）。 • **押している間だけ早送り再生** 早送り▶▶⏩ボタンを1秒以上押し続けると、押している間早送り再生する。
巻き戻し再生*	• **連続巻き戻し再生** 巻戻し◀◀⏪ボタンを短く押す（リモコンのみ）。 • **押している間だけ巻き戻し再生** 巻戻し◀◀⏪ボタンを1秒以上押し続けると、押している間巻き戻し再生する。

*リモコンの電池の消耗をおさえたいときは、連続早送り/巻き戻し再生をおすすめします。

音声を聞きながら早見再生するには

メニューの「各種設定2」で「音声付早見再生」を「入」にしておきます（☛49ページ）。再生中に早見ボタンを押します。1.5倍速の再生になり、音声が聞こえます。
ただし、音声付早見再生中の音声は、本来の音声・音調とは異なります。ステレオ放送の音声はモノラルになり、二か国語放送の音声は主音声になります。

ふつうの再生に戻すには

再生▷ボタンを押します。

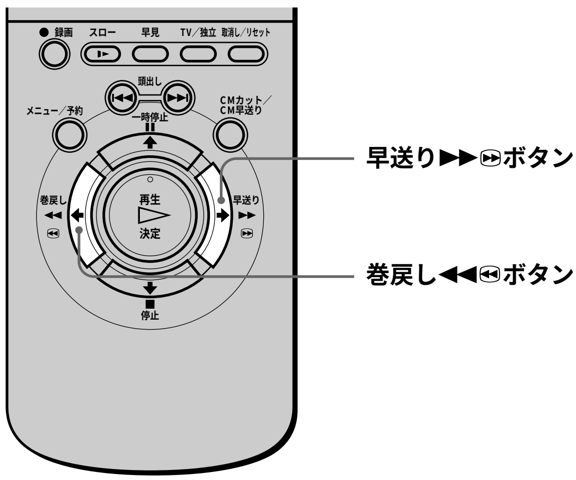
ちょっと一言

• スローで見ているときに、2分以上たつと自動的にふつうの再生になります。

ご注意

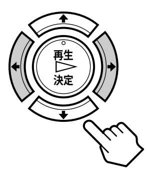
• 再生の速さを変えると、画像が乱れます。
• 音声付早見再生をすると、画像が乱れます。画像が縦ゆれするときは、早見再生中にトラッキング+/−ボタンを押して調整できます（☛70ページ）。このとき、画像がチラつくことがあります。

コマ送りで見る



再生一時停止中にリモコンの早送り▶▶⏩または巻戻し◀◀⏪ボタンを押す。

早送り方向は早送り▶▶⏩ボタン、巻き戻し方向は巻戻し◀◀⏪ボタンを押します。押し続けると連続してコマ送りします。

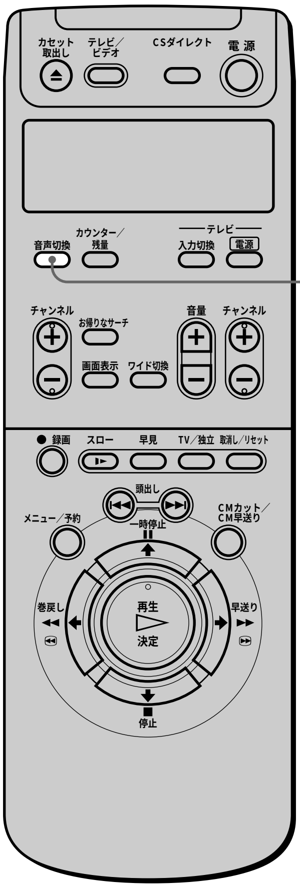


ご注意

• コマ送りすると、画像が乱れます。

二か国語放送などの音声を切り換える

二か国語放送などを録画したテープを再生するとき、主音声や副音声など聞きたい音声に切り換えることができます。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。



再生中に音声切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、画面に出る表示と聞こえる音声が次のように切り換わります。



画面に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	**ステレオ放送**
ステレオ*	主音声と副音声の混合	ステレオ
主/左*	主音声	左チャンネル
副/右*	副音声	右チャンネル
表示なし	主音声	モノラル

* ビデオ本体に「ステレオ」または「二重音声」表示が出ます。

ちょっと一言

• 本機で受信している二か国語放送の音声も、音声切換ボタンで切り換えることができます。

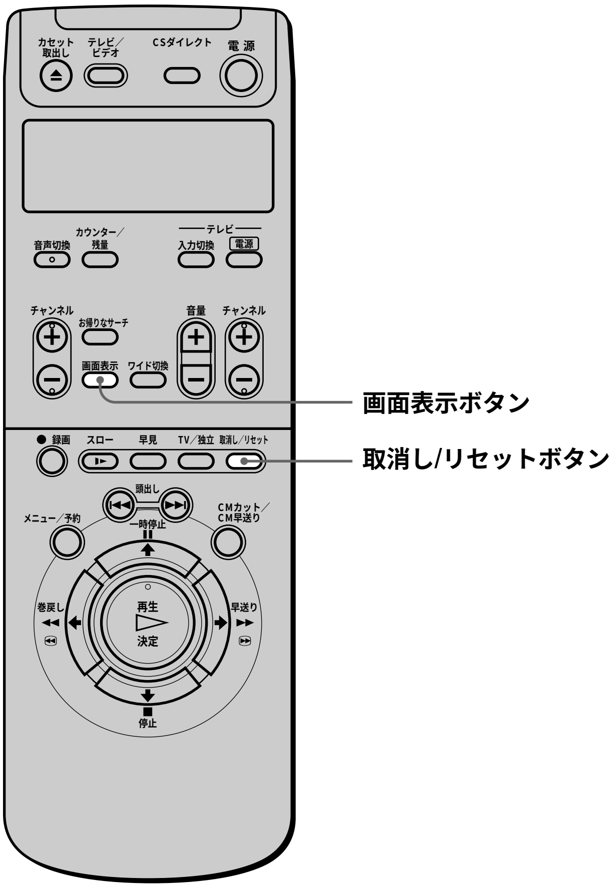
ご注意

• 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
  - モノラルまたは主音声だけで録画したテープを再生したとき（常にモノラルまたは主音声のみ）
  - ステレオ放送を受信しているとき
  - WOWOWの音声を切り換えるとき（デコーダーで切り換えてください）
  - メニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「切」にして受信しているとき（☛49ページ）
  - メニューの「各種設定1」で「音声ミックス」を「入」にしたとき（☛49ページ）

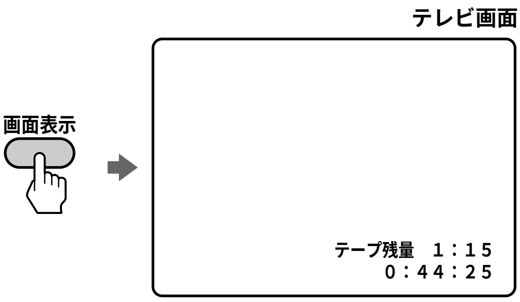
画面表示やテープ残量を見る

テープカウンターとテープ残量をテレビ画面で見たり、テープ残量を時間表示することができます。残量表示はテープの残りを知る目安としてお使いください。

画面表示を見る



画面表示ボタンを押す。
テープカウンターおよびテープ残量が出ます。
もう一度押すと、元の画面に戻ります。



テープカウンターを「0:00:00」に戻すには

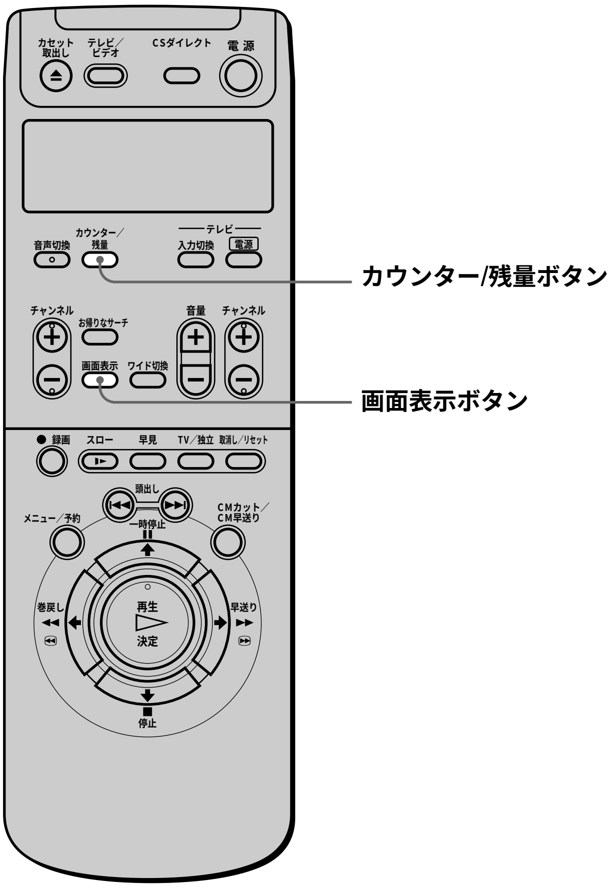
取消し/リセットボタンを押します。テープを入れ換えたときも「0:00:00」になります。ビデオ本体では「0H00M00S」表示になります。

ちょっと一言

- 「再生」や「早送り」など操作時に自動的に出てくる走行表示を消したいときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「切」にしてください（☞49ページ）。

次のページにつづく

テープ残量を時間表示する



カウンター/残量ボタンを押す。

もう1度押すとカウンター表示に戻ります。



ちょっと一言

- テープ残量を時間表示にするには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「テープ残量切りかえ」（☛49ページ）でテープの長さを選んでください。
- テープ残量を時間表示しているとき、画面表示ボタンを押すと、テレビ画面でも表示を見ることができます。

ご注意

- VHS-Cカセットアダプターを使用した場合、残量表示は正しく表示されません。
- テープの種類によっては、残量が正しく表示されないことがあります。
- テープ残量の時間表示が出ないときは、しばらく再生などの操作をしてください。

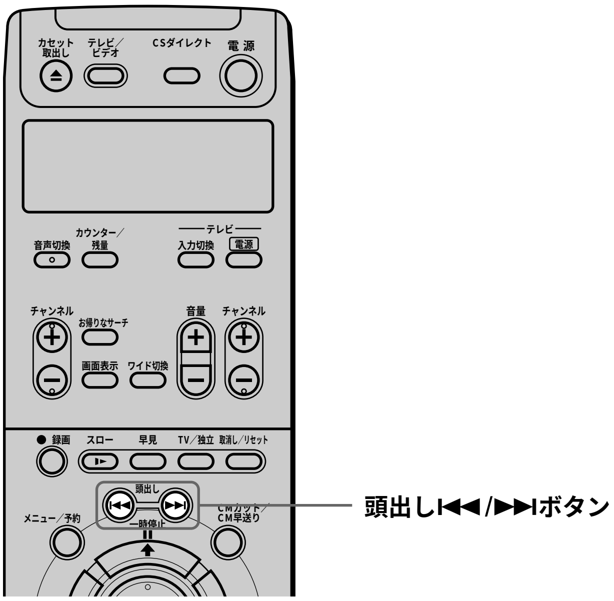
番組を頭出しする

番組の頭出しや、テープの頭まで巻き戻して自動的に再生することができます。

ちょっと一言
- 「頭出し」表示が画面に出ないときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にしてください（☛49ページ）。
- 他機で録画した頭出し信号の付いたテープも、本機で頭出しできます。

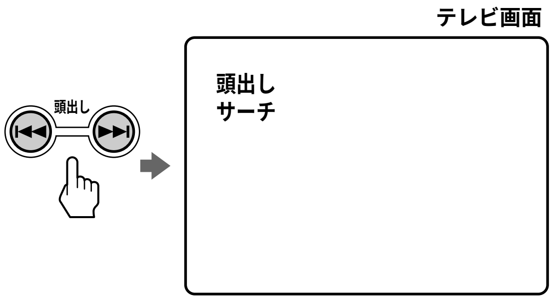
番組の頭から再生する

いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、前後の番組の頭出しができます。
頭出し信号は次のときに自動的に付きます。
- 録画●ボタンを押したとき
- 録画一時停止中にチャンネルを変えて、再び録画を始めたとき
- 予約録画が始まったとき

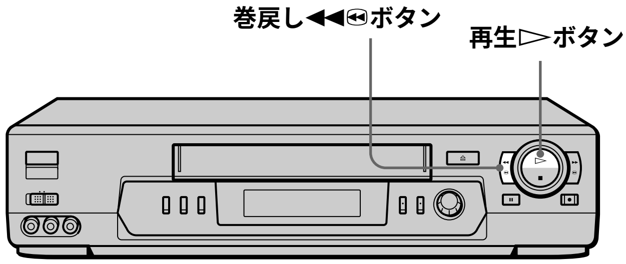


頭出し⏮／⏭ボタンを押す。

⏭で次の番組を、⏮で前の番組を頭出しして再生します。

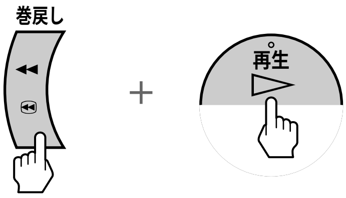


テープの頭から自動的に再生する
（オートプレイ）



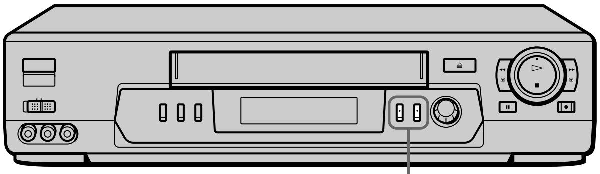
停止中にビデオ本体の巻戻し◀◀ボタンを押しながら、再生▷ボタンを押す。

テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります。



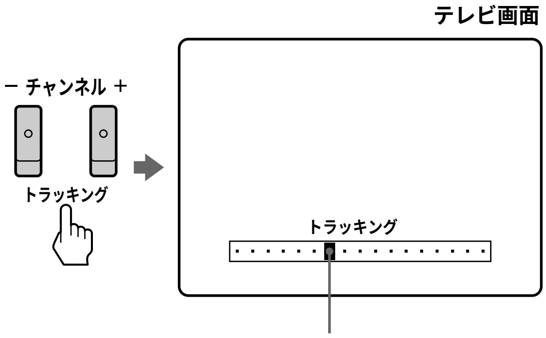
画像と音声を調整する（トラッキング）

再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手動でトラッキングを調整してください。通常はトラッキング自動調整が働いて、きれいな画像で見ることができます。



再生中にトラッキング＋/−ボタンを押して調整する。

ビデオ本体の⊠表示が点灯します。



−で左へ、＋で右へ動く
（＋/−を同時に押すと、中央に戻る）

トラッキングを自動調整に戻すには

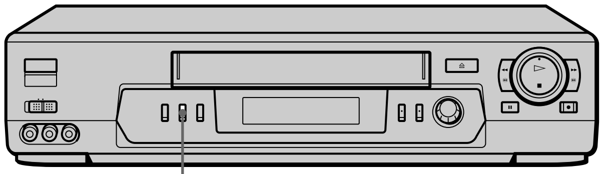
カセットを入れ直し、再生します。ビデオ本体の⊠表示が点滅し、調整が終わると消えます。

ご注意

- 他のビデオで録画したカセットや録画状態の悪いカセットでは、チラつきが充分に消えないことがあります。
- ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- スローのチラつきは、スロー再生中にトラッキング＋/−ボタンを押して調整してください。
- 再生一時停止中の縦ゆれは、再生一時停止中にトラッキング＋/−ボタンを押して調整してください。

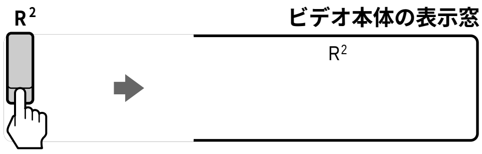
画質を補正する（R^2）

再生画像の画質を補正し、本来の画質に近づけることができます。
R^2 はReality Regenerator（リアリティー・リジェネレーター）の略です。



R^2ボタンを押す。

ビデオ本体のR^2表示が点灯します。



通常の再生画質に戻すには

R^2ボタンを押し、ビデオ本体のR^2表示を消灯します。

録画・予約

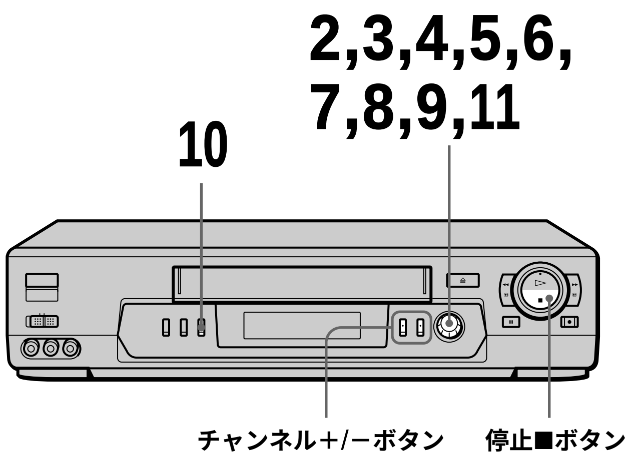
ここでは、次のような録画と予約について説明します。

- テレビの電源を入れずに、ダイヤル予約録画つまみを操作するだけで設定できる予約。
- 何時間後に録画を止めるかを決めるクイックタイマー。
- テレビ画面を使う予約録画。
- CMをとばす録画。
- 別売りのデジタルCSチューナーを使う、デジタルCS放送の録画。



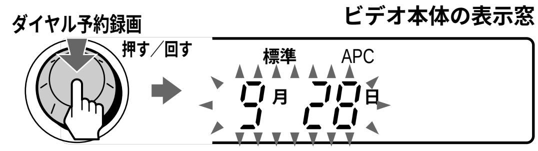
かんたん予約 ダイヤルで予約する

テレビの電源を入れなくても、ビデオ本体のダイヤル予約録画つまみで、1か月先までの番組を予約できます。
リモコンやGコード、テレビ画面を使った予約と合わせて、8番組まで予約できます。



1 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

2 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**
今日の日付が点滅します。



3 **ダイヤル予約録画つまみを回して、日付を選ぶ。**
右方向に回すたびに、日付が1日ずつ進みます。

今日（9/28）→ 9/29 →………→ 1か月先の日（10/27）→ 今日（9/28）

左方向に回すたびに、日付が1か月先の日から1日ずつ戻ります。

今日（9/28）→ 1か月先の日（10/27）→ 10/26 →………→ 今日（9/28）



再生
録画・予約

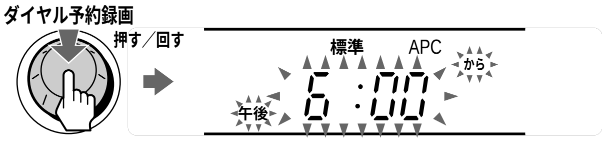
次のページにつづく

かんたん予約ダイヤルで予約する（つづき）

4 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

現在の時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。

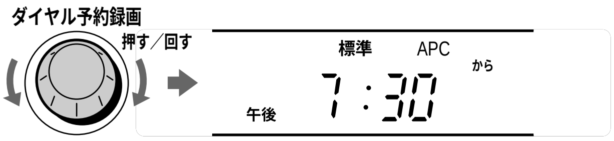
たとえば、5時48分のときは、「6：00」が表示されます。



5 **ダイヤル予約録画つまみを回して録画開始時刻を選ぶ。**

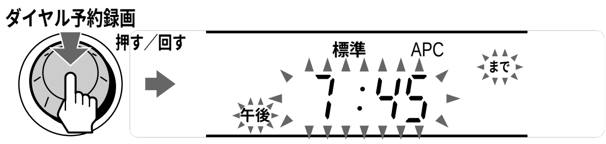
時刻は15分単位で変わります。

ビデオ本体のチャンネル＋/－ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。



6 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

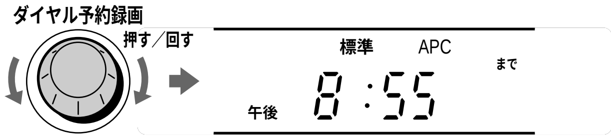
設定した録画開始時刻から一番近い先の15分単位の時刻が点滅します。



7 **ダイヤル予約録画つまみを回して録画終了時刻を選ぶ。**

時刻は15分単位で変わります。

ビデオ本体のチャンネル＋/－ボタンを押すと、1分きざみで時刻を変えられます。



8 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

現在のチャンネルが点滅します。

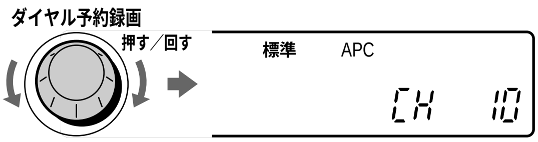


9 **ダイヤル予約録画つまみを回して、チャンネルを選ぶ。**

右方向に回すたびに以下のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ L1（入力1）→ L2（入力2）

左方向に回すと、逆の順番で切り換わります。



- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**

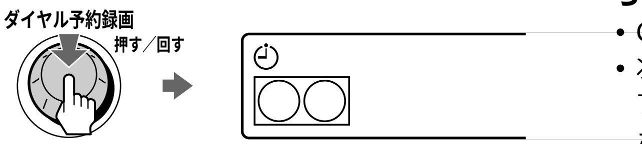
  「L1」または「L2」を選びます。

10 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準または3倍）を選ぶ。**



11 **ダイヤル予約録画つまみを押す。**

「ピーッ」と鳴って、ビデオ本体に予約内容（日付、録画開始/終了時刻、チャンネル番号）が確認のため表示されます。
その後、⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。



1つ前の手順に戻るには

設定中にビデオ本体のチャンネル＋/－ボタンを同時に押します。

設定の途中でキャンセルするには

停止■ボタンを押します。

予約録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」（☞62ページ）をご覧ください。

ちょっと一言

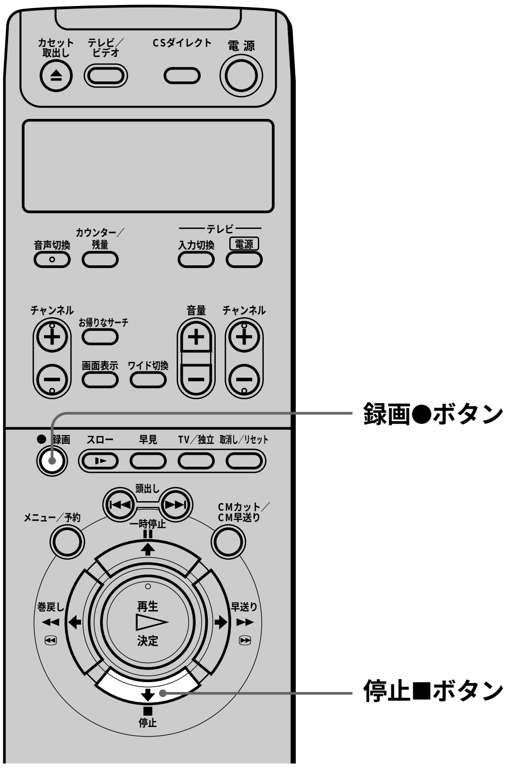
- CMカットを設定して予約できます（☞77ページ）。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。

ご注意

- 設定中に3分以上ダイヤル予約録画つまみを操作しないと、設定は取り消されます。
- 時計を合わせていないと、ダイヤル予約録画つまみを押したときに「ピピピ」と鳴ります。時計を正しく合わせてください（☞44ページ）。
- すでに8番組が予約されていると、ダイヤル予約録画つまみを押したときに、ビデオ本体に「FULL」と出ます。

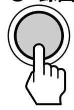
決めた時間だけ録画する（クイックタイマー）

何時間後に録画を止めるかを決められます。急用で出かけるときや、眠くなったときに便利です。



録画中に録画●ボタンを繰り返し押して、録画を止めるまでの時間を選ぶ。

ビデオ本体の ⏲ 表示が点灯します。
押すたびに、30分ずつ時間が増えます。時間は30分後（0:30）から6時間後（6:00）まで選べます。



1時間30分後に録画を止めたいとき

ビデオ本体の表示窓



指定した時間がたつと、自動的に録画が止まり電源が切れます。

録画を止めるまでの時間を変えるには

録画●ボタンを繰り返し押して、その時点から録画を止めるまでの時間を選びます。

クイックタイマーの途中で録画を止めるには

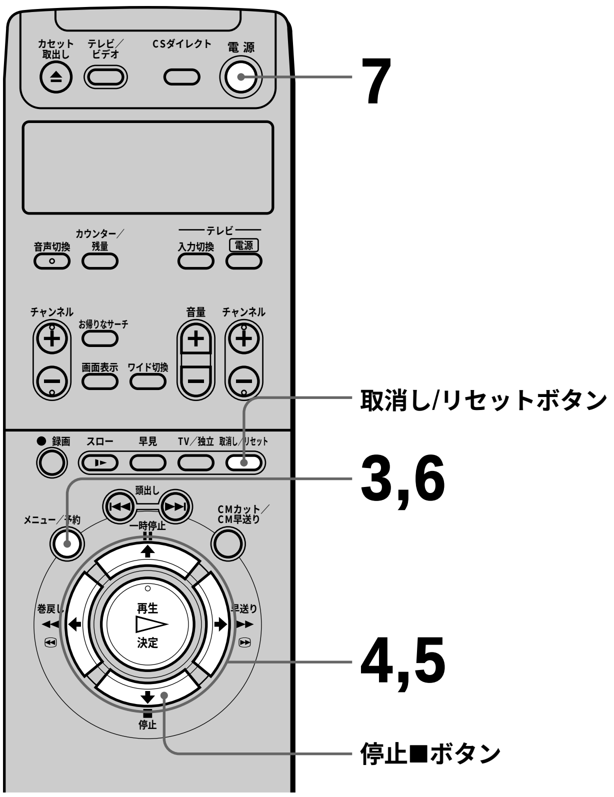
停止■ボタンを押します。

設定した時間を取り消すには

録画●ボタンを繰り返し押して、ビデオ本体の表示窓にテープカウンターを出します。

テレビ画面で予約する

テレビ画面を使って、1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。
他の予約と合わせ、8番組まで予約できます。

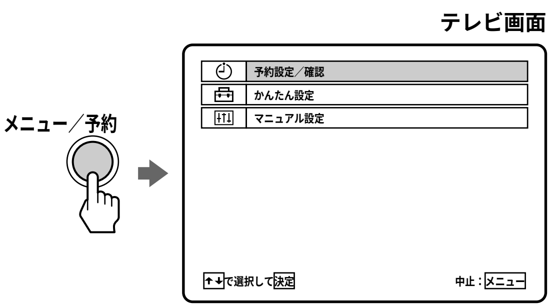


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

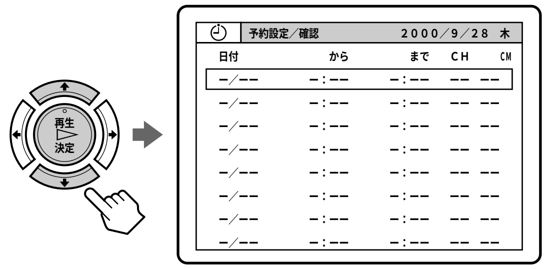
2 カセットを入れる。

ビデオの電源が自動的に入ります。

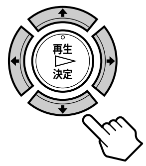
3 メニュー/予約ボタンを押す。

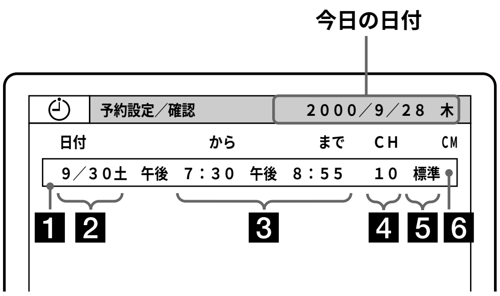


4 ↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。



5 ↑/↓/←/→で日時とチャンネルを選ぶ。





1 ↑/↓で予約を入れる行を選び、→を押す。

2 ↑/↓で日付を選び、→を押す。

毎日または毎週同じ番組を予約するときは、↓を押して選びます。

今日（9/28）→ 毎日 → 毎週月〜土 → 毎週月〜金 → 毎週土 →……→ 毎週日 → 1か月先の日（10/27）→………→ 今日（9/28）

- **間違えたときは**
  ←を押して前の項目に戻ります。
- **途中でやめるときは**
  取消し/リセットボタンを押します。

3 ↑/↓で時刻を選び、→を押す。

録画・予約

次のページにつづく

テレビ画面で予約する（つづき）

4 ↑/↓でチャンネルを選び、→を押す。
↑を押すたびに以下のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（CH1、CH3、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1 → 入力2

- **本機の入力端子につないだ機器を予約するには**
  「入力1」または「入力2」を選びます。

5 ↑/↓で録画モード（標準/3倍）を選び、→を押す。
長時間録画したいときは「3倍」にします。

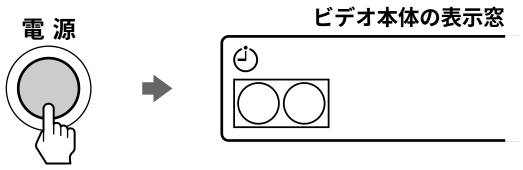
6 ↑/↓でCMカット（✂/表示なし）を選ぶ。
二か国語放送またはモノラル放送の番組のCMをとばして録画したいときは「✂」にします（☞76ページ）。

7 →を押す。
選んだ行に予約が入ります。

8 続けて予約するときは、手順1〜7を繰り返す。

6 メニュー/予約ボタンを押す。
メニューが消えます。

7 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。
ビデオ本体の ⏲ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。



予約録画中に録画を止めるには

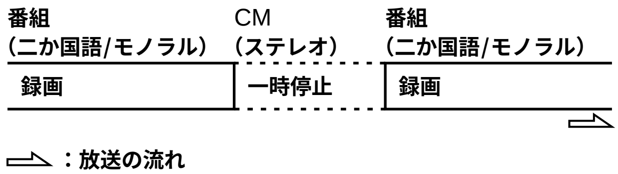
停止■ボタンを押します。

ちょっと一言

- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定されます。

CMをとばして録画する（CMカット）

CMカットでは、ステレオ放送の部分をとばして録画することができます。ほとんどのCMはステレオ放送です。したがって二か国語放送またはモノラル放送の番組を録画するときのみ、ステレオ放送のCMを自動的にとばすことができます。

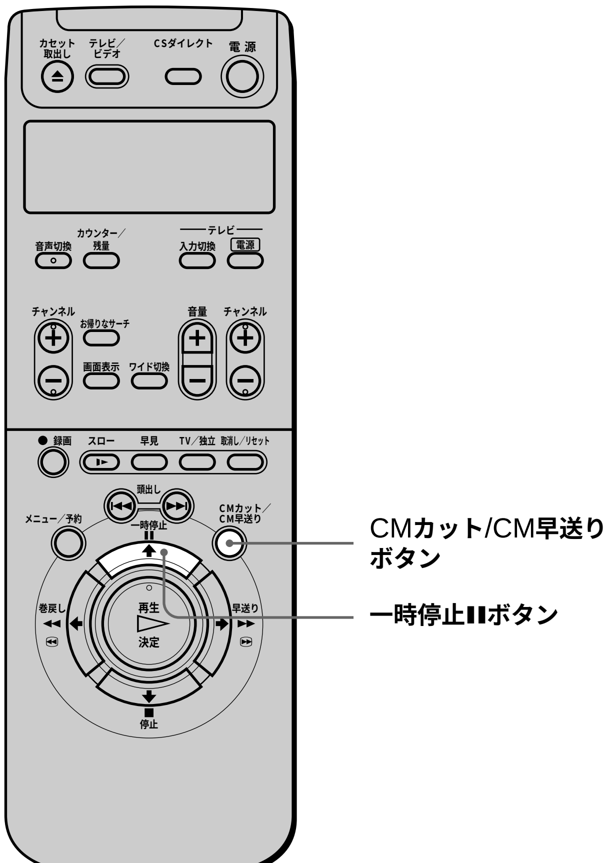


CMカットができるのは

- 二か国語放送の番組
- モノラル放送の番組

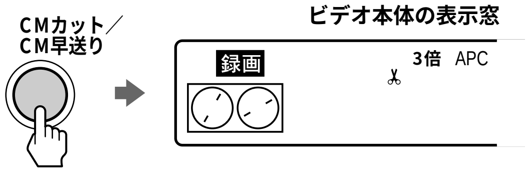
CMカットができないのは

- ステレオ放送の番組
- BS放送の番組
- 本機の入力端子につないだ機器からの録画



録画中にCMカット/CM早送りボタンを押す。

ビデオ本体の✂表示が点灯します。
CM（ステレオ放送）が始まると自動的に録画を一時停止します。番組（二か国語放送またはモノラル放送）が始まると録画を再開します。



CMカットをやめるには

CMカット/CM早送りボタンを押し、ビデオ本体の✂表示を消灯します。

CMカットを設定して予約するには

まず、予約する番組が二か国語放送または、モノラル放送であることを確認します。
その後、次の手順でCMカット/CM早送りボタンを押します。リモコンまたはビデオ本体に✂表示が出ます。

ー「リモコンで予約する」（☛58ページ）の手順**7**で、転送ボタンを押す前

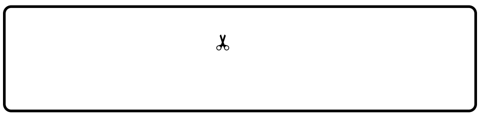
ー「Gコードで予約する」（☛60ページ）の手順**5**で、転送ボタンを押す前

リモコンの表示窓



ー「かんたん予約ダイヤルで予約する」（☛71ページ）の手順**11**で、ダイヤル予約録画つまみを押す前

ビデオ本体の表示窓



ちょっと一言

- 予約した番組に、CMカットを設定することができます（☛63ページ）。
- テレビ画面を使って予約するときに、CMカットを設定することができます（☛76ページ）。
- 録画を始める前に、CMカット/CM早送りボタンを押して、CMカットを設定することができます。ただし、チャンネルを変えると、CMカットは解除されます。
- 二か国語放送およびステレオ放送は、新聞や雑誌などのテレビ番組表で調べることができます。

ご注意

- 電波の弱い地域では、CMカットが正しく働かないことがあります。
- ステレオ放送を行っていない放送局の番組はCMカットをすることができません。
- CMカットを設定しても、モノラル放送のCMは録画されます。
- メニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「切」にしているときは、CMカットを設定しても、CMをとばして録画することはできません（☛49ページ）。
- CMカットを設定して録画しているとき、一時停止❚❚ボタンを押すと、CMカットは解除されます。
- CMの放送中にCMカットを設定した録画が始まると、その回のCMは録画されます。次の回のCMから、CMカットが働きます。
- CMカットを設定して録画しているとき、CMが5分以上続くと、CMカットは解除され録画が始まります。次の回のCMからは、CMカットは働きません。

別売りのデジタルCS チューナーから録画する

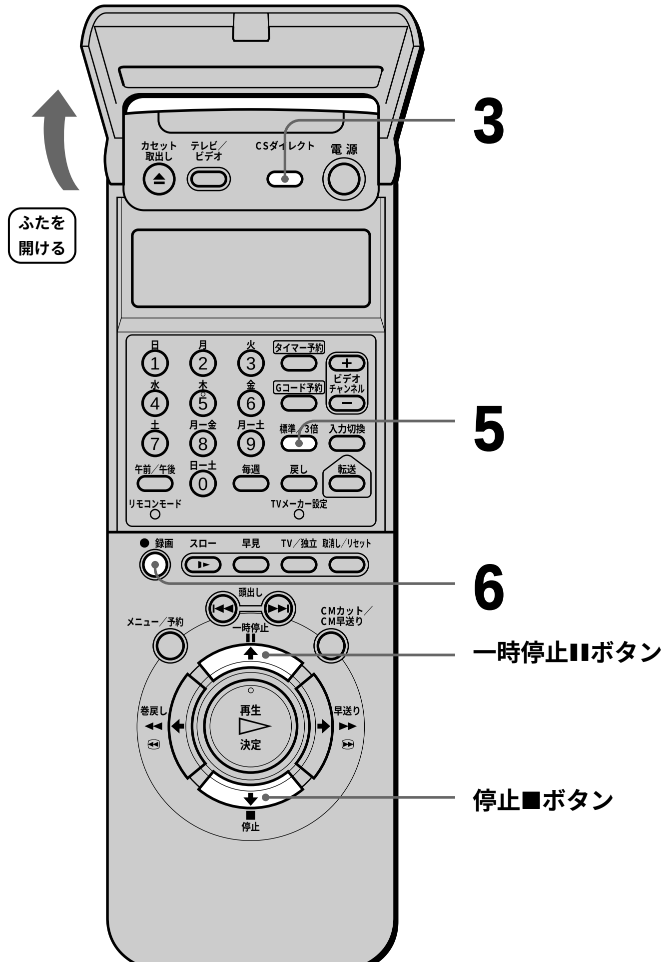
別売りのデジタルCSチューナーをつなぐと、デジタルCS放送の録画ができます。番組予約機能の付いたデジタルCSチューナーと組み合わせると、予約録画もできます。デジタルCSチューナーは、必ず本機の入力1端子につないでください（☞42ページ）。

ご注意

- 録画防止機能（コピーガード）がかかっている番組は録画できません。詳しくは、デジタルCSチューナーに付属の取扱説明書をご覧ください。

デジタルCS放送を録画する

本機の入力1端子につないだデジタルCSチューナーから、デジタルCS放送を録画することができます。

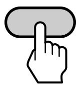


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

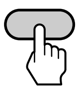
3
- **ソニーのデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  CSダイレクトボタンを押す。
  ビデオの入力が「L1」に切り換わり、デジタルCSチューナーの電源が入ります（デジタルCSダイレクト）。

  CSダイレクト

- **他社のデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  1 **CSダイレクトボタンを押す。**
  ビデオの入力が「L1」に切り換わります。

  CSダイレクト

  2 **デジタルCSチューナーの電源を入れる。**

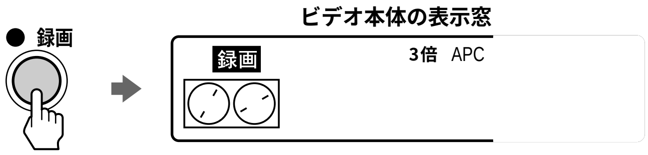
4 **デジタルCSチューナーで番組を選ぶ。**

5 **標準/3倍ボタンを押して、録画モード（標準/3倍）を選ぶ。**

標準／3倍



6 **録画●ボタンを押す。**
ビデオ本体の「録画」表示が点灯して、録画が始まります。



録画中にテレビで裏番組を見るには

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止❚❚ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

ご注意

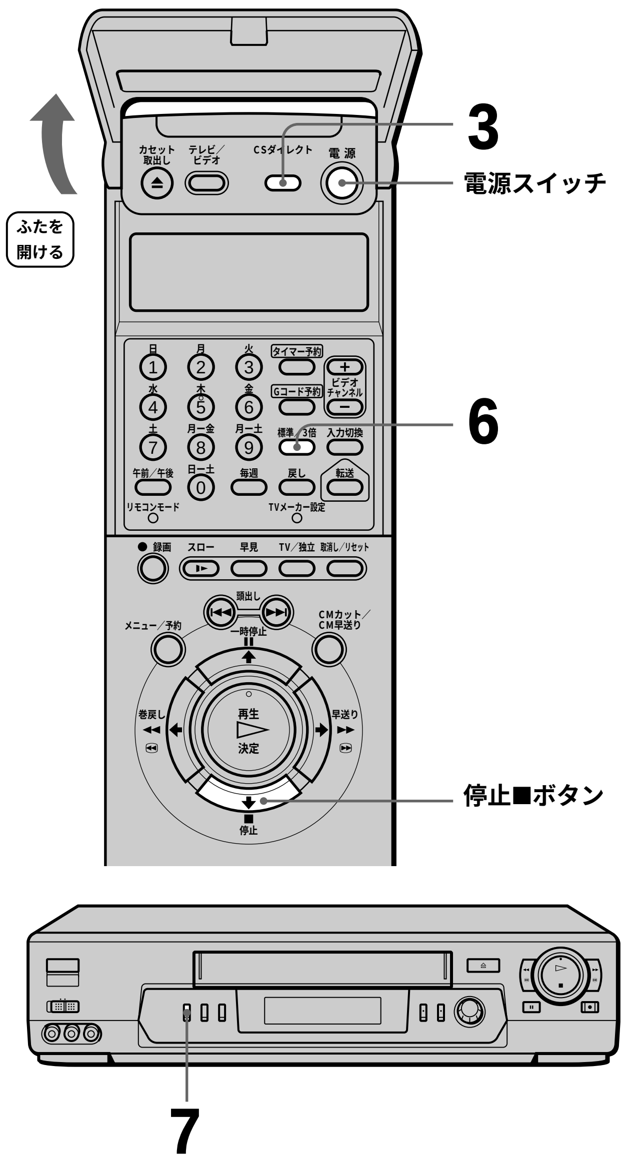
- デジタルCS放送の録画中はデジタルCSチューナーの電源を入れたままにしておいてください。

次のページにつづく

別売りのデジタルCSチューナーから録画する（つづき）

デジタルCS放送を予約録画する
（デジタルCSシンクロ録画）

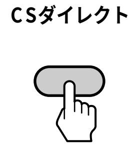
本機の入力1端子につないだデジタルCSチューナーに、番組予約機能があるときは、デジタルCSチューナーの電源と連動させて予約録画ができます。予約開始時刻にデジタルCSチューナーの電源が入ると、本機が感知し、自動的にビデオ入力「L1」の録画が始まります。
番組予約機能がある機器（CATVチューナーなど）も本機の入力1端子につなぐと、この方法で予約録画ができます。



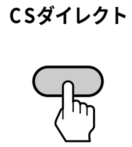
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3
- **ソニーのデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  CS**ダイレクトボタンを押す。**
  ビデオの入力が「L1」に切り換わり、デジタルCSチューナーの電源が入ります（デジタルCSダイレクト）。



- **他社のデジタルCSチューナーをつないでいる場合**
  1 CS**ダイレクトボタンを押す。**
  ビデオの入力が「L1」に切り換わります。



  2 **デジタル**CS**チューナーの電源を入れる。**

4 **デジタル**CS**チューナーで番組予約をする。**

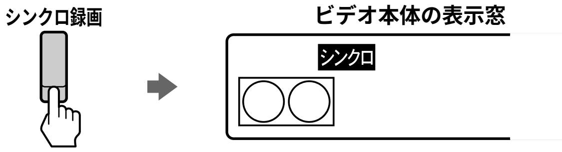
5 **デジタル**CS**チューナーの電源を切る。**

6 **標準**/3**倍ボタンを押して、録画モード（標準**/3**倍）を選ぶ。**



7 **シンクロ録画ボタンを2秒以上押す。**

ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯して表示窓が暗くなり、シンクロ録画予約待機になります。



シンクロ録画中に録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

シンクロ録画予約待機を取り消すには

シンクロ録画ボタンを押して、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯します。（録画が終わっても、シンクロ録画予約待機は解除されません。）

シンクロ録画予約待機中にビデオを使うには

電源スイッチを押して電源を入れ、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯させます。この状態でビデオが使えます。

予約開始時刻になる前に、予約用のカセットを入れて、シンクロ録画ボタンを2秒以上押します（「シンクロ」表示が点灯）。電源が入った状態では、予約録画できません。

シンクロ録画予約待機中にデジタルCSチューナーを使うには

シンクロ録画ボタンを押して、ビデオ本体の「シンクロ」表示を消灯させます。この状態でデジタルCSチューナーが使えます。「シンクロ」表示が点灯中に、デジタルCSチューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。

予約開始時刻になる前に、デジタルCSチューナーの電源を切り、シンクロ録画ボタンを2秒以上押します（「シンクロ」表示が点灯）。

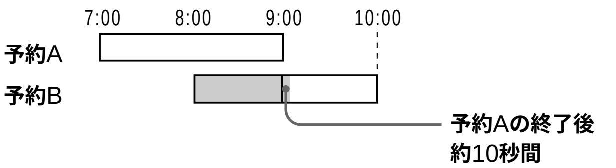
デジタルCSシンクロ録画とビデオ本体の予約が重なったり連続したときは

先に始まる予約が優先されます。

▭ で示した部分は録画しません。

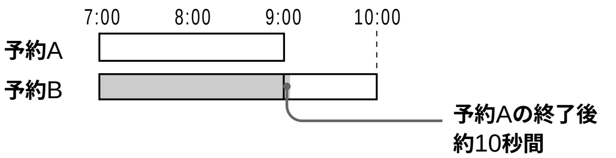
デジタルCSシンクロ録画の予約時間にビデオ本体の予約が重なっているとき

先に始まる予約の録画が終わってから、次の予約が録画されます。

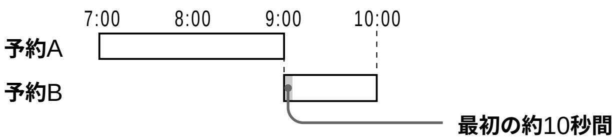


予約開始時刻が同じとき

先に信号を受けた予約が録画されます。



デジタルCSシンクロ録画の終了時刻と、ビデオ本体の予約の開始時刻が同じとき



ご注意

- ビデオマウス付デジタルCSチューナーをつないだ場合、本機のデジタルCSシンクロ録画を使うときは、ビデオマウスを使わないでください。
- シンクロ録画予約待機中は、ジャストクロックは働きません。
- ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯中に、デジタルCSチューナーの電源を入れると、録画が始まってしまいます。
- シンクロ録画予約待機中またはシンクロ録画中に、メニューの設定の変更はできません。

お帰りなサーチ

ここでは、録画した番組の内容（日時、チャンネル）をテレビ画面に表示し、頭出しすることができるお帰りなサーチ機能について説明します。
録画した番組の内容は、テープ4本ぶんまで保存することができます。



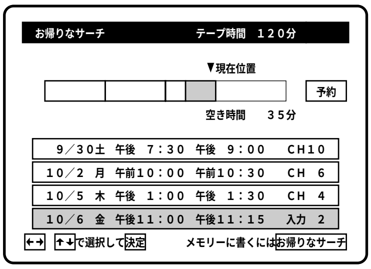
お帰りなサーチとは

お帰りなサーチ機能を使うと、見たい番組を、録画した日時とチャンネルから探すことができます。
お帰りなサーチには、次の2種類の使いかたがあります。

1本のテープでお帰りなサーチをする（☛83ページ）

録画するだけで、番組の内容（日時、チャンネル）をお帰りなサーチ画面に表示することができます。
お帰りなサーチ画面では、番組の頭出しをすることができます。また、番組を選んで、同じ曜日の予約をすることができます。

お帰りなサーチ画面

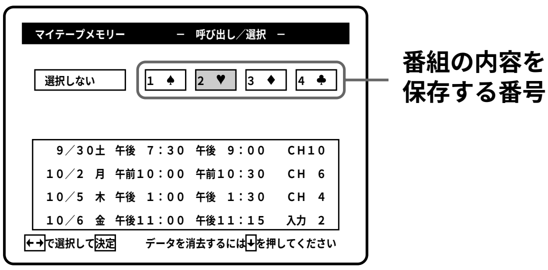


カセットを取り出すと、お帰りなサーチ画面に表示される番組の内容は消去されます。
1本のテープに繰り返し録画するときや、録画した番組を一度しか見ないときは、この方法が便利です。

最大4本のテープでお帰りなサーチをする（マイテープメモリー）（☛86ページ）

番組の内容を、テープ4本ぶんまでマイテープメモリー画面に保存することができます。お帰りなサーチを使うときは、保存した番組の内容を呼び出します。

マイテープメモリー画面



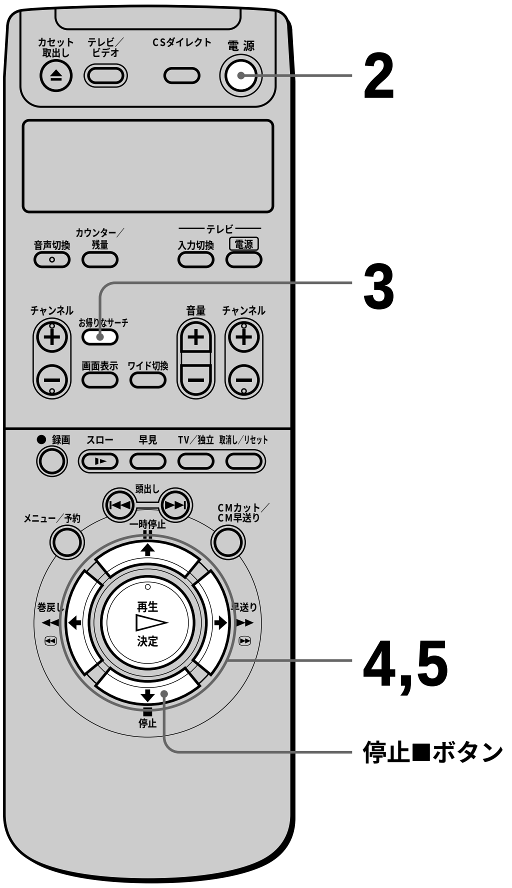
保存した番組の内容が不要になったときは、消去することができます。
複数のテープを使い分けるときなどに、この方法を利用します。

1本のテープで お帰りなサーチをする

番組を録画したあと、番組の内容（日時、チャンネル）をテレビ画面に表示することができます。
さらに、表示した番組の頭出しや、同じ曜日の番組の予約をすることができます。
ここでの操作は、録画したカセットを入れたままの状態で行います。
録画したカセットの番組の内容を残しておきたいときは、「番組の内容を保存する」（☛86ページ）をご覧ください。保存をしないでカセットを取り出すと、番組の内容は消去されます。

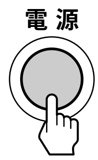
番組を選んで頭出しする

録画した番組の内容（日時、チャンネル）を選んで、番組の頭出しができます。
録画したカセットは入れたままにしておきます。

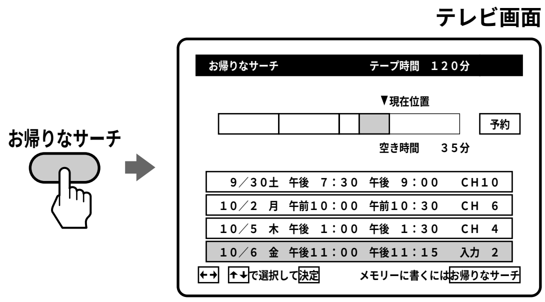


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

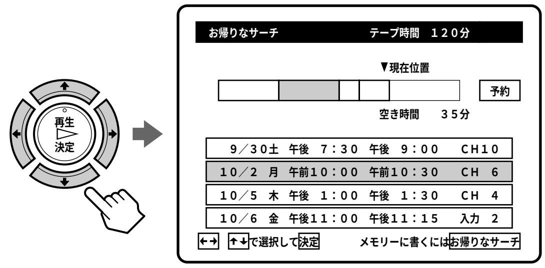
2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**



3 **お帰りなサーチボタンを押す。**
録画した番組の内容（日時、チャンネル）が表示されます。



4 **↑/↓/←/→で頭出ししたい番組を選ぶ。**
↓/→で次の番組を、↑/←で前の番組を選ぶことができます。



5 **決定ボタンを押す。**
選んだ番組を頭出しして再生します。



次のページにつづく

1本のテープでお帰りなサーチをする（つづき）

番組の頭出しを途中でやめるには

停止■ボタンを押します。

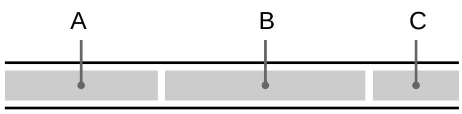
番組を録画していない部分に録画するには

録画を始める位置まで、テープを送ることができます。手順**4**で空白の行を選び、決定ボタンを押します。選んだ部分の頭まで早送りまたは巻き戻しをして、停止します。

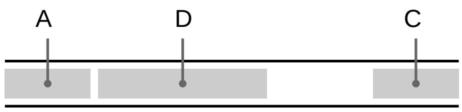
録画した番組に他の番組を重ねて録画したときは

番組の頭に重ねて録画すると、その番組の内容はお帰りなサーチ画面から消えます。

お帰りなサーチで録画した番組



番組Dを重ねて録画すると、番組Bはお帰りなサーチ画面から消える



ちょっと一言

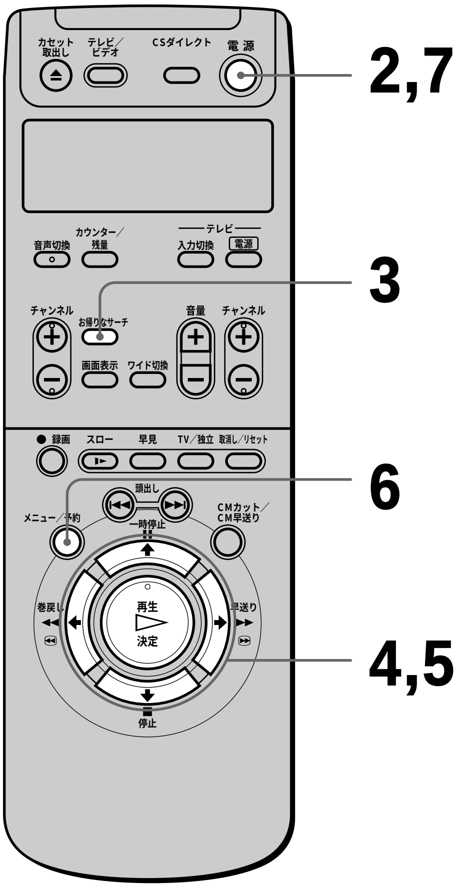
- リストには最大24番組まで表示されます。
- テープ時間を表示するには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「テープ残量切りかえ」（☛49ページ）でテープの長さを選んでください。
- あらかじめメニューの「各種設定2」の「お帰りなサーチ」を「自動」にしておくと、録画のあと手順**2**でビデオの電源を入れたときに、お帰りなサーチ画面を自動で表示できます（☛49ページ）。
- 録画中にお帰りなサーチボタンを押すと、お帰りなサーチ画面を表示できます。ただし番組を選んで頭出しすることはできません。録画を止めるときは、お帰りなサーチボタンを押してお帰りなサーチ画面を消してから操作してください。
- 通常の録画や予約など、録画の方法にかかわらず、番組の内容はお帰りなサーチ画面に表示されます。

ご注意

- 時計が設定されていないとお帰りなサーチはできません。
- テープの種類によっては、テープ時間および空き時間が正しく表示されないことがあります。
- 番組の録画時間が短いとき（テープ時間の24分の1未満のとき）は、お帰りなサーチで頭出しができないことや、リストに表示されないことがあります。また、一度リストに表示された番組でも、次の番組を録画すると、リストから消えることがあります。
  お帰りなサーチで頭出しができないときでも、「番組を頭出しする」（☛69ページ）で頭出しができます。
- 空き時間は、リストの最後に表示された番組の終わりからテープの終わりまでの時間です。また、お帰りなサーチを始める前に録画した番組は、空き時間として表示されます。
- 210分テープまたは30分以下のテープで、お帰りなサーチの頭出しをすると、正しい位置で頭出しできないことがあります。
- CMカットを設定して録画した番組は、リストに表示されないことがあります。

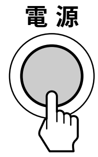
同じ曜日の番組を予約する（次週予約）

録画した番組の内容を使って、同じ曜日と、時間、チャンネルで予約することができます。日付は、今日から7日以内の同じ曜日に設定されます。
録画したカセットは入れたままにしておきます。



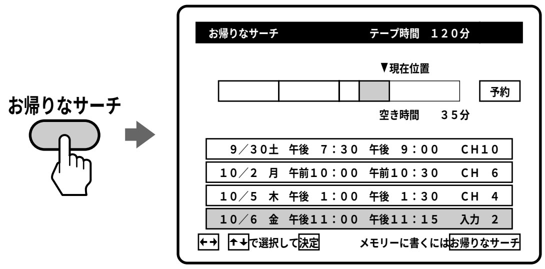
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。**

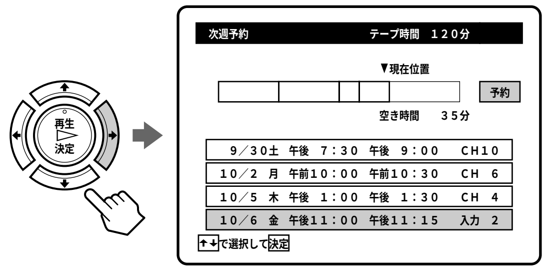


3 **お帰りなサーチボタンを押す。**

テレビ画面

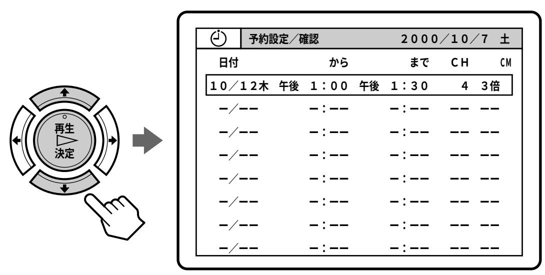


4 **➡で「予約」を選ぶ。**



5 **⬆/⬇で予約したい番組の内容を選び、決定ボタンを押す。**

希望の日付けに設定されているかを確認します。変更したい項目があるときは、⬅/➡で選び、⬆/⬇で変更します。



お帰りなサーチ

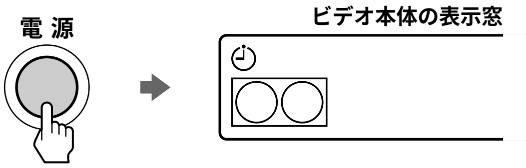
次のページにつづく

1本のテープでお帰りなサーチをする（つづき）

6 **メニュー/予約ボタンを押す。**
メニューが消えます。



7 **電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。**
ビデオ本体の ⌚ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

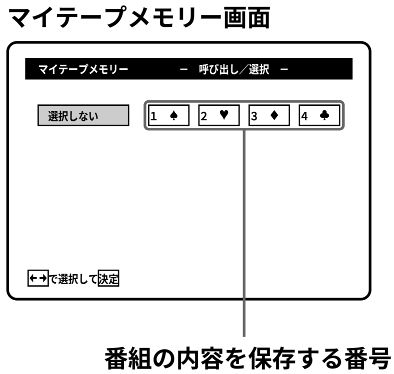


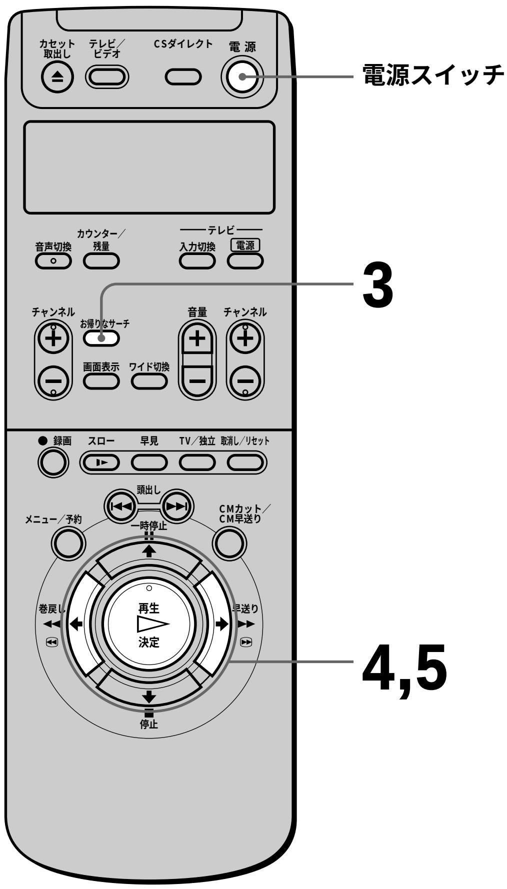
最大4本のテープでお帰りなサーチをする（マイテープメモリー）

マイテープメモリー機能を使うと、録画した番組の内容をテープごとに保存することができます。番組の頭出しなどをするときは、番組の内容を呼び出します。不要になった番組の内容は、テープごとに消去することができます。

番組の内容を保存する

マイテープメモリーでは、最大4本のテープの番組の内容を保存することができます。録画を始める前に、番組の内容を保存する番号を選びます。



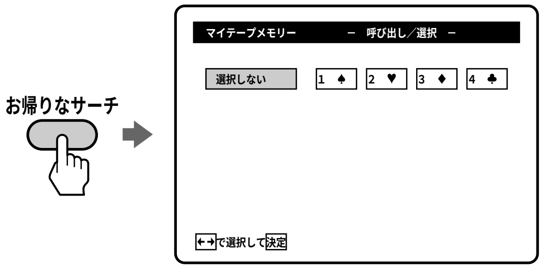


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

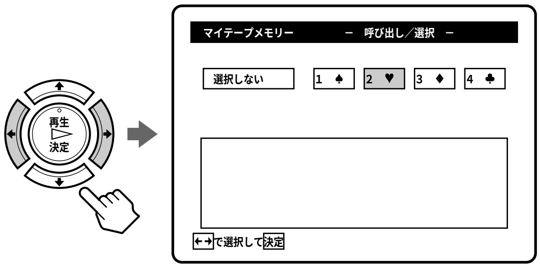
2 **録画したいカセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 **お帰りなサーチボタンを押す。**

テレビ画面



4 **←/→で保存したい番号を選ぶ。**
保存をやめたいときは、「選択しない」を選びます。



5 **決定ボタンを押す。**
マイテープメモリー画面が消えます。

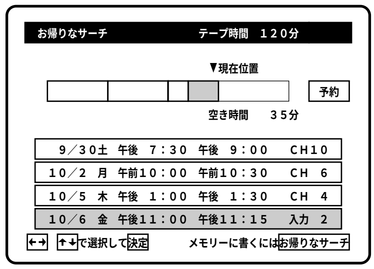


6 **録画する。**
マイテープメモリーで選んだ番号に、番組の内容が保存されます。

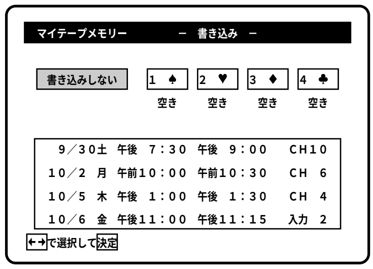
録画のあとで保存する番号を選ぶには

録画が終わってから、番組の内容を保存することができます。
この操作は、録画したカセットを取り出す前に行ってください。

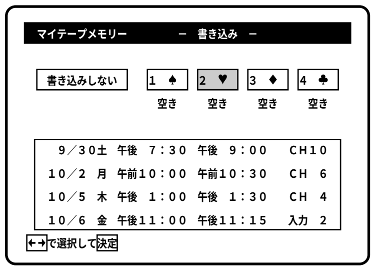
1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。
3 お帰りなサーチボタンを押す。



4 お帰りなサーチボタンを押す。



5 ←/→で保存したい番号を選ぶ。
保存をやめたいときは、「書き込みしない」を選びます。



6 決定ボタンを押す。
選んだ番号に、カセットの番組の情報が保存され、マイテープメモリー画面が消えます。

お帰りなサーチ

次のページにつづく

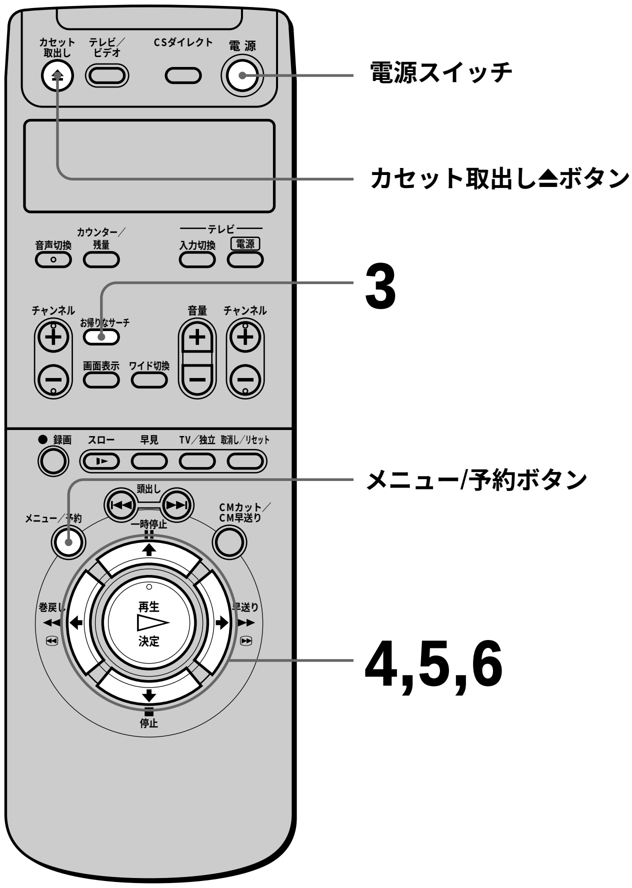
最大4本のテープでお帰りなサーチをする（つづき）

ちょっと一言
- メニューの「各種設定2」で「マイテープメモリー」を「自動」にすると、次の場合にマイテープメモリー画面を自動的に表示することができます（☞49ページ）。
  - カセットを入れたとき
  - 番組の内容を保存する番号を選ばずに、録画したカセットを取り出したとき（カセットを取り出したまま、保存する番号を選んでください。保存する番号を選ばずにカセットを入れると、マイテープメモリー画面が消えます。）

ご注意
- マイテープメモリー書き込み画面で、すでに番組の内容を保存してある番号を選んで、決定ボタンを押すと、以前保存した内容は消去されます。

番組の内容を呼び出す

テープごとに保存した、番組の内容を呼び出します。お帰りなサーチ画面で、録画した番組の確認や、番組の頭出しなどをすることができます。

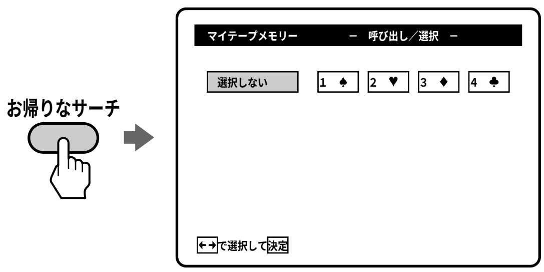


1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

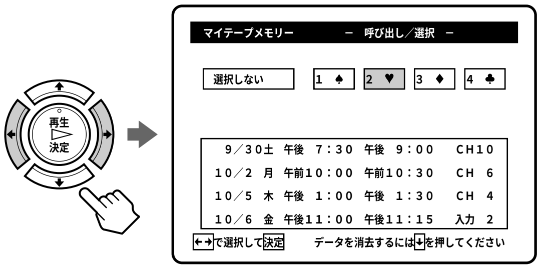
3 **お帰りなサーチボタンを押す。**

テレビ画面



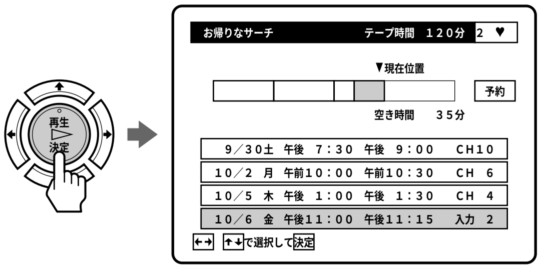
4 ←/→で呼び出したい番号を選ぶ。

選んだ番号に保存した、番組の内容が表示されます。



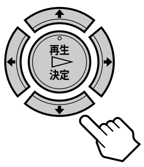
5 決定ボタンを押す。

番組の内容が表示されます。



6 ↑/↓/←/→で頭出ししたい番組を選び決定ボタンを押す。

選んだ番組を頭出しして再生します。

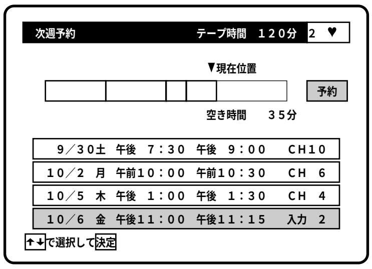


番組を録画していない部分に録画するには

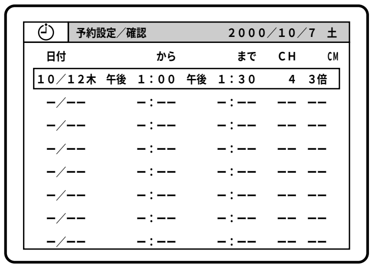
録画を始める位置まで、テープを送ることができます。手順**6**で空白の行を選び、決定ボタンを押します。選んだ部分の頭まで早送りまたは巻き戻しをして、停止します。

同じ曜日の番組を予約するには

1 手順**6**で、→で「予約」を選ぶ。



2 ↑/↓で予約したい番組の内容を選び、決定ボタンを押す。
希望の日付に設定されているかを確認します。
変更したい項目があるときは、←/→で選び、↑/↓で変更します。



3 メニュー/予約ボタンを押す。
メニューが消えます。

4 電源スイッチを押して、ビデオの電源を切る。
ビデオ本体の ⏻ 表示が点灯して表示窓が暗くなり、予約待機になります。

番号を間違えて呼び出したときは

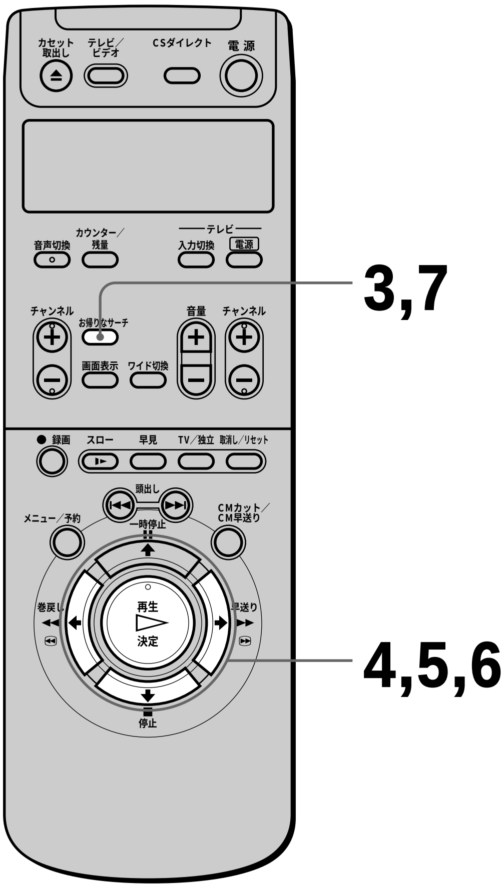
カセット取出し⏏ボタンを押して、カセットを取り出します。その後、手順**2**からやり直します。

次のページにつづく

最大4本のテープでお帰りなサーチをする（つづき）

番組の内容を消去する

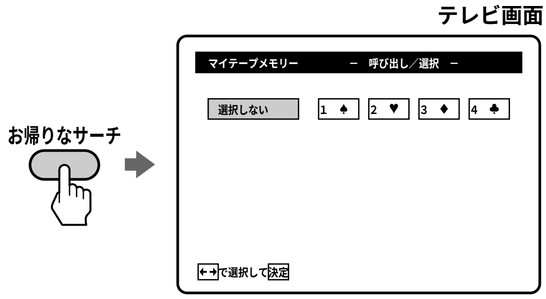
マイテープメモリーで、テープごとに保存した番組の内容を、消去することができます。



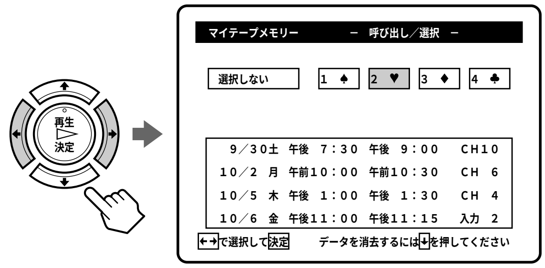
1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **カセットを入れる。**
ビデオの電源が自動的に入ります。

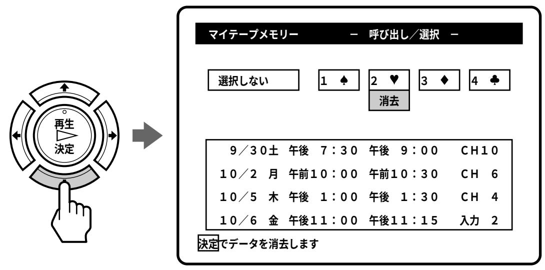
3 **お帰りなサーチボタンを押す。**



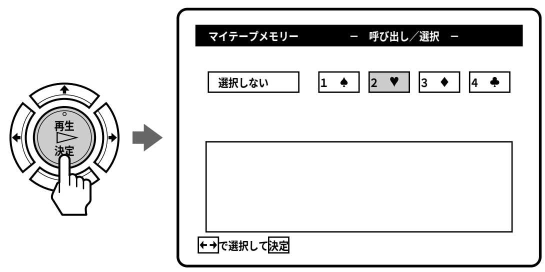
4 **←/→で消去したい番号を選ぶ。**



5 **↓で「消去」を選ぶ。**



6 **決定ボタンを押す。**
番組の内容が消去されます。



7 **お帰りなサーチボタンを押す。**
お帰りなサーチ画面が消えます。

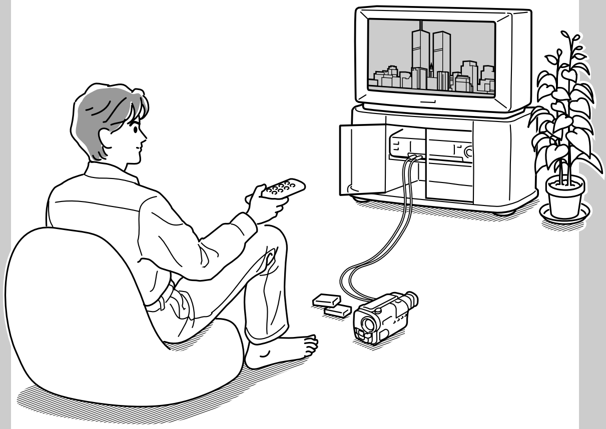
ちょっと一言

- 手順**2**では、番組の内容を消去したいカセットを入れる必要はありません。
  カセットの録画内容にかかわらず、希望の番号の内容を消去することができます。

他機をつないで行う操作

ここでは、本機にいろいろな機器をつないでできる操作について説明します。
ビデオカメラでとった画像を見たり、ゲームをするときは、本機の前面入力端子を使うと便利です。また、本機に他のビデオデッキやビデオカメラをつないで、テープをそのままダビングしたり、必要なところをつないで編集したりできます。
以下の機器の接続は（　）内のページをご覧ください。

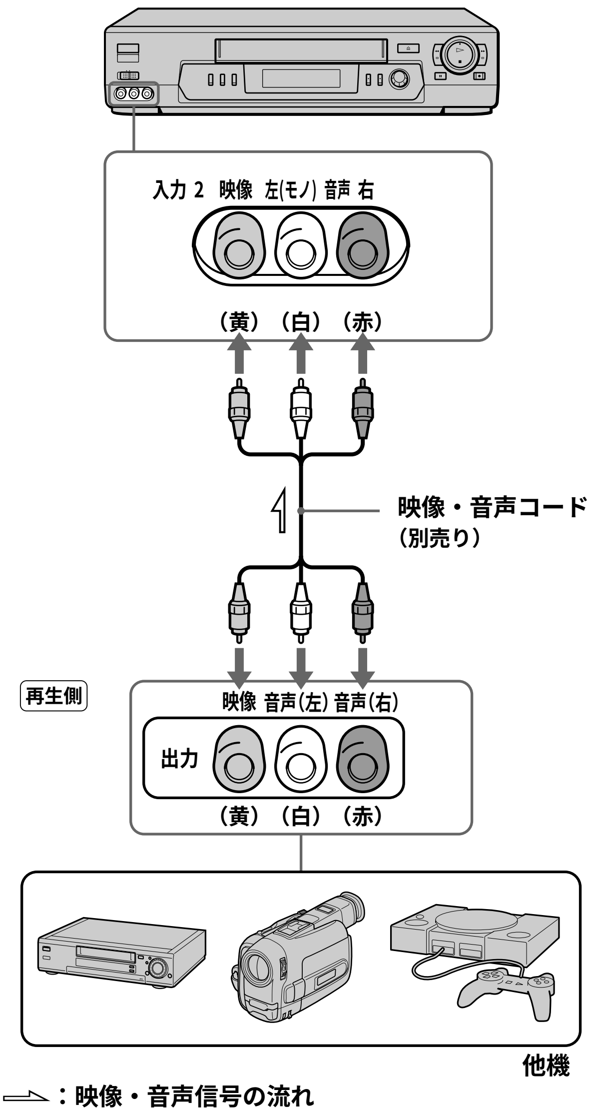
- BSデコーダー（WOWOW）（☞40ページ）
- ケーブルテレビ（CATV）（☞41ページ）
- デジタルCSチューナー（☞42ページ）



ビデオ機器をつないで見る・ゲームをする

テレビに映像・音声入力端子がなかったり、後面にしかない場合、本機前面の入力2端子にビデオカメラやゲームなどをつなぐと便利です。

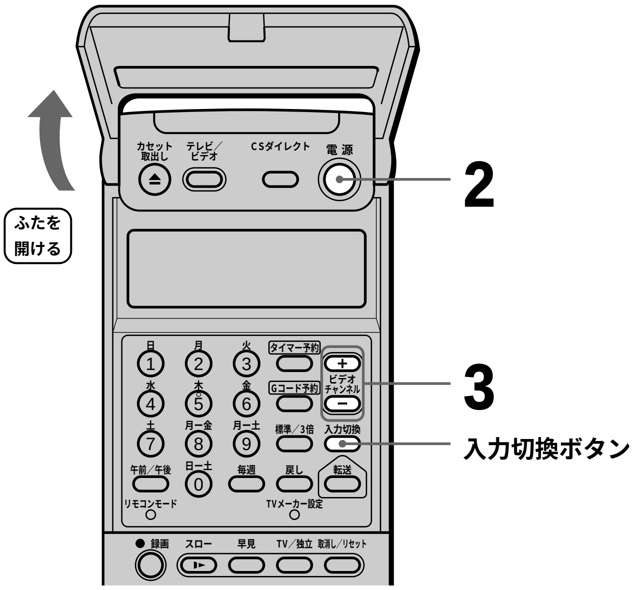
接続する



ご注意
- 本機の入力端子につないだ機器がモノラルのときは、音声コードを必ず音声左（モノ）端子につないでください。

ビデオ機器をつないで見る・ゲームをする（つづき）

ビデオを見る・ゲームをする



1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。**

2 **電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。**

3 **ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して「L2」を選ぶ。**

＋ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル（1、3、…）→ BSチャンネル（BS1、BS3、…）→ 入力1（L1）→ 入力2（L2）



4 **本機の入力端子につないだ機器の電源を入れて、その機器の再生をする。**

ちょっと一言

- 手順**3**で入力切換ボタンを押しても「L2」が選べます。押すたびに次のように切り換わります。
  VHF/UHFチャンネル → BSチャンネル → 入力1（L1）→ 入力2（L2）

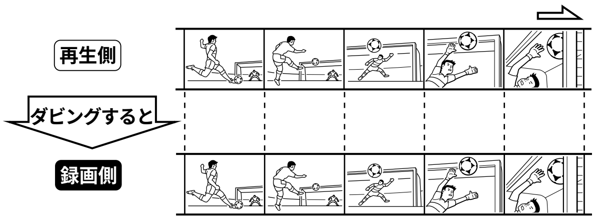
ご注意

- ゲームの画面を録画すると、画像が乱れることがあります。

ダビング・編集する

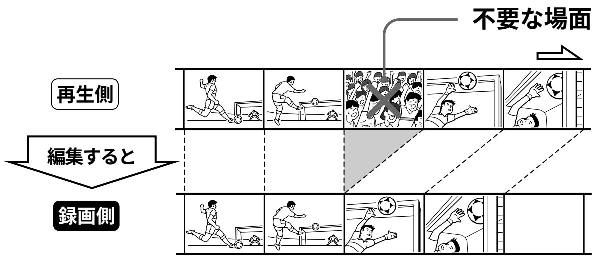
テープの内容を別のテープに録画します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

途中で止めずにそのままダビングするとき



⇀：テープの進行方向

好きな場面だけ編集するとき

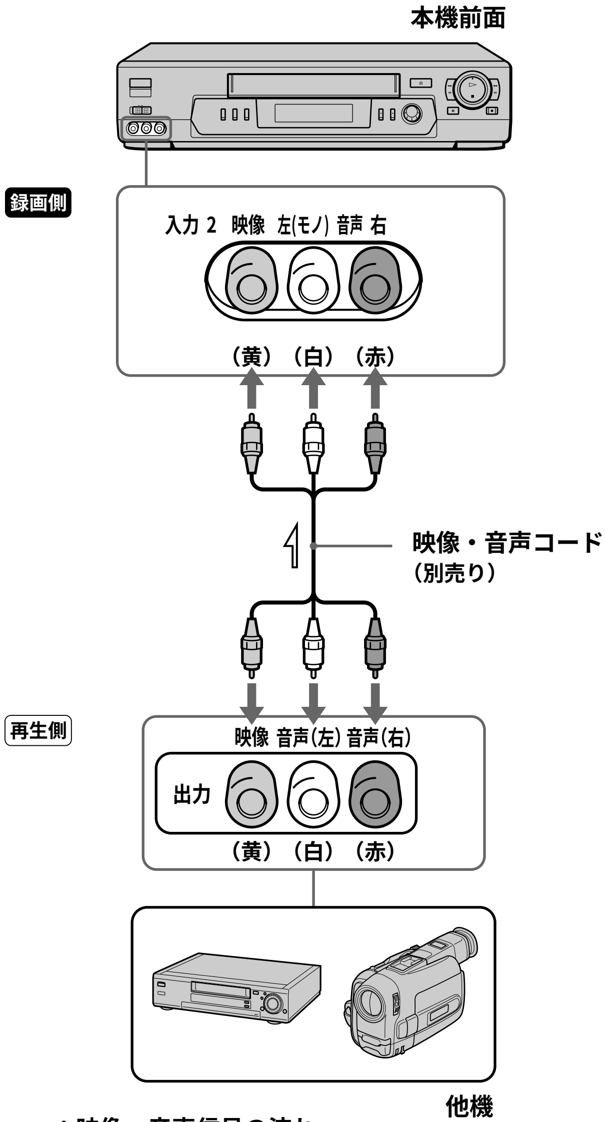


⇀：テープの進行方向

接続する

テレビを録画側の機器につなぐと録画される画像が見られます。

本機で録画するとき



⇀：映像・音声信号の流れ

ちょっと一言

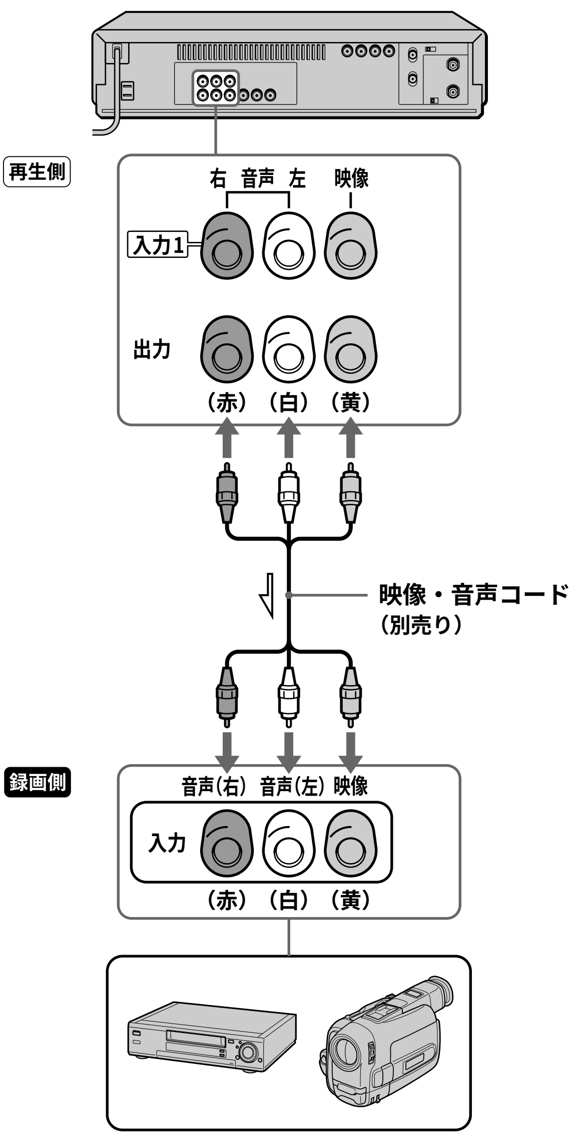
- 再生側の機器がモノラルのときは、音声コードは必ず音声左（モノ）端子につないでください（入力2のみ）。
- 本機で録画するときに、本機後面の入力1端子を使うこともできます。

ご注意

- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。

次のページにつづく

本機で再生するとき



⟹：映像・音声信号の流れ

ダビング・編集する

テープの内容をそのままダビングしたり、好きな場面だけ編集することができます。

1 **テレビの電源を入れてから、テレビの入力を録画側の機器に切り換える。**

2 録画側 再生側

両方のビデオデッキにカセットを入れる。

3 再生側

画面表示を消す。

画面表示を出したままにしておくと、画面表示もいっしょに録画されます。

本機が再生側のときは、メニューの「各種設定1」の「自動画面表示」を「切」にします（☛49ページ）。

4 再生側

二か国語放送などのテープからダビングするときは、録音したい音声を選ぶ。

本機が再生側のときは、あらかじめ再生し、音声切換ボタンを押して選びます。

音声切換ボタンが再生側の機器にないときは、この手順をとばします。

5 録画側

再生側の機器をつないでいる入力（「入力1」、「入力2」など）に切り換える。

本機が録画側のときは、再生側の機器をつないでいる入力端子を、ビデオチャンネル＋/－ボタンで選びます。

- 入力1端子のときは「L1」
- 入力2端子のときは「L2」

ビデオ本体の表示窓



6 録画側

録画モードを選ぶ。

本機が録画側のときは、標準/3倍ボタンを押して選びます。

7 録画側

録画一時停止にする。

再生側

再生一時停止にする。

8 録画側 再生側

両方の一時停止を解除する。

録画が始まります。

9 **好きな場面だけ編集するとき**

録画側

画像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。

再生側

録画を再開したい場面の直前で再生一時停止にする。

手順**8**と**9**を繰り返して、好きな場面だけ編集します。

10 録画側 再生側

録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。

ご注意

- 編集したテープを再生すると、場面のつなぎ目で画像が乱れることがあります。

その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。



使えるテープと再生・録画方式について

本機はVHS方式です。VHSテープも、S-VHSテープも使えますが、S-VHS方式で録画することはできません。

再生について

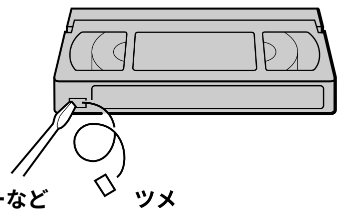
録画済みテープの記録方式（S-VHS/VHS）と録画モード（標準/3倍）を自動判別して再生します。
S-VHS方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません（簡易再生）。

ご注意
- 日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- S-VHS方式で録画したテープをスローなど特殊再生すると画像が乱れることがあります。

録画について

VHSテープもS-VHSテープもVHS方式で録画されます。

ちょっと一言
- 録画内容を消したくないときは、ツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。

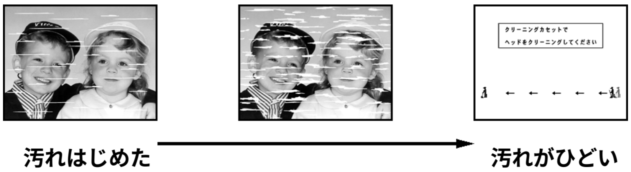


使用上のご注意

ヘッドのお手入れ－きれいな画像にするために

次のような症状が出たら、ヘッドが汚れています。すぐに別売りの乾式クリーニングカセット（T-25CLD、T-25CLDRなど）で、ヘッドを連続1分間クリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

- 画像がザラついたり、不鮮明になる。
- 「クリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください」と画面に表示される。



汚れはじめたとき → 汚れがひどいとき

ヘッドを良い状態で維持するには

- レンタルテープをお使いになったときは、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。
- 約20時間使ったら、ヘッドを10秒間クリーニングしてください。

ちょっと一言

- 本機がヘッドの汚れを検知すると、「しばらくお待ちください」と画面に表示され、クリーニング動作をすることがあります。クリーニング中は、テープが走行したり、動作音がすることがあります。
- 画像が出るクリーニングカセットをお使いになると、10数秒で終了のメッセージが出ることがあります。連続1分間クリーニングするには、停止せずに、そのままクリーニングを続けてください。

ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、繰り返しヘッドをクリーニングします。ただし、3回以上繰り返さないでください。それでも正常にならないときは、テープの録画状態がよくないか、ヘッドの摩耗が考えられます。別のテープを再生しても、正常な画像が出ないときは、ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）以外の湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- ソニー製湿式クリーニングカセット（T-25CLW）は、定期的なクリーニングでのご使用をおすすめします。お使いになるときは、クリーニングカセットの取扱説明書をご覧ください。

ビデオテープについて

- 落としたり、強い振動、ショックを与えないでください。
- ムラなく巻き取り、ケースに入れて立てて保管してください。
- ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、熱器具の近く、チリ、ホコリの多い場所およびカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。
- 磁気を持ったものを近づけないでください。大切な記録が損なわれることがあります。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

結露（露つき）について

部屋の暖房を入れた直後など、本機内部のドラムやテープに水滴がつくことがあります。これを結露（露つき）といいます。そのままにしておくと、テープがドラムに貼りついて本機の故障やテープを傷める原因となります。
結露が起こると、ビデオ本体の表示が点滅して、本機はまったく動作しなくなったり、カセットが自動的に出てきたりします。

結露が起きたときは

電源を入れたまま1時間以上放置し、再度電源を入れ直してからお使いください。もし何時間たっても正常に動作しないときは、ソニーサービス窓口にご相談ください。

テープの結露が起きたときは

テープが結露すると、カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因となります。このときは乾燥するまでテープは使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

電源

電源が入っているのに操作できない。
- → 結露（露つき）が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の◘表示が消えるまで（1時間以上）待つ。

電源が入らない。
- → 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。

カセット

カセットが入らない。
- → 電源プラグをコンセントに差し込む。
- → テープの見える面を上にして入れる。
- → 他のカセットが入っている。カセット取出し⏏ボタンを押して取り出す。
- → 結露が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の◘表示が消えるまで（1時間以上）待つ。

カセットを入れると出てくる。
- → 結露が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の◘表示が消えるまで（1時間以上）待つ。

画像

ビデオの画像が映らない。
- → テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2（放送のないほう）にし、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を点灯させる。
- → メニューが出ている。メニュー/予約ボタンを押して消す。
- → 予約画面が出ている。メニュー/予約ボタンを押す。
- → テープに何も記録されていない。
- → お帰りなサーチ画面またはマイテープメモリー画面が出ている。お帰りなサーチボタンを押す。

再生した画像がチラつく、汚い。
- → トラッキングがずれている。トラッキング+/−ボタンで調整する（☞70ページ）。
- → ビデオヘッドが汚れている。別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングする（☞97ページ）。
- → テープに傷がある。

ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。
- → アンテナやテレビを正しくつなぐ（☞7ページ）。
- → メニューの「チャンネル合わせ」でチャンネルを合わせる（☞37ページ）。
- → 外部入力になっている（ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」が表示されている）。ビデオチャンネル+/−ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。

ビデオで受信しているテレビ放送の画像が汚い。
- → 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
- → アンテナの向きを調節する。
- → 画像を微調整する（☞47ページ）。
- → 本機とテレビを離して設置する。
- → 本機から離してアンテナ線をたばねる。

BSが映らない。
- → BSアンテナやBSデコーダーを正しくつなぐ（☞11、14ページ）。
- → BSアンテナの向きを調節する（☞15ページ）。
- → BSアンテナのごみや雪を取り除く。
- → メニューの「BS受信チャンネル設定」で、受信するチャンネルを「自動」にする（☞36ページ）。

WOWOWが映らない。
- → 受信契約をして、BSデコーダーを正しくつなぐ（☞40ページ）。
- → BSデコーダーの電源を入れる。
- → メニューの「BS受信チャンネル設定」で、受信するチャンネルを「自動」または「デコーダー」にする（☞36ページ）。

テレビのチャンネルを変えられない。	➔ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を消す。 ➔ アンテナ線を正しく接続する（☞8ページ）。接続が終わったら、かんたん設定をする（☞20ページ）。
本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。	➔ ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」をビデオ本体の表示窓に出す。
本機につないだ他機で再生・受信している画像がゆがむ。	➔ DVDプレーヤーやビデオデッキなどで再生しているソフトや、デジタルCSチューナーなどで受信している信号に、著作権保護のための信号が含まれている。プレーヤーやチューナーなどの機器を本機からはずして、テレビに直接つなぐ。
音声付早見再生中に画像が乱れる。	➔ 早見再生中に、トラッキング＋/－ボタンで調整する（☞70ページ）。このとき、画像がチラつくことがある。

音声

再生時に音声が途切れる。	➔ テープに傷がある。
2つの音が混ざって聞こえる。	➔ 音声切換ボタンを押す。 ➔ メニューの「各種設定1」で「音声ミックス」を「切」にする(☞49ページ)。
ステレオ放送または二か国語放送を録画したテープの音声が切り換えられない。	➔ モノラル音声が選ばれている。音声切換ボタンを押してステレオ音声を選ぶ。 ➔ モノラルで録画されたテープは、常にモノラル音声になる。 ➔ 主音声だけで録画されたテープは、常に主音声になる。 ➔ テレビとビデオをアンテナ線だけでつないでいる。映像・音声入力端子付きテレビのときは、映像・音声コードもつなぐ。 ➔ 録画するときにメニューの「各種設定1」の「自動ステレオ受信」を「入」にしておく（☞49ページ）。 ➔ 電波が弱いためモノラルまたは主音声だけで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。
ビデオで受信している二か国語放送の音声が、音声切換ボタンで切り換えられない。	➔ メニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「入」にする（☞49ページ）。

録画・予約・編集

録画●ボタンを押すと、カセットが出てくる。	➔ カセットが録画できない状態になっている。録画したいときは録画できる状態にする（☞96ページ）。
裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。	➔ テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を消す。
予約したのに録画されていない。	➔ 予約待機中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す（☞44ページ）。 ➔ 電源プラグをコンセントからはずし、もう一度差し込む。
予約した内容が途中で切れている。	➔ 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞44ページ）。 ➔ 予約が重なっていた（☞63ページ）。 ➔ プロ野球中継など前の番組が延長されたため。
予約した内容が途中から始まっている。	➔ 予約録画が始まる前に停電があり、回復時から録画が行われたため。
クイックタイマーが途中で終わっている。/途中が抜けている。	➔ クイックタイマー録画中に停電が起きて電源が切れたため。停電すると時間だけが減り続ける。1時間以内に停電が回復すれば時間は止まらず、回復時から残り時間が録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（☞44ページ）。

次のページにつづく

Gコード

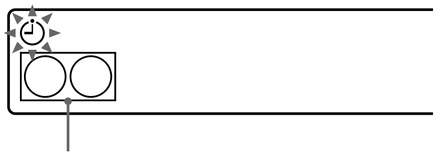
Gコードが入力できない。予約内容が違う。	→ 間違ったGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。 → 日付がずれている。日付・時計を正しく合わせる（☞44ページ）。 → 間違った地域番号が設定されている。正しい地域番号を設定する（☞24、38ページ）。 → 受信している放送局が登録されていない。チャンネルを追加する（☞31ページ）。 → ケーブルテレビ（CATV）は、Gコードで予約できないことがある。時刻指定予約をする。

デジタルCSチューナーからの録画

シンクロ録画予約したのに録画されていない。	→ シンクロ録画予約待機中に停電があり、ビデオ本体の「シンクロ」表示が消灯したため。 → デジタルCSチューナーの電源を切り忘れたため。デジタルCSチューナーの電源を切ってからシンクロ録画予約待機にする（☞80ページ）。
シンクロ録画予約した内容が途中で切れている。	→ 本機とデジタルCSチューナーの予約が重なっている（☞81ページ）。 → シンクロ録画中に停電が起きて電源が切れたため。
デジタルCSチューナーの電源を入れると、本機が自動的に録画を始めてしまう。	→ デジタルCSシンクロ録画機能が働いている。ビデオ本体のシンクロ録画ボタンを押して、「シンクロ」表示を消灯させる（☞81ページ）。

表示

メニューや画面表示が画面に出ない。	→ テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2（放送のないほう）にし、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を点灯させる。
メニューが操作の途中で消える。	→ リモコンのボタンを押さずにしばらくたつと、メニューは自動的に消える。始めから操作し直す。
ビデオ本体の⏲表示が点滅する。	→ 「カセット」表示が点灯するときは、予約待機中で、テープが終わりまで進んでいるため。テープを巻き戻し、電源を切る。



カセット表示

	→ 「カセット」表示が出ないときは、予約待機中で、カセットが入っていない。カセットを入れ、電源を切る。
ビデオ本体のテープカウンターが動かない。	→ 録画されていない部分は動かない。
ビデオ本体に「－：－－」表示が点灯している。	→ 時計を合わせる（☞44ページ）。 → 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（☞44ページ）。
お帰りなサーチ画面が表示されない。	→ 1時間以上の停電があり、お帰りなサーチの記録が消えたため。 → カセットを取り出したため。 → 時計を合わせる（☞44ページ）。
ビデオ本体に▣表示が出ている。	→ 自己診断機能が働いている。「自己診断表示」（☞102ページ）にしたがって対応する。
ビデオ本体の⏲表示が、予約待機中または予約録画中なのに消えている。	→ 予約録画中にテープが終わりまで進んだため。続けて録画する場合は、録画するテープを入れ、電源を切る。

ビデオ本体の「シンクロ」表示が、シンクロ録画予約待機中またはシンクロ録画中なのに消えている。	→ シンクロ録画中にテープが終わりまで進んだため。続けて録画する場合は、録画するテープを入れ、シンクロ録画ボタンを押す。
「クリーニングカセットでヘッドをクリーニングしてください」という表示が消えない。	→ ビデオヘッドが汚れている。別売りのソニーのクリーニングカセットでヘッドをクリーニングする（☞97ページ）。 → テープが汚れている。別のテープを再生する。 → トラッキングが合っていない。カセットを入れ直し、トラッキングを自動調整に戻す。

リモコン

リモコンが働かない。	→ 乾電池が消耗している（☞5ページ）。 → 乾電池が入っていない（☞5ページ）。 → 乾電池を交換すると、リモコンのリモコンモードおよびテレビメーカー設定はお買い上げ時の設定に戻る。リモコンのリモコンモードおよびメーカー番号を合わせ直す（☞6、43ページ）。 → 本体の電源を入れる。 → リモコンを本体に向けて操作する（☞5ページ）。 → ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが違っている。同じリモコンモードにする（☞6ページ）。 → 予約待機中は電源スイッチまたはシンクロ録画ボタン、CSダイレクトボタン以外は働かない。 → ビデオ本体の「シンクロ」表示が点灯しているときは、デジタルCSシンクロ録画機能が働いている（本体のボタンも働かない）。ビデオ本体のシンクロ録画ボタンを押して、「シンクロ」表示を消灯させる（☞81ページ）。
本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニーのビデオが同時に動いてしまった。	→ 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（☞6ページ）。
リモコンの数字ボタンでチャンネルを選ぶことができない。	→ チャンネルは、チャンネル＋/－ボタンで選ぶ。数字ボタンはタイマー予約やGコード予約をするときに使う。

自己診断表示
（表示が出たら）

本機には自己診断表示機能がついています。これは結露が起きているときに、ビデオ本体に表示を出してお知らせする機能です。
表示が出たら、電源を入れたまま、表示が消えるまで（1時間以上）待ってください。
正常に戻らないときは、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が、添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではビデオデッキの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。
●型名：SLV-R550
●故障の状態：できるだけ詳しく
●購入年月日：

テクニカルインフォメーションセンターのご案内

お買い上げいただいたビデオカセットレコーダーは、お買い上げ日より1年間、テクニカルインフォメーションセンターでも保証サービスを行っております。
製品の品質には万全を期しておりますが、万一、故障などの不具合が生じた場合や、接続や操作の方法がわからない場合は、まず、裏表紙のフリーダイヤルにお問い合わせください。
また、製品に対するご意見なども、お気軽にお寄せください。よりよい製品作りに生かしていきたいと考えております。

あらかじめ以下のことをお調べいただくと、対応が円滑に進むこともあります。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

●型名：　SLV-R550
●ビデオテープの種類：　長さ（30、60、90、120、180など）
●接続しているアンテナ：VHF/UHF、VHF/UHF/BS混合、CATV
●つないでいるテレビのメーカーと型名

今後とも、ソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

主な仕様

システム

録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式
ハイファイ録音方式	回転2ヘッドハイファイステレオ方式（VHS従来音声トラックはモノラル録音）
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度	33.4mm/秒（標準）、 11.1mm/秒（3倍）
使用可能テープ	VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間	標準： 3時間30分（T-210使用時） 3倍： 10時間30分（T-210使用時）
早送り・巻き戻し時間	1分以内（T-120使用時）
受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル CATV：C13～C63チャンネル BS：1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、 75Ω F型コネクター BS-IF: 75Ω F型コネクター （コンバーター用電源出力DC15V 最大4W）、 （本体電源スイッチと非連動）
映像入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
映像出力	出力の1系統、 ピンジャック、 1Vp-p（75Ω不平衡）
音声入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、 ピンジャック（左、右） 入力レベル：327mVrms （入力インピーダンス：47kΩ以上）
音声出力	出力の1系統、 ピンジャック（左、右） 出力レベル：327mVrms （出力インピーダンス：10kΩ以下）
検波入力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
検波出力	ピンジャック、75Ω、0.67Vp-p
ビットストリーム入力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p
ビットストリーム出力	ピンジャック、75Ω、0.5Vp-p

電源部・その他

電源部	AC100V、50/60Hz
消費電力	20W （コンバーター用電源「切」時）
待機消費電力	1.8W* 2.1W（時刻表示点灯時） 0.6W（時刻表示消灯時） * 省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
補助電源コンセント	非連動（最大200W）
時計方式	クォーツクロック、 12時間デジタル表示
停電補償時間	1回　約1時間以内
許容動作温度	5℃～ 40℃
許容保存温度	－20℃ ～ 60℃
最大外形寸法	幅 430×高さ 97×奥行き 291mm （最大突起含む）
本体質量	約 4.5kg
付属リモコン	RMT-V295 電源：DC 3V 単3形（R6）乾電池2個付属
付属品	5ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

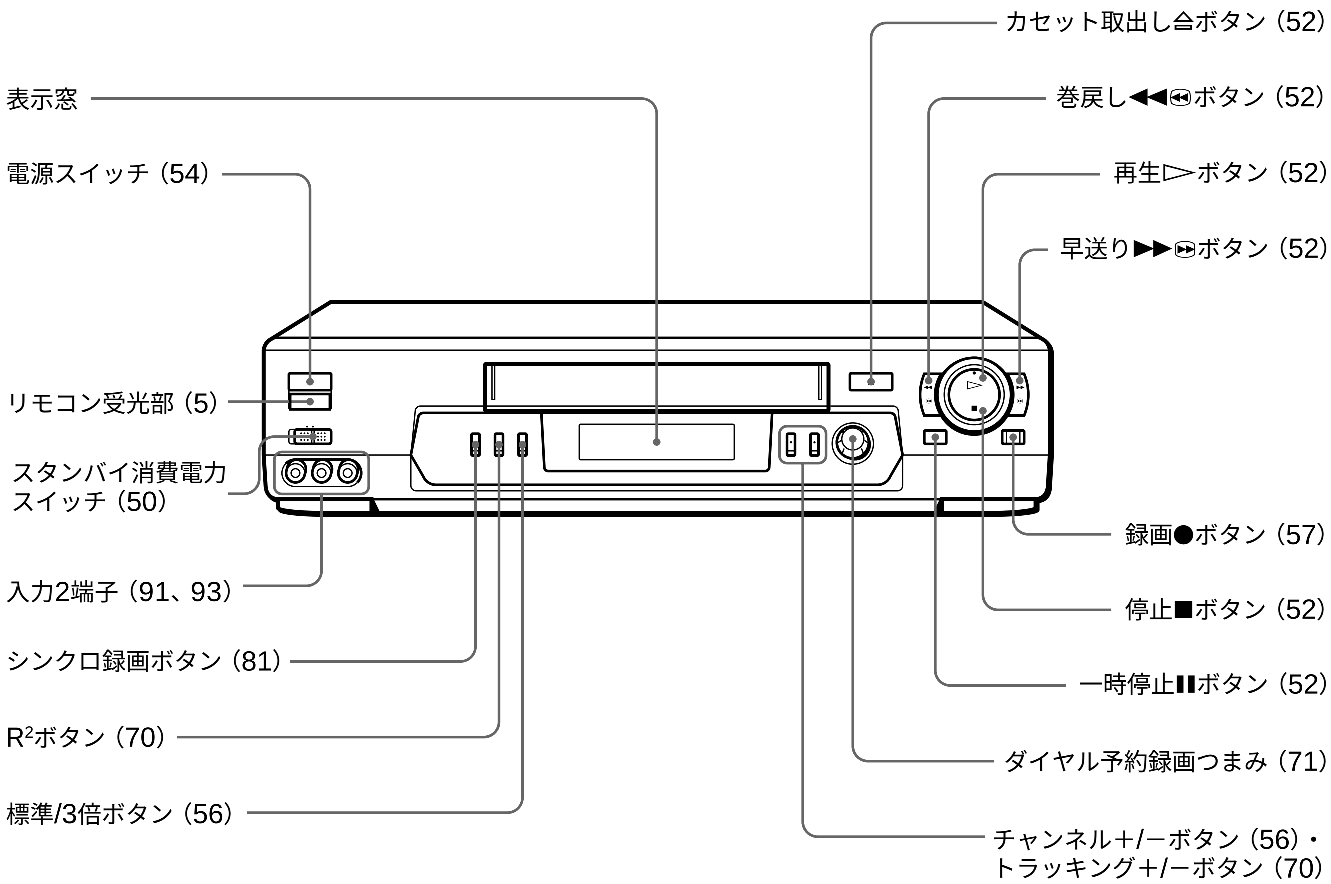
各部のなまえ

各部の説明は（　）内のページをご覧ください。

本体

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

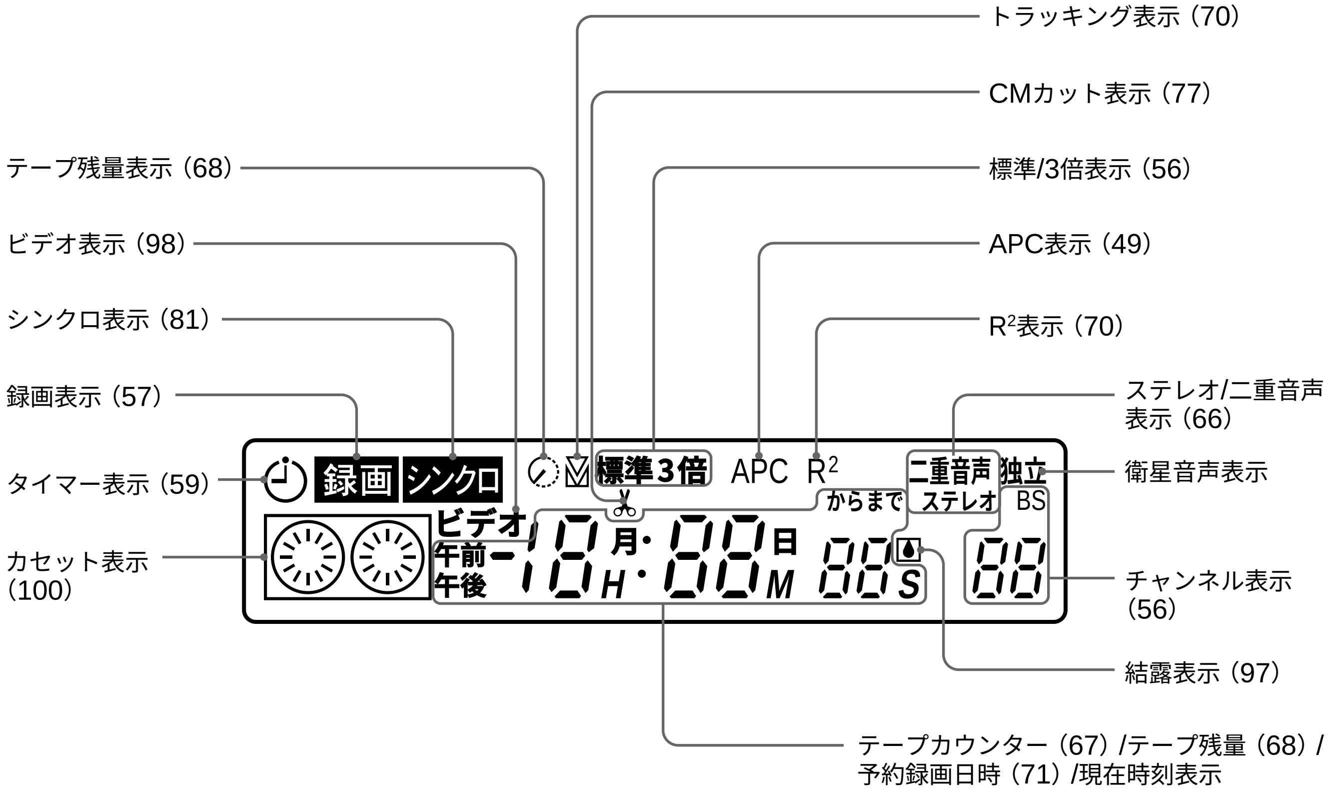
前面



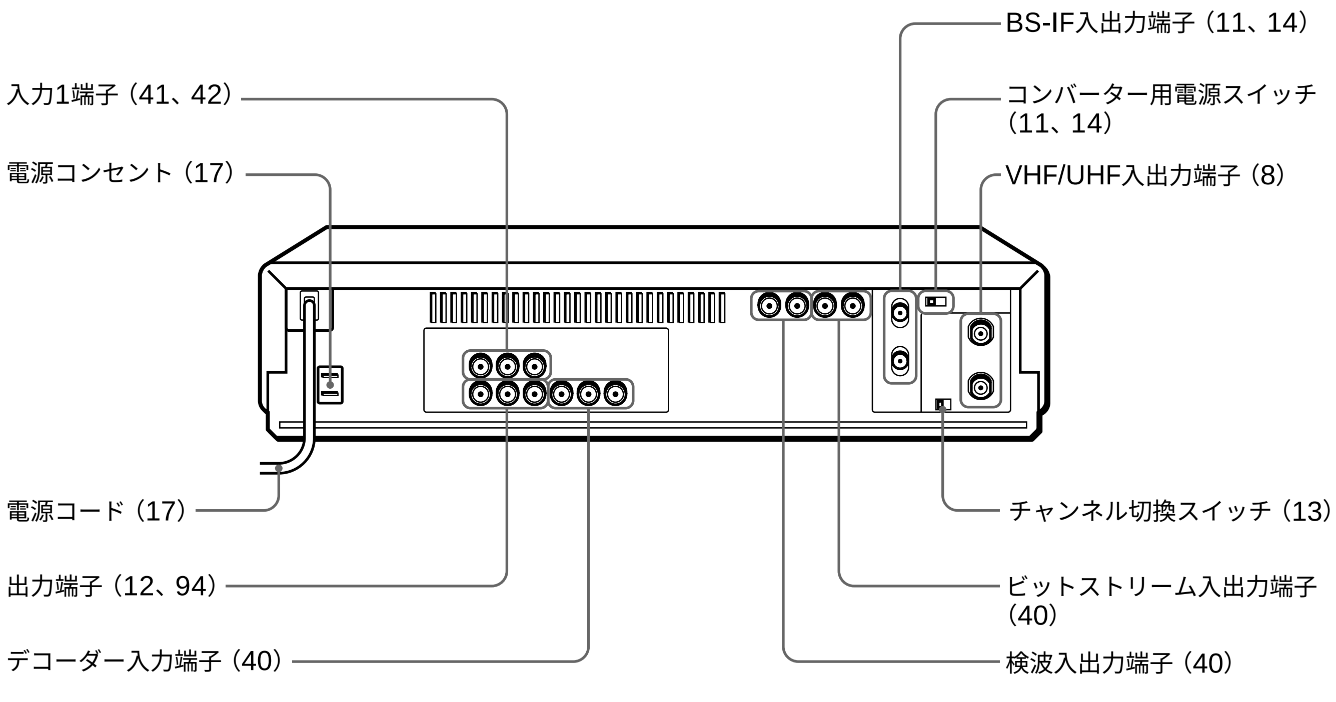
次のページにつづく

各部のなまえ（つづき）

本体表示窓

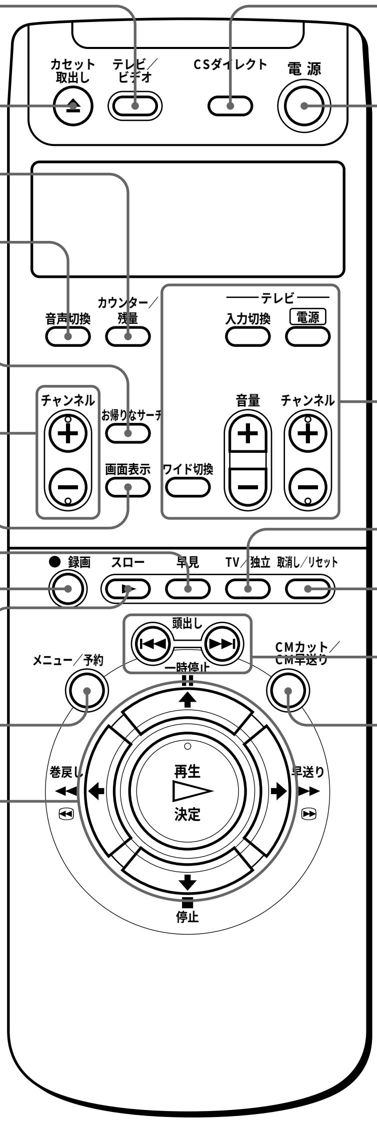


後面



リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。

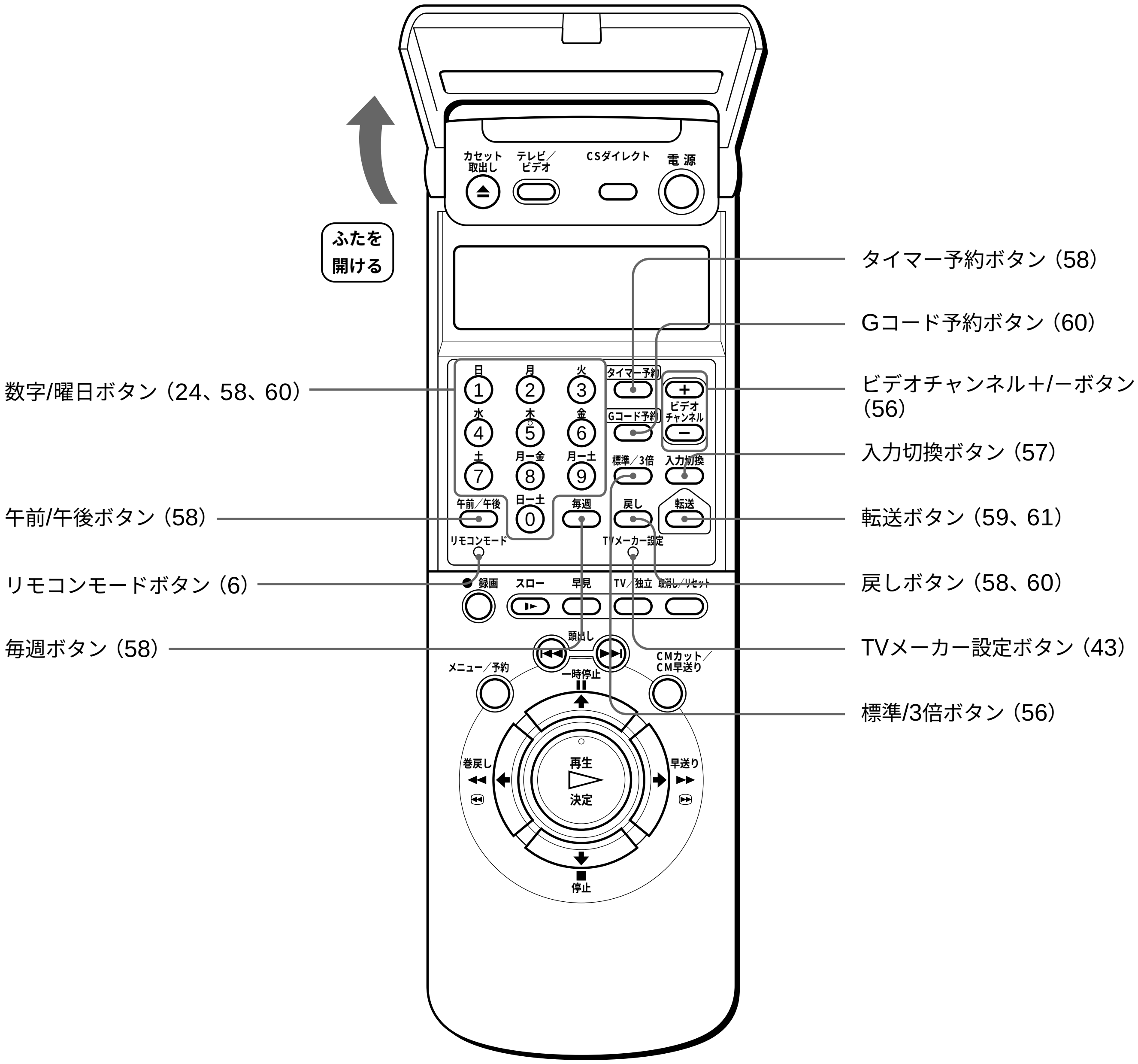


テレビ/ビデオボタン（98）
カセット取出し⏏ボタン（52）
カウンター/残量ボタン（68）
音声切換ボタン（66）
お帰りなサーチボタン（83、87）
（ビデオ）チャンネル＋/－ボタン（56）
画面表示ボタン（67）
早見ボタン（65）
録画●ボタン（57）
スロー▮▶ボタン（65）
メニュー/予約ボタン（24、62）
一時停止❚❚/⬆ボタン（52）
停止■/⬇ボタン（52）
巻戻し◀◀⏪/⬅ボタン（52）
早送り▶▶⏩/➡ボタン（52）
再生▷/決定ボタン（52）

CSダイレクトボタン（79）
電源スイッチ（54）
テレビ用ボタン
　入力切換ボタン
　電源スイッチ
　ワイド切換ボタン
　　（ワイドTVのみ）
　音量＋/－ボタン
　チャンネル＋/－ボタン
TV/独立ボタン（55）
取消し/リセットボタン
（60、63、67）
頭出し⏮/⏭ボタン（69）
CMカット/CM早送りボタン
（64、77）

次のページにつづく

ふたを開けたとき


ふたを
開ける
カセット
取出し
テレビ／
ビデオ
CSダイレクト
電源
タイマー予約ボタン（58）
Gコード予約ボタン（60）
ビデオチャンネル＋/−ボタン
（56）
入力切換ボタン（57）
転送ボタン（59、61）
戻しボタン（58、60）
TVメーカー設定ボタン（43）
標準/3倍ボタン（56）
数字/曜日ボタン（24、58、60）
午前/午後ボタン（58）
リモコンモードボタン（6）
毎週ボタン（58）
録画
スロー
早見
TV／独立
頭出し
メニュー／予約
一時停止
CMカット／
CM早送り
巻戻し
再生
決定
早送り
停止

リモコン表示窓

Gコード表示（60）

標準/3倍表示（59、60）

リモコンモード表示（6）

乾電池消耗表示（6）

CMカット表示（77）

転送表示（59、61）



予約録画（日付/開始時刻/終了時刻/チャンネル）表示（59）/Gコード番号表示（60）

その他

用語解説

五十音順

カ行

ガイドチャンネル
ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機のドラムやテープに水滴が付くことです。テープがドラムに貼り付いて故障の原因になります。電源を入れたままビデオ本体の表示が消えるまで1時間以上待ってください。

検波
放送衛星から送られてくるFM電波を復調することです。

サ行

受信チャンネル
ビデオが放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定されます。

タ行

デジタルCS放送
通信衛星を使ったCS放送の一種です。従来のアナログCS放送とは違い、映像や音声をデジタル化することにより、大量の情報を扱うことができます。これにより、多チャンネルの放送を高画質・高音声で楽しむことができます。デジタルCS放送を受信するには、専用のチューナーとアンテナが必要です。
CSはCommunication Satellite（コミュニケーション・サテライト）の略です。

トラッキング
テープに記録された信号をなぞって読みとるようにすることです。ずれると再生時に画像がチラついたり、雑音が入ったりします。

ナ行

ノーマル音声
ハイファイでないVHSビデオで録画・再生するときやアフレコ機能のあるVHSビデオでアフレコするときに使われるモノラル音声です。

ハ行

ハイファイ音声
ハイファイビデオ（本機など）で再生したときに聞こえる高品質なステレオ音声です。

ビットストリーム
放送衛星から送られてくる電波のデジタル信号（音声信号とデータ信号）のことです。データ信号は、文字放送や静止画放送、ファクシミリ放送などが開始したときに送られてくる信号です。

表示チャンネル
ビデオで放送局を選ぶとき表示されるチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、変更することができます。

ヘッド
テープに信号を記録したり、テープから信号を読みとる部分です。美しい画像を楽しむために定期的にクリーニングしてください。

ヤ行

予約待機
予約をすると、ビデオ本体の表示が点灯して電源が切れます。これが予約待機（予約録画待ち）の状態です。予約した時間になると自動的に録画が行われます。録画開始時刻に電源が入っていると、録画が行われません。

ラ行

リモコンモードボタン
2台以上のソニーのビデオデッキを使うとき、操作したいデッキだけが反応するようにリモコンの信号を切り換えるボタンです。ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていないと、リモコンでは操作できません。

アルファベット順

APC

他機で録画したVHSテープの再生・録画やレンタルビデオの再生を、テープやヘッドの状態を自動的に判断して、最適な画質にします。本機ではメニューで「APC」を「切」にしない限り常にはたらきます。

APCはAdaptive Picture Control（アダプティブ・ピクチャー・コントロール）の略です。

BS**コンバーター**

放送衛星から送られてくる高周波数の電波を、BSチューナーで受信できるよう低周波数に変換する機器です。BSコンバーターは、BSアンテナに内蔵されています。本機とBSアンテナを直接つないだときは、本機のコンバーター用電源で、電源を供給します。

BS**デコーダー**

民間BS（WOWOWなど）のスクランブルのかかった電波を解読する機器です。

CATV

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。

CATVはCable Television（ケーブル・テレビジョン）の略です。

G**コード**

一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾にのっている、番組を予約するための番号です。

索引

五十音順

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

アルファベット順

Sony online　http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル　**0120-88-9374**
受け付け時間　**午前9時〜午後5時**（年末、年始、祝日を除く毎日）

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル………………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax ……………………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月〜金
9:00〜20:00
土・日・祝日
9:00〜17:00

Printed in Japan